

統計数理研究所調査研究レポート No.108

# 多摩地域 住民意識調査

— 立川市・小平市 郵送調査 (2012) —

土屋 隆裕

2013年2月

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

統計数理研究所

〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3

# 統計数理研究所調査研究レポート

## ISM Survey Research Report

統計数理研究所調査研究レポートは、当研究所の研究調査のデータの発表を目的として、調査研究レポート編集委員会の審査を経て、適宜、発刊する。ただし、内容に関してはすべて各著者・編者が責任を負う。著作権は統計数理研究所にあるものとする。調査研究レポート編集委員会の文書による承諾なしには、調査研究レポートの全部または一部の転載や複製は、いかなる形式、いかなる媒体においても禁ずる。ただし、各著者が執筆した部分については、本人が論文等で活用する権利は認める。

(注) 本調査研究レポートは過去に以下のような名称で発刊されてきたが、平成 22 年 12 月に誌名は現在の「統計数理研究所調査研究レポート（略称 調査研究レポート）」と変更された。

- No.1～2 統数研究レポート
- No.3～41 数研究レポート
- No.42～101 統計数理研究所研究レポート
- No.102～ 統計数理研究所調査研究レポート

The Institute of Statistical Mathematics issues the series of ISM Survey Research Report under the supervision of the committee of ISM Survey Research Report in order to publish data of surveys carried out by the institute. The author(s) and/or editor(s) of each issue, however, are responsible for the content. Copyright is reserved by the Institute of Statistical Mathematics. No part of any issue may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electric or mechanical, including photocopy, recording, or any information storage and retrieval system, without permission in writing from the committee of the institute. The author or editor of each issue, however, may make use of his/her writing in another academic paper or article.

(Note) This series of survey reports has been published under different titles in the past, but it has been renewed as “統計数理研究所調査研究レポート (ISM Survey Research Report)” in December of 2010.

- No.1～2 統数研究レポート (Research Report, General Series)
- No.3～41 数研究レポート (Research Report, General Series)
- No.42～101 統計数理研究所研究レポート (Research Report, General Series)
- No.102～ 統計数理研究所調査研究レポート (ISM Survey Research Report)

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構  
統計数理研究所  
〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3  
電話 050-5533-8500(代表)

The Institute of Statistical Mathematics  
10-3 Midori-cho, Tachikawa  
Tokyo 190-8562, JAPAN  
Phone: +81-(0)50-5533-8500 (receptionist)

統計数理研究所調査研究レポート No.108

# 多摩地域 住民意識調査

— 立川市・小平市 郵送調査 (2012) —

土屋 隆裕

2013年2月

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

統計数理研究所

〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3



# 目次

第Ⅰ部 調査の方法と結果	1
第1章 調査の概要	3
1.1 調査の目的	3
1.2 調査結果の概要	4
第2章 調査の方法	6
2.1 調査計画の概要	6
2.1.1 調査対象	6
2.1.2 標本抽出方法	6
2.1.3 調査実施方法	6
2.1.4 調査実施時期	7
2.1.5 調査項目	7
2.1.6 調査実施体制	7
2.2 比較調査の内容	8
2.2.1 比較調査の内容	8
2.2.2 調査協力依頼状	8
2.2.3 調査説明書	8
2.2.4 調査票デザイン	9
2.3 母集団推定の方法	9
2.3.1 ウェイト算出の方法	9
2.3.2 標準誤差算出の方法	12
2.4 文献	13
第3章 調査の結果	14
3.1 回収の状況	14
3.2 調査票デザイン	17
3.3 調査項目への回答	18
3.3.1 地域特性	18
3.3.2 暮らし向きや健康	21
3.3.3 社会的な問題	26

第Ⅱ部 資料	31
第4章 集計表	33
4.1 質問文と集計表の見方 . . . . .	33
4.2 質問文と集計表 . . . . .	34
第5章 調査票等送付物	87
5.1 調査協力依頼状 . . . . .	88
5.2 調査説明書 . . . . .	90
5.3 調査票 . . . . .	92
5.3.1 通常 . . . . .	92
5.3.2 小文字 . . . . .	94

## 第I部

# 調査の方法と結果





# 第1章 調査の概要

## 1.1 調査の目的

### 本調査の目的

本調査の目的は大きく二つある。第一の目的は、東京多摩地域の住民を対象に郵送法による意識調査を実施し、地域住民に対する意識調査の実施方法を調査研究するとともに、各市町村住民の意識の特徴を明らかにすることである。統計数理研究所では昭和28年以来5年ごとに「日本人の国民性調査」(以下、国民性調査)を繰り返し、戦後日本人の意識動向を把握してきた。国民性調査の目的は日本人の成人全体の意識を把握することであり、その標本設計は市町村レベルでの結果表章を想定していない。しかし地域的な格差の拡大が懸念される中で、市町村の間での意識の違いを捉え、各市町村の特徴を明らかにしていくことは、今後さらに重要性が増すものと考えられる。そこで平成21年秋に統計数理研究所が東京都港区から東京都立川市に移転したことを契機として、立川市を含む東京多摩地域の住民意識調査を実施することとしたものである。ただしコスト等の観点から、今回の調査は立川市と小平市の2市に限定する。この2市を選んだのは、統計数理研究所が立川市に所在すること、立川市と小平市の対象年齢人口はそれぞれ135,920人と136,741人(平成23年住民基本台帳人口要覧)とほぼ等しく、両市を合わせた結果を表章する際に二つの市の重みがほぼ等しくなることが理由である。

第二の目的は、郵送調査法における回収率向上策および調査票デザインに関して適切な指針を得ることである。郵送調査法における回収率は調査主体の影響を大きく受け、調査主体は変えようがないため、その点では回収率向上のための工夫の余地はない。しかし同じ調査主体であっても、調査の実施方法によって回収率を改善することは可能であろう。そこで本調査では調査協力依頼状と調査説明書の二つの要因に着目し、それぞれ二つの方法を比較することとした。調査協力依頼状に関しては、活字印刷したものと手書き原稿を活版印刷したものとを比較する。手書きの方が親しみやすさが増し、回収率が向上するのではないかという考えからである。また調査説明書に関しては、白黒で調査への回答方法の説明に重点を置いたものと、カラーで調査の目的や結果の活用方法の説明に重点を置いたものとを比較する。後者の方が、対象者に対して調査の意義をより訴えかけることができ、回収率が向上するものと考えられるからである。

さらに自記式調査である郵送調査法では、記入の誤り等といった非標本誤差が、調査員調査よりも大きくなるおそれがある。非標本誤差を抑えた質の高いデータを得るには、調査票のデザインが回答に与える影響を調べ、適切な調査票デザインについて研究することが必須である。そこで本調査では回答選択肢としての「その他」の提示方法の影響を調べることにした。一般に調査員調査では「その他」や「分からない」といった選択肢を対象者に提示することは少ないのに対し、自記式調査ではそれらの選

## 第1章 調査の概要

択肢を調査票上に明示することがある。そのため自記式調査では「その他」や「分からない」の割合が調査員調査よりも高くなり、同じ調査項目であっても異なる調査モード間での比較は難しくなる。そこで本調査では「その他」の文字サイズを他の選択肢よりも小さくした調査票も用意し、文字サイズを揃えたときの結果と比較することで、文字サイズが回答に与える影響を調べることとする。

調査は統計数理研究所 調査科学研究センターの予算で実施し、その企画や実施に当たっては、調査科学研究センターの中村隆教授、吉野諒三教授、前田忠彦准教授、尾崎幸謙助教各位からご助言をいただいた。またデータの整理にあたっては、後藤由美子さんのご協力を得た。なお、本調査研究リポートの内容は全て著者の個人的見解を示すものであり、統計数理研究所や調査科学研究センターとしての見解を示すものではない。

### 1.2 調査結果の概要

調査結果の概要は以下のとおりである。

- ・交通の便がよく商業施設が充実している立川市、自然の不安が少なく治安がよい小平市

「交通の便が良い」や「商業施設が充実している」は、立川市の方が小平市よりも「当てはまる」あるいは「やや当てはまる」という回答が多く、特に「商業施設が充実している」については立川市の方が38ポイントも多い。一方、「物価が安い」「自然災害の不安が少ない」「騒音が少ない」「治安が良い」「自然が多い」については小平市の方が立川市よりも多く、特に「自然災害の不安が少ない」は小平市の方が31ポイントも多い。

- ・生活水準が向上した若年層と悪化した高齢層

最近10年間での生活水準の変化を尋ねたところ、全体では両市とも4割の人が「変わらない」としたものの、年齢層が下がるほど「よくなった」あるいは「ややよくなった」という回答が増え、特に立川市では20代の48%、30代の44%が「よくなった」あるいは「ややよくなった」としている。一方70代では、「よくなった」あるいは「ややよくなった」としたのは立川市で6%、小平市で10%であるのに対し、「わるくなった」あるいは「ややわるくなった」としたのは立川市で42%、小平市で37%であり、高齢層ほど生活水準が悪化したと回答している。

- ・調査依頼状の手書きと調査説明書のカラー詳細化の影響は認められない

活字の調査依頼状の回収率は48.9%、手書きの調査依頼状の回収率は46.7%であり、調査依頼状を手書きとすると回収率は2.2ポイント減少した。また調査方法に重点を置いたモノクロの調査説明書の回収率は48.6%、調査目的に重点を置いたカラーの調査説明書の回収率は47.0%であり、調査説明書をカラー詳細化すると回収率は1.6ポイント減少した。ただし標準誤差の大きさを考慮すると、いずれの条件も回収率に影響を与える要因とは認められなかった。

・「その他」の文字ポイントを落とすと、選択される割合が減少する

調査票上の選択肢「その他」の文字ポイントを小さく印字すると、47の項目のうち35の項目では「その他」の割合が減少し、最大で7.2ポイント差が生じた。小さな文字で「その他」の割合が増加したのは11の項目に過ぎず、増加幅もたかだか3.0ポイントに過ぎなかった。

## 第2章 調査の方法

### 2.1 調査計画の概要

#### 2.1.1 調査対象

調査対象は、立川市あるいは小平市在住の20歳以上80歳未満の日本人個人である。この二つの市を選定した理由は、統計数理研究所が立川市に所在すること、小平市は立川市に接しており立川市と人口規模がほぼ等しいことによる。人口規模が等しいため、この二つの市を合わせた結果を表章する際に、いずれかの市の結果がより大きく影響することを避けられる。

#### 2.1.2 標本抽出方法

標本の抽出は、市を層とした層化二段確率比例抽出法による。なお標本の抽出は全て調査会社（後述）に委託した。

第一次抽出単位（PSU）は町丁字等であり、立川市・小平市ともに40ずつのPSUを抽出することとした。そこで市ごとに、系統抽出法を利用して町丁字における国勢調査区数で確率比例抽出を行った<sup>1</sup>。

第二次抽出単位（SSU）は住民個人である。抽出された町丁字の住民基本台帳を用いて、いずれのPSUにおいても20歳以上80歳未満の個人25名を等間隔系統抽出した。

抽出された標本サイズは立川市1,000人、小平市1,000人の合計2,000人である。

#### 2.1.3 調査実施方法

調査は郵送法により実施した。事前の依頼は行わず、締切までの調査期間中に未返送者に対して督促状を1回発送した。返送者に対しては500円のQUOカードを後日郵送した。

一回目の発送物は以下のとおりである。

- ・調査票：A3一枚に両面印刷し、二つ折したもの
- ・調査協力依頼状：A4一枚に片面印刷し、統計数理研究所長印を押印したもの
- ・調査説明書：A4一枚に片面あるいは両面印刷したもの
- ・返信用封筒：長形3号の封筒に返信先を印刷し90円切手を貼付したもの

後述のとおり、調査票・調査協力依頼状・調査説明書はそれぞれ2種類を用意し、各対象者にはそれらを組み合わせた8通りのうちの一つの組み合わせを送付した（2.2.1節参照）。また返信用封筒に貼付す

---

<sup>1</sup>町丁字における対象年齢人口で確率比例抽出を行うと、抽出ウェイトはより一定となる。しかし、利用できるデータとスケジュールに鑑み、より簡便な方法として調査区数による確率比例抽出を行った。

る切手は8種類を用意し、市・調査協力依頼状・調査説明書の組み合わせごとに異なる切手を用いて、返送された調査票がどの組み合わせで送付されたものか区別できるようにした(表2.1参照)。

これらを角形A4号の封筒に封入し、120円切手を貼付した。送信用封筒表面には統計数理研究所名および調査への協力依頼を印刷した。調査協力依頼状を手書き・活版印刷した対象者には、対象者の住所・氏名を送信用封筒表面に手書きした。それ以外の対象者には、対象者の住所・氏名を宛名ラベルに印刷し、送信用封筒表面に貼付した。

二回目の発送となる督促状は、私製はがきに50円切手を貼付した。一回目の発送と同様に、督促状を手書き・活版印刷した対象者には対象者の住所・氏名を手書きし、それ以外の対象者には対象者の住所・氏名を宛名ラベルに印刷して貼付した。

謝礼であるQUOカードは、A4一枚に片面印刷した礼状ともに、長形3号の封筒で発送した。

#### 2.1.4 調査実施時期

調査票は2012年1月20日(金)に投函した。締切は2月20日(月)とした。2月8日(水)時点での調査票の未到着者に対しては、2月8日(水)に督促状を投函した。謝礼は2月13日(月)および3月2日(金)に発送した。

本調査研究レポートでは、2012年3月16日(金)到着分までを集計対象として扱う。

#### 2.1.5 調査項目

調査項目は全55問であり、「日本人の国民性 第12次全国調査」(中村・前田・土屋・松本, 2009)で使われた調査項目を主に用いた。55問のうち53問は回答選択肢を用いて回答してもらう項目であり、残りの2問(調査票への記入日時と調査票記入に要した時間を問う調査項目)は数値等を記入してもらう項目である。

#### 2.1.6 調査実施体制

調査票、調査協力依頼状(活字)、調査説明書(調査方法)、督促状(活字)、礼状の版下作成は統計数理研究所が行った。調査説明書(調査目的)の原稿作成および印刷は、その内容を統計数理研究所が指示しながら有限会社ユーツークリエイトが行った。調査協力依頼状(手書き)および督促状(手書き)の版下作成、調査票等の印刷、標本の抽出、調査票等の封入・発送作業、督促状の発送作業、謝礼の発送作業は株式会社サーベイリサーチセンターに委託した。したがって、統計数理研究所では抽出された対象者の氏名・住所等の個人情報を保有していない。

調査票の返送先は統計数理研究所とした。発送する調査票には全て通し番号をつけ、統計数理研究所に返送された調査票番号をサーベイリサーチセンターに伝えることで、未返送者への督促状の発送および返送者への謝礼の発送を行った。

## 2.2 比較調査の内容

### 2.2.1 比較調査の内容

本調査では、調査協力依頼状、調査説明書、調査票をそれぞれ2種類ずつ用意し、その影響を調べる。そこで全ての組み合わせ8通りを用意した上で、各市40のPSUを5つずつ8群に無作為に分割し、各群をいずれかの組み合わせに割り当てた。

表 2.1: 比較条件の割当

市	調査協力依頼状	調査説明書	調査票	切手	PSU 数	対象者数
立川	活字	調査方法	通常	1	5	125
立川	活字	調査方法	小文字	1	5	125
立川	活字	調査目的	通常	2	5	125
立川	活字	調査目的	小文字	2	5	125
立川	手書き	調査方法	通常	3	5	125
立川	手書き	調査方法	小文字	3	5	125
立川	手書き	調査目的	通常	4	5	125
立川	手書き	調査目的	小文字	4	5	125
小平	活字	調査方法	通常	5	5	125
小平	活字	調査方法	小文字	5	5	125
小平	活字	調査目的	通常	6	5	125
小平	活字	調査目的	小文字	6	5	125
小平	手書き	調査方法	通常	7	5	125
小平	手書き	調査方法	小文字	7	5	125
小平	手書き	調査目的	通常	8	5	125
小平	手書き	調査目的	小文字	8	5	125
合計					80	2,000

### 2.2.2 調査協力依頼状

調査協力依頼状は、統計数理研究所長名による対象者へのA4一枚の依頼状である(5.1節参照)。活字原稿を印刷したものと、同じ文面を手書きして活版印刷したものとを用意し、手書きをしたことによる回収率への影響を調べる。手書きの方は印刷ではあっても活版印刷であり、また手書き文字であるために親しみやすさが増し、通常の活字印刷による調査協力依頼状よりは回収率が向上するものと考えられる。なお、いずれについても統計数理研究所長印を一枚ずつ押印した。

### 2.2.3 調査説明書

調査説明書は調査の目的や調査方法、問い合わせ先等を説明したA4一枚の説明書である(5.2節参照)。調査“方法”の説明に重点を置いた調査説明書では、調査対象の選び方、回答の方法と返送期限、調査結果の公表方法と問い合わせ先を明記し、片面モノクロ印刷とした。調査“目的”の説明に重点を置いた調査説明書では両面カラー印刷とした。表面では調査を実施している目的や、対象者の協力が不可欠であることをイラストとともに説明し、裏面では調査の内容や調査結果をどう使っていくのかを説明した。調査対象の選び方や返送期限、問い合わせ先は裏面に記した。

調査“目的”の説明に重点を置いた調査説明書では、調査に対する対象者の理解を促すことができ、またカラー化によってより訴求力が高まるため、調査“方法”の説明に重点を置いた調査説明書よりも回収率が向上するものと考えられる。なお、調査“方法”と調査“目的”のいずれの調査説明書においても、返送者には後日 500 円の QUO カードを進呈することを明記した。

#### 2.2.4 調査票デザイン

調査票は A3 一枚に両面印刷し、二つ折りした。回答選択肢を用いた 53 問のうち、47 問では「その他」を示したが、二種類の調査票を用意して、調査票の間では「その他」の示し方を変えた (5.3 節参照)。一方の調査票では、「その他」を「その他」以外の回答選択肢と同じ大きさ (9pt) で示し (以下、通常)、もう一方の調査票では、「その他」とその回答選択肢番号を若干小さな大きさ (7pt) で示した (以下、小文字)。さらに調査票記入所要時間の記入欄の幅を二つの調査票の間で変え、小文字調査票 (64pt) は通常調査票 (28pt) の倍以上とした。

### 2.3 母集団推定の方法

#### 2.3.1 ウェイト算出の方法

母集団推定のためのウェイトは次式を用いる。

$$w_i^c = w_i g_{i,N} g_{i,C} \quad (2.1)$$

$w_i$  は標本抽出デザインを反映した抽出ウェイト、 $g_{i,N}$  は未回収を補正するための調整ウェイト、 $g_{i,C}$  は母集団サイズを用いたキャリブレーションのための調整ウェイトである。これらの算出方法は後述のとおりである。

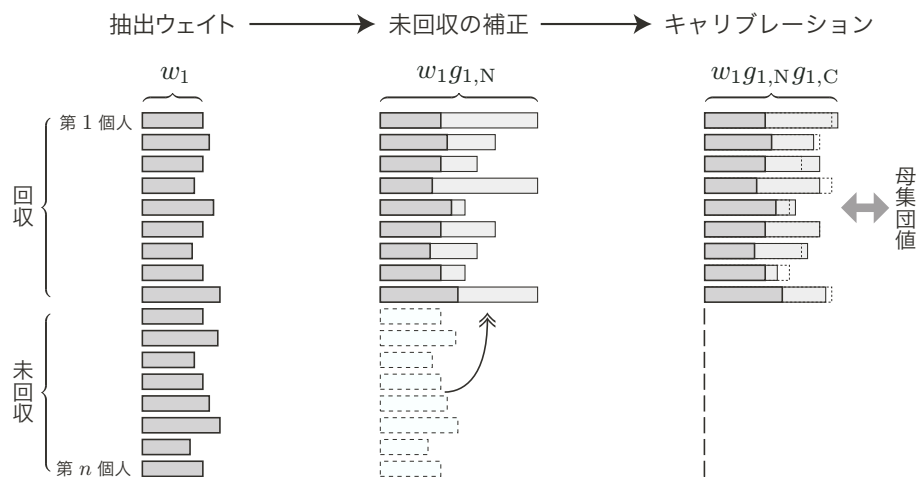


図 2.1: ウェイトの算出

本調査の調査項目は基本的に択一選択項目である。各回答選択肢の母集団割合  $p_y$  は、 $y_i$  を第  $i$  対象者が当該選択肢を選んでいれば 1, そうでなければ 0 という値をとる二値変数として、(2.1) 式のウェイト

## 第2章 調査の方法

ト  $w_i^c$  を用いた以下の加重平均によって推定する.

$$\hat{p}_y = \sum_{i \in s} \delta_{i,R} w_i^c y_i \bigg/ \sum_{i \in s} \delta_{i,R} w_i^c = \sum_{i \in s} \delta_{i,R} w_i g_{i,N} g_{i,C} y_i \bigg/ \sum_{i \in s} \delta_{i,R} w_i g_{i,N} g_{i,C} \quad (2.2)$$

$s$  は抽出した標本全体であり,  $\delta_{i,R}$  は第  $i$  対象者が回答していれば 1, そうでなければ 0 という値をとる二値変数である.

### 抽出ウェイト

標本は市ごとに二段確率比例抽出法で選ばれている (一段目は市ごとに 40 町丁字を確率比例抽出, 二段目は 25 人を系統抽出). そのため, 標本抽出デザインを反映した第  $i$  対象者の抽出ウェイト  $w_i$  は以下のとおりとなる.

$$w_i = \frac{M_h}{40m_j} \times \frac{N_j}{25}, \quad i \in U_j \quad (2.3)$$

$M_h$  は  $h$  市における国勢調査区総数,  $m_j$  は第  $i$  対象者が住む第  $j$  町丁字における国勢調査区数,  $U_j$  と  $N_j$  は第  $j$  町丁字における全対象者とその人数である.

### 未回収補正のための調整ウェイト

未回収補正のための調整ウェイト  $g_{i,N}$  には, (抽出ウェイトによる加重) 回収率の逆数を用いることとした. そこでまず, 回収か未回収かを基準変数とし, 抽出ウェイト  $w_i$  と表 2.2 に示す全 23 変数を用いて分類木 (Breiman, et al. (1984)) を作成した. 表 2.2 のうち, 態度・性別・年齢層・住宅については個人レベルで値が定まる変数であり, 他の変数は平成 22 年国勢調査結果を用いて PSU レベルで値が定まる変数である. 態度変数とは調査に対して積極的な回答者は「積極」, それ以外の回答者と未回収者は「消極」という値をとる変数である. 調査に対して積極的な回答者の回収率は 1, すなわち  $g_{i,N} = 1$  となり, 未回収補正のための調整ウェイト  $g_{i,N}$  は, 調査に積極的ではない回答者に対してのみ実質的に与えられることとなる. なお調査に対して積極的な回答者とは, 以下のいずれかに該当する回答者 142 名とした.

- #1.91 「問 36 再協力の意向」に対して「必ず答えるようにしたい」と回答し, 平成 24 年 1 月 30 日 (月) までに調査票が到着した回答者
- #1.91 「問 36 再協力の意向」に対して「なるべく答えるようにしたい」と回答し, 平成 24 年 1 月 23 日 (月) までに調査票が到着した回答者

得られた分類木は図 2.2 に示すとおりである. 全 23 変数のうち, 分類木に示された 13 変数を用いて, 調整ウェイト作成用に標本全体を 23 グループに分割した. 未回収を補正するための調整ウェイト  $g_{i,N}$  は次式となる.

$$g_{i,N} = \sum_{i \in s} \delta_{i,c} w_i \bigg/ \sum_{i \in s} \delta_{i,c} \delta_{i,R} w_i \quad (2.4)$$

$\delta_{i,c}$  は第  $i$  対象者が第  $c$  グループに属していれば 1, そうでなければ 0 という値をとる二値変数である.



表 2.2: 未回收補正用変数

レベル	変数名	内容	カテゴリ
個人	態度	調査への態度	積極・消極
	性別	性	男性・女性
	年齢層	年齢層	20代・30代・40代・50代・60代・70代
	住宅	住宅の建て方	戸建・共同
PSU	子供	15歳未満の割合	～10%・～15%・15%～
	戸建	一戸建の割合	～30%・～50%・50%～
	給住	給与住宅の割合	～2%・～5%・5%～
	単世	単独世帯の割合	～30%・～50%・50%～
	2次産業	第2次産業従事者の割合	～15%・～20%・20%～
	3次産業	第3次産業従事者の割合	～70%・～75%・75%～
	出生	出生時から住んでいる者の割合	～6%・～8%・8%～
	高卒	高校卒業者の割合	～25%・～30%・30%～
	大卒	大学卒業者の割合	～20%・～25%・25%～

以下は分類木に示されなかったため、ウェイト算出には使われなかった変数

PSU	高齢	65 歳以上の割合	～20%・～25%・25%～
	労働	労働力人口の割合	～50%・～55%・55%～
	非労働	非労働力人口の割合	～30%・～40%・40%～
	雇用	雇用者の割合	～78%・～83%・83%～
	自営	自営業主の割合	～7%・～9%・9%～
	共同	共同住宅の割合	～50%・～80%・80%～
	持家	持ち家の割合	～40%・～60%・60%～
	核	核家族世帯の割合	～55%・～65%・65%～
	未婚	未婚の割合	～30%・～35%・35%～
	居住 20	居住 20 年以上の割合	～15%・～25%・25%～

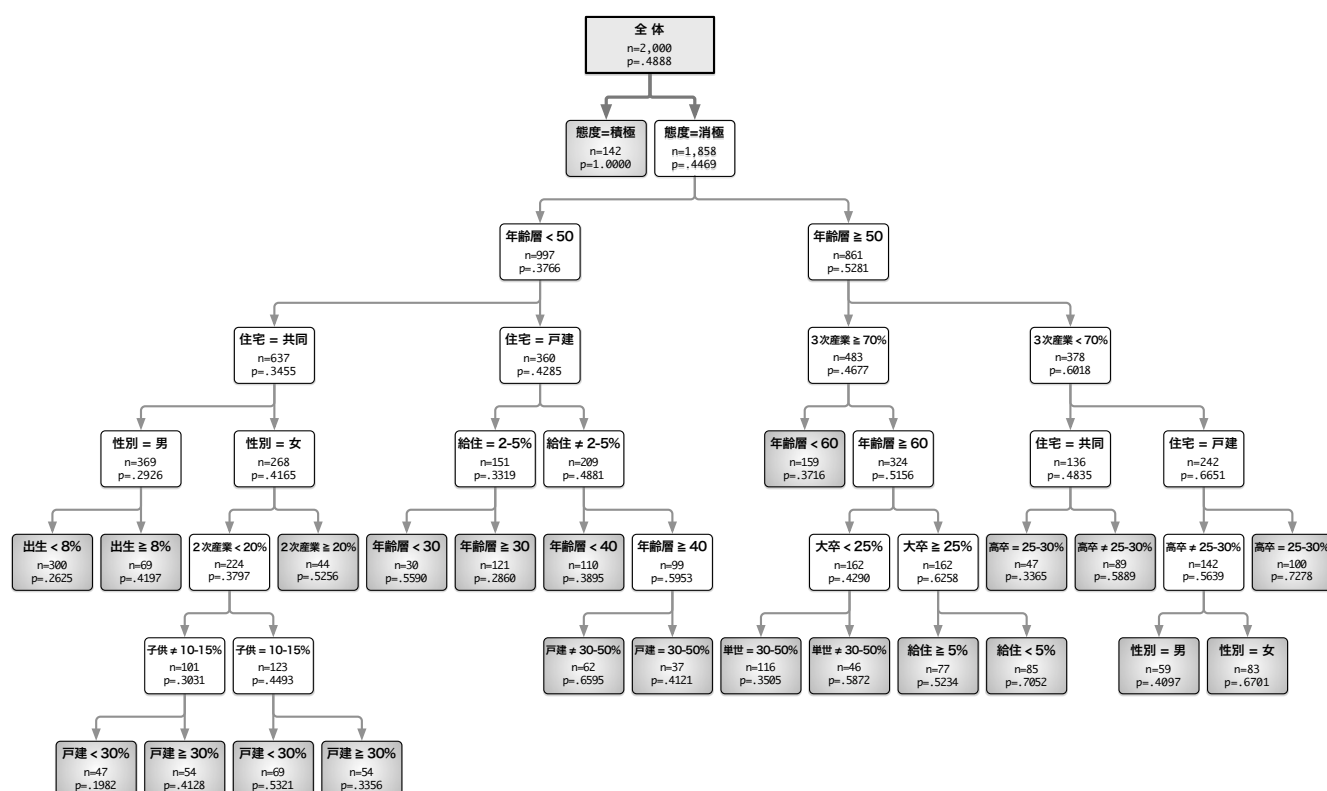


図 2.2: 分類木

## 第2章 調査の方法

### キャリブレーションのための調整ウェイト

未回収を補正したウェイト  $w_i g_{i,N}$  に対し、さらに母集団サイズを用いて、市ごとにキャリブレーションを行った。キャリブレーションに用いる変数は、利用できる情報の正確性に配慮して、性と年齢層の二つとした。母集団サイズは表 2.3 のとおりである (平成 23 年版住民基本台帳人口要覧による)。

表 2.3: 母集団サイズ

	立川市	小平市
全体	135,920	136,741
性別		
男性	69,184	68,569
女性	66,736	68,172
年齢層		
20～29 歳	21,872	21,784
30～39 歳	28,144	26,924
40～49 歳	26,073	27,627
50～59 歳	19,648	20,860
60～69 歳	23,725	22,170
70～79 歳	16,458	17,376

また、ウェイトのキャリブレーション手法としては回帰推定量を用いた。乗法関数やロジット関数を用いたキャリブレーションも試みたが、結果はほとんど変わらなかったためである。キャリブレーションのための調整ウェイトは次式となる。

$$g_{i,C} = 1 + (\boldsymbol{\tau}_{x,h} - \hat{\boldsymbol{\tau}}_{x,h})' \left( \sum_{i \in s_h} \delta_{i,R} w_i g_{i,N} \mathbf{x}_i \mathbf{x}_i' \right)^{-1} \mathbf{x}_i, \quad i \in s_h \quad (2.5)$$

$$\boldsymbol{\tau}_{x,h} = \sum_{i \in U_h} \mathbf{x}_i, \quad \hat{\boldsymbol{\tau}}_{x,h} = \sum_{i \in s_h} \delta_{i,R} w_i g_{i,N} \mathbf{x}_i \quad (2.6)$$

$\mathbf{x}_i$  はキャリブレーションに用いる変数の、第  $i$  対象者の値を並べたベクトルである。つまり、第  $i$  対象者が性別と年齢層のどのカテゴリ (ただし両変数とも最後のカテゴリを除く) に属するかを示す 0/1 と、全体を示す 1 を並べた  $7 \times 1$  のベクトルとなる。 $U_h$  と  $s_h$  は  $h$  市の母集団と標本であり、 $\boldsymbol{\tau}_{x,h}$  は表 2.3 の  $h$  市の数値 (ただし「女性」と「70～79 歳」を除く) を並べた  $7 \times 1$  のベクトルである。

### 回収率算出のためのウェイト

本調査研究の目的の一つとして、調査実施方法の違いによる回収率の比較がある。回収率を算出するときのウェイトは、(2.1) 式や (2.5) 式において  $g_{i,NR} = 1$  とし、市と調査協力依頼状・調査説明書の条件を組み合わせた 8 つのグループごとにキャリブレーションを行ったものを用いる。

#### 2.3.2 標準誤差算出の方法

標準誤差の算出にはジャックナイフ法を用いる。 $h$  市の標本を  $s_h$  ( $s_{\text{立川}} \cup s_{\text{小平}} = s$ )、第  $r$  PSU の標本を  $s_r$  ( $\cup_{r=1}^{80} s_r = s$ ) とすると、第  $r$  反復 ( $r = 1, \dots, 80$ ) では第  $r$  PSU の標本  $s_r$  ( $s_r \subset s_h$ ) を取り除

いて推定値を求める。つまり抽出ウェイト  $w_i$  の代わりに次式の  $w_i^{(r)}$  に対して未回収の補正とキャリブレーションを行い、ジャックナイフウェイト  $w_i^{(r)} g_{i,N}^{(r)} g_{i,C}^{(r)}$  を求める。

$$w_i^{(r)} = \begin{cases} 0 & i \in s_h \text{ \& } i \in s_r \\ \frac{40}{39} w_i & i \in s_h \text{ \& } i \in \bar{s}_r \\ w_i & i \in \bar{s}_h \end{cases} \quad (2.7)$$

ただし  $\bar{s}_r = s \setminus s_r$  と  $\bar{s}_h = s \setminus s_h$  はそれぞれ  $s_r$  と  $s_h$  以外の標本である。

第  $r$  反復の推定値は (2.8) 式となり、推定値の分散は (2.9) 式で求められる。

$$\hat{p}_y^{(r)} = \sum_{i \in s} \delta_{i,R} w_i^{(r)} g_{i,N}^{(r)} g_{i,C}^{(r)} y_i \bigg/ \sum_{i \in s} \delta_{i,R} w_i^{(r)} g_{i,N}^{(r)} g_{i,C}^{(r)} \quad (2.8)$$

$$\hat{V}(\hat{p}_y) = \sum_{r=1}^{80} \frac{39}{40} \left( \hat{p}_y^{(r)} - \hat{p}_y \right)^2 \quad (2.9)$$

## 2.4 文献

Breiman L., Friedman J. H., Olshen R. A., and Stone, C. J. (1984) *Classification and Regression Trees*. Wadsworth.

中村隆・前田忠彦・土屋隆裕・松本渉 (2009) 国民性の研究 第12次全国調査 統計数理研究所研究リポート 99.

# 第3章 調査の結果

## 3.1 回収の状況

全体の有効回収数は 961 件であり、(2.1) 式において  $g_{i,N} = 1$  としたときの回収率<sup>1</sup>は表 3.1 のとおり 47.8%であった (カッコ内の値は標準誤差)。市ごとの回収率は立川市が 49.1%、小平市が 46.5% と立川市の方が若干高いが、標準誤差の大きさを考慮すると統計的に有意な差ではない。

表 3.1: 回収率 (全体・市ごと)

全 体	立川市	小平市
47.8% (1.7)	49.1% (2.1)	46.5% (2.7)

調査実施条件ごとの回収率は表 3.2 のとおりである。標準誤差の大きさを考慮すると統計的に有意な差ではないものの、活字よりは手書きの方が回収率は低く、また調査方法よりは調査目的の方が回収率は低く、事前の予想に反する結果であった。最も回収率が低かったのは、回収率が最も高いと予想された手書きと調査目的の組み合わせであった。

表 3.2: 回収率 (調査実施条件ごと)

		調査協力依頼状		
		活字	手書き	全 体
調査説明書	調査方法	48.0% (2.5)	49.3% (5.0)	48.6% (2.8)
	調査目的	49.8% (3.0)	44.2% (2.1)	47.0% (1.8)
	全 体	48.9% (2.0)	46.7% (2.7)	47.8% (1.7)

属性別の回収率は図 3.1 のとおりである。エラーバーの長さは左右それぞれ標準誤差の 1.96 倍としてある。左にある全体の図で見ると、男性よりも女性の方が回収率は高く、若年層よりも高齢層の方が回収率は高い。調査実施条件ごとに回収率を見てもその傾向は変わらず、いずれかの調査実施条件が、ある特定の性や年齢層で回収率に寄与するという傾向は認められなかった。

次に図 3.2 は、統計数理研究所への調査票の到着日ごとに、その日までの累積回収率を示したものである。2 月 13 日に回収率が急上昇するのは、督促状発送 (2 月 8 日) 後の最初の月曜日だからである。立川市と小平市の間で調査票の到着速度に大きな違いは認められない。

図 3.3 は調査実施条件ごとに回収率の変化を示したものである。最も回収率が低かった手書き・調査目的の組み合わせ (緑丸印) は、最初の一週間は他の調査実施条件と大差はないが、次の一週間の回収率

<sup>1</sup>この 3.1 回収の状況 の節で示す回収率は、いずれも (2.1) 式において  $g_{i,N} = 1$  としたときのウェイトを用いたものである。

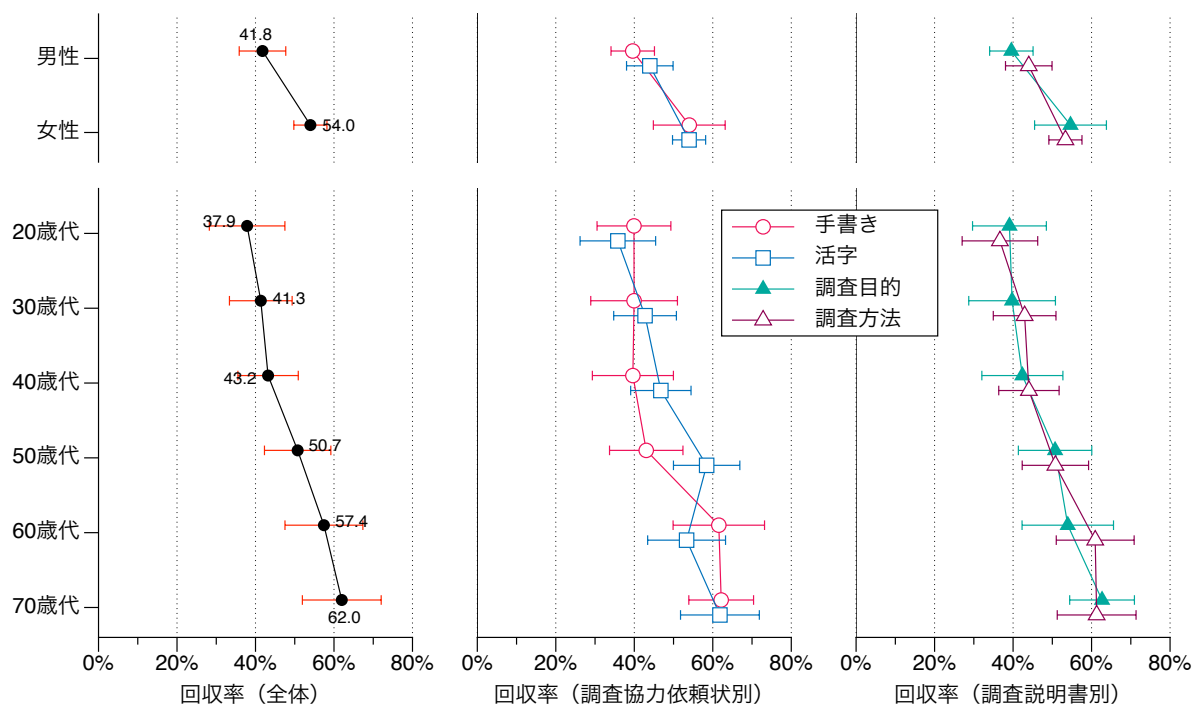


図 3.1: 属性別回収率 (調査実施条件ごと)

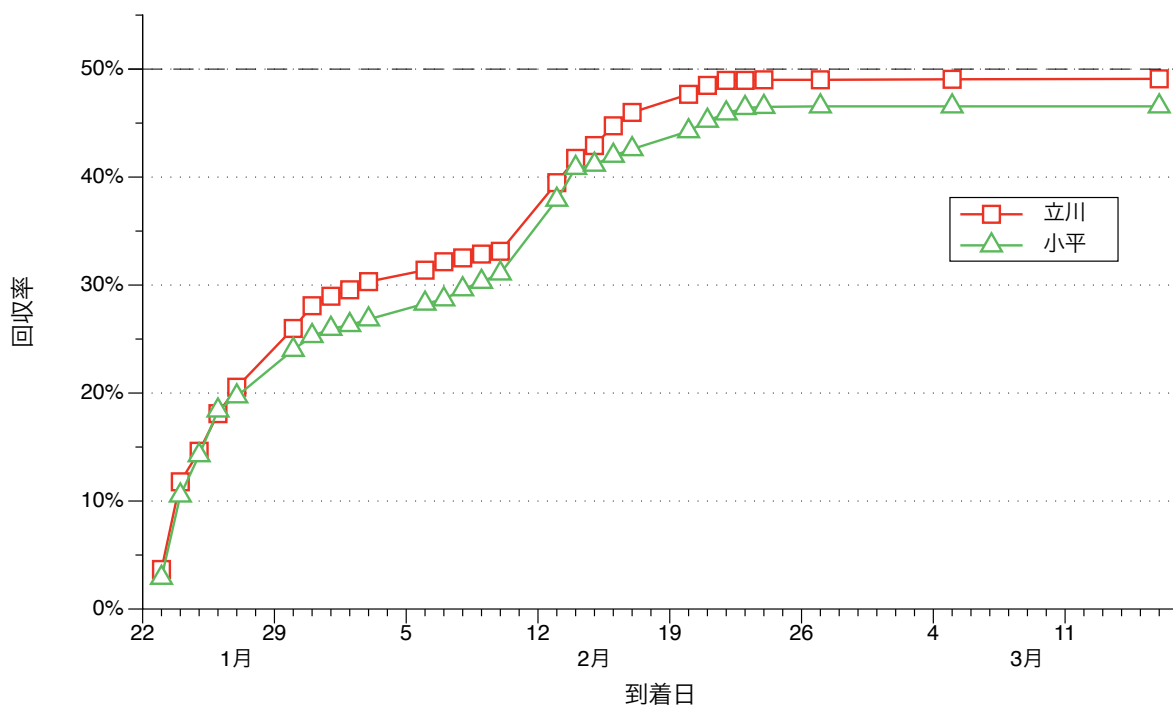


図 3.2: 市ごとの回収状況

### 第3章 調査の結果

が低く、督促状を送付する前に既に他の調査実施条件と差が生じてしまっていることが分かる。活字・調査目的の組み合わせ (青四角印) も督促状送付前は回収率が低く、督促状の送付後に調査方法の群 (黒四角印・赤丸印) の回収率に追いついている。

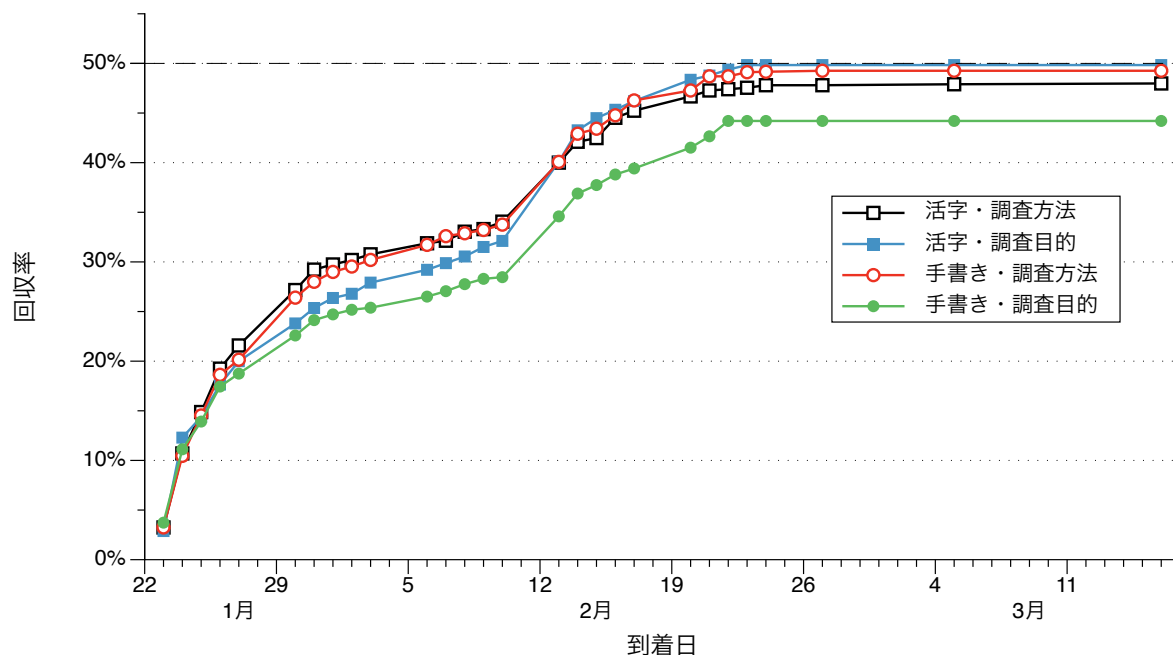


図 3.3: 調査実施条件ごとの回収状況

図 3.4 は調査票への記入日時の回答を累積したものである。活字・調査方法 (黒線) は他の調査実施条件と比べて記入が早い。一方で調査説明書が調査目的の群 (青線・緑線) は記入が遅い。調査説明書が詳細であったために、かえって対象者が調査票への記入に直ちに掛かれず、それが回収率の低下の一因となったのかもしれない。

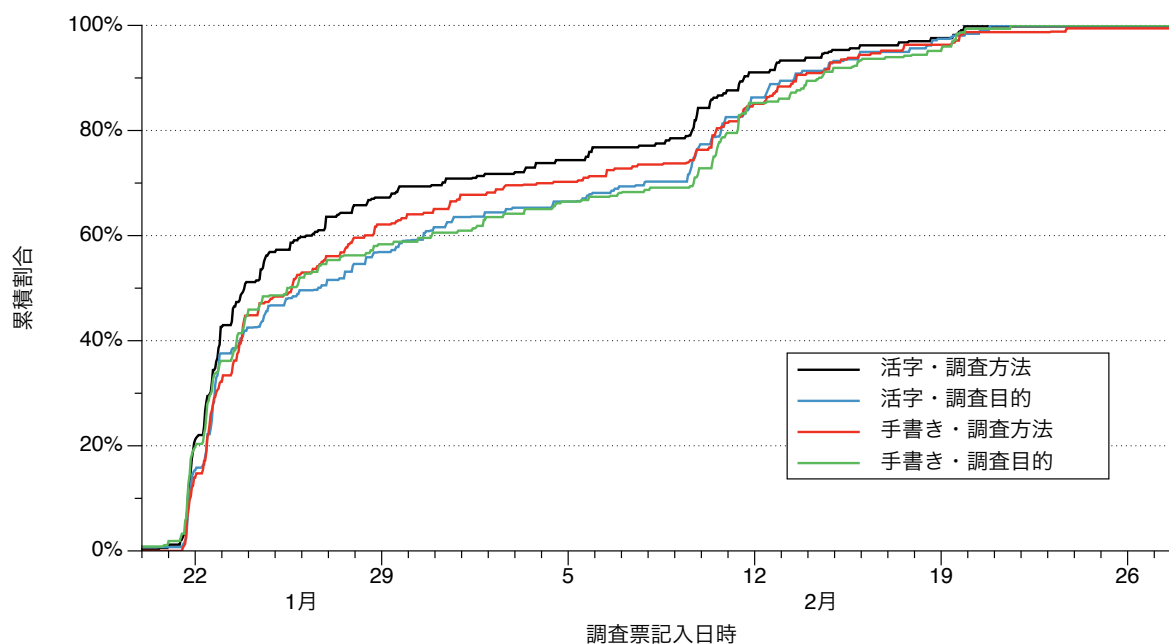


図 3.4: 調査票への記入日時

## 3.2 調査票デザイン

図 3.5 は「その他」の割合<sup>2</sup>を小文字調査票と通常調査票との間で比較したものである。縦軸は2種類の調査票の間での「その他」のパーセントの差であり、横軸は両調査票を合わせたときの「その他」のパーセントである。黒丸は各項目であり、中心にある水平線よりも下に黒丸があるということは、通常調査票の方が小文字調査票よりも「その他」の割合が大きいということを意味する。赤線で示したのは「その他」の割合の差の95% 信頼区間である。

ほとんどの信頼区間は調査票の間での差が0ポイントを含んでいるものの、47の項目のうち35の項目では小文字調査票の方が「その他」の割合が小さい。例えば図の最も右端にある点は「問 24 あなたは、つぎの2つの暮らし方のうち、どちらに賛成ですか？」であり、「その他」の割合は通常調査票が27.8%、小文字調査票が20.6% となって7.2ポイントの差が見られた。47の項目のうち11の項目では通常調査票の方が「その他」の割合が小さいが、その差はたかだか3ポイント程度である。「その他」の文字を小さく印字することによって、「その他」が選択される割合は減ると言ってよいであろう。

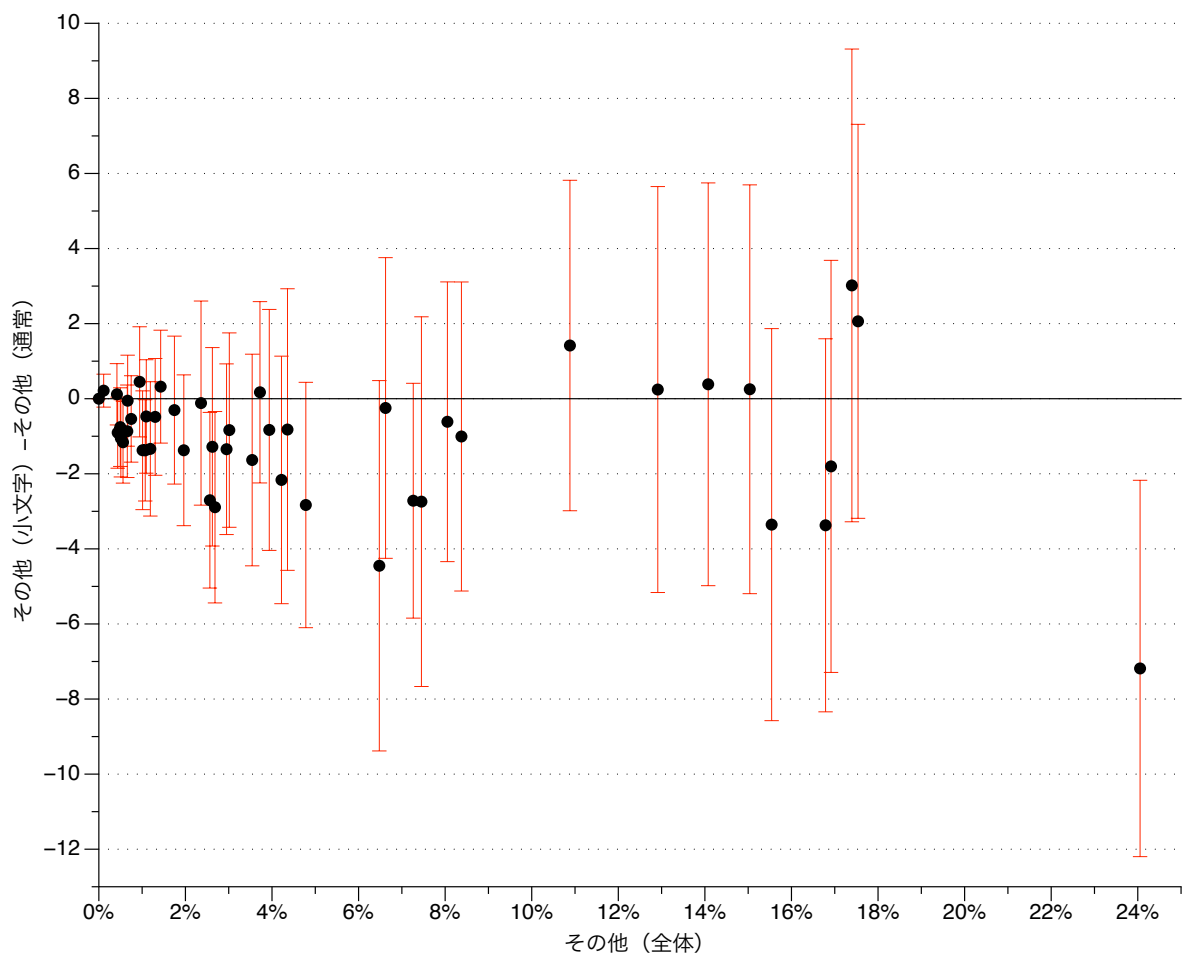


図 3.5: 「その他」の比較

<sup>2</sup>この 3.2 調査票デザイン の節の結果は、(2.1) 式によるウェイトを用いたものである。

### 3.3 調査項目への回答

#### 3.3.1 地域特性

図 3.6 は居住年数の結果<sup>3</sup>である。立川市・小平市ともに 20 年以上が 4 割前後を占める。年齢層別に見ると、20 代では 5 年未満の新しく転居してきた層と、20 年以上のおそらく出生時からの居住層とが混在しているが、30 代以降では年齢層があがるにつれて居住年数が長くなる傾向にある。

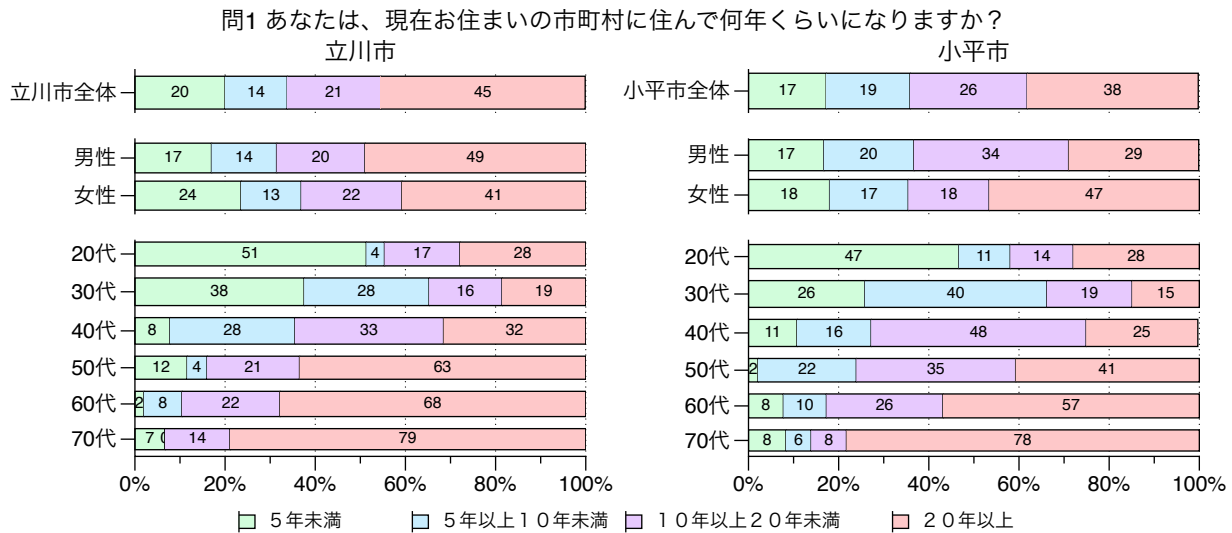


図 3.6: 居住年数

図 3.7 は現在の市における定住意向を聞いた結果である。立川市・小平市ともに 9 割弱が「住み続けたい」あるいは「できれば住み続けたい」としている。年齢層別に見ると、どの年齢層もほぼ 8 割以上が「住み続けたい」あるいは「できれば住み続けたい」としているが、特に 60 代以降で「住み続けたい」が急増する傾向にある。

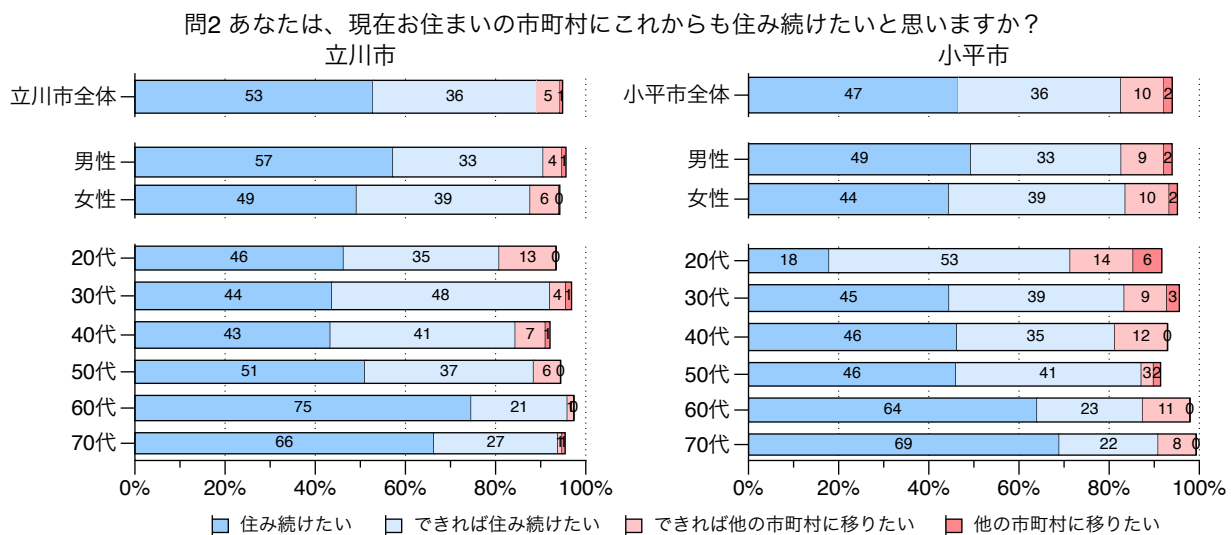


図 3.7: 定住意向

<sup>3</sup>この 3.3 調査項目への回答 の節の結果は、(2.1) 式によるウェイトを用いたものである。



図 3.8 は、住んでいる地域の特性を評価してもらった結果である。「交通の便が良い」や「商業施設が充実している」は、立川市の方が小平市よりも「当てはまる」あるいは「やや当てはまる」という回答が多い。特に「商業施設が充実している」という回答は、立川市の方が 38 ポイントも多い。

一方、「物価が安い」「自然災害の不安が少ない」「騒音が少ない」「治安が良い」「自然が多い」については、小平市の方が立川市よりも多い。特に「自然災害の不安が少ない」という回答は小平市の方が 31 ポイントも多い。

問3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べてとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

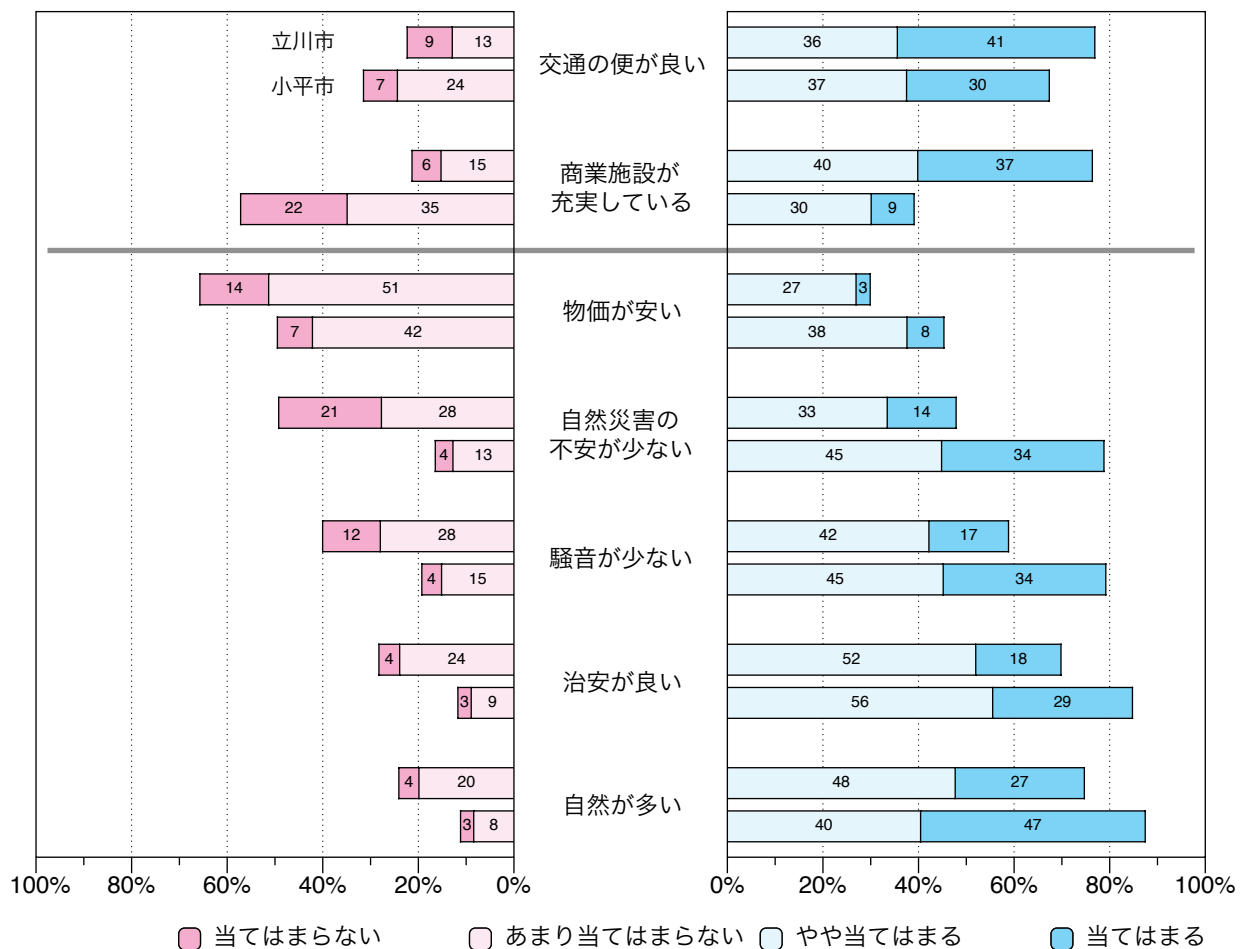


図 3.8: 地域特性

### 第3章 調査の結果

図3.9は種々の不安感を尋ねた結果である。両市の間で最も大きな差が見られるのは「重い病気」であるが、「非常に感じる」と「かなり感じる」を合わせて8ポイント差であり、実質的な差はないと言ってよいであろう。いずれの市でも、項目としてあげた6つのうちでは「原子力施設の事故」に対する不安感を挙げる人が最も多く、「非常に感じる」と「かなり感じる」を合わせると3人に2人が不安感を感じている。次に多いのは「最近の生活の中での経済面の不安」であり、5割を超える人が不安を「非常に感じる」あるいは「かなり感じる」と回答している。不安感が最も少ないのは「街での暴力」であり、「非常に感じる」あるいは「かなり感じる」とする人は1割程度である。

問11 あなたは、自分自身のことやご家族のことで、つぎのような危険について不安を感じることがありますか

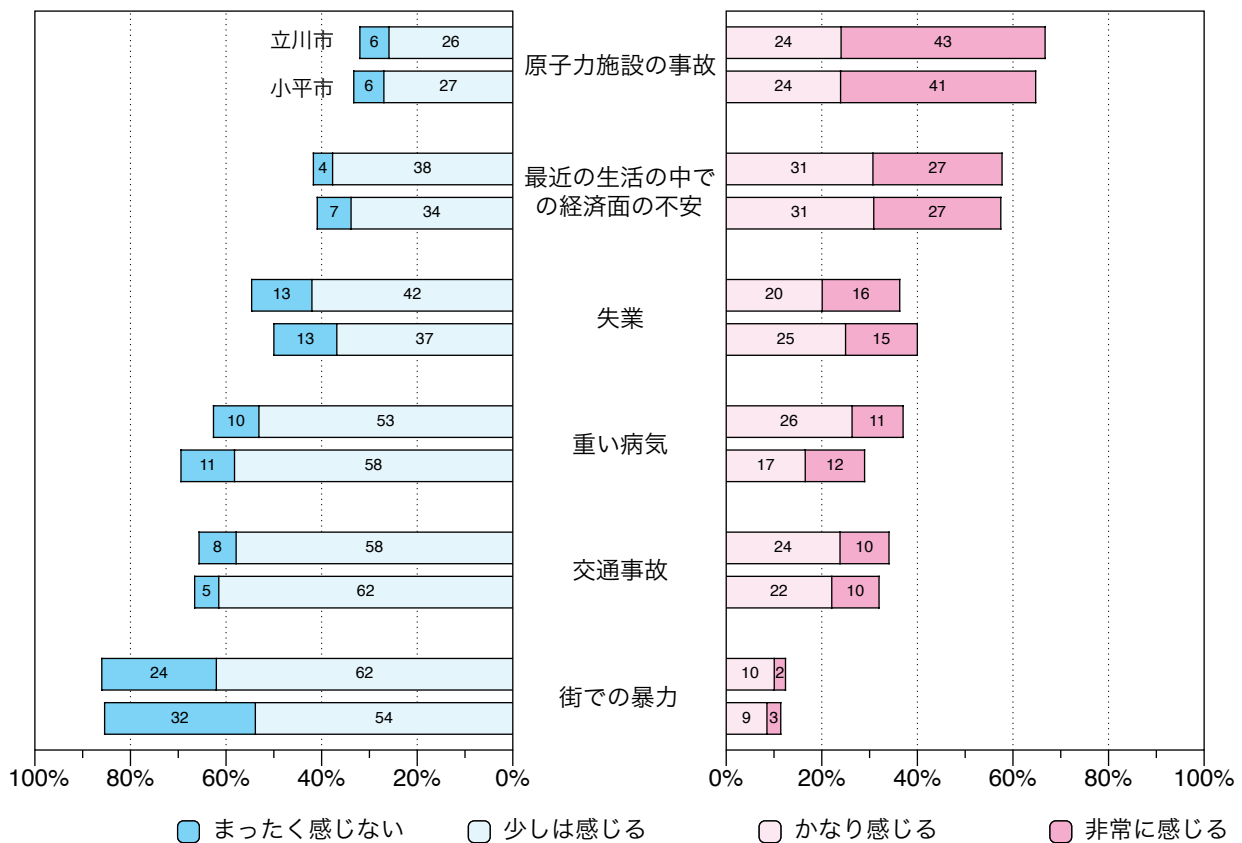


図 3.9: 不安感

## 3.3.2 暮らし向きや健康

図3.10は最近10年間で生活水準の変化を尋ねた結果である。全体ではどちらの市も4割の人が「変わらない」としている。ただし年齢層別に見ると若年層ほど「よくなった」あるいは「ややよくなった」という回答が多く、その傾向は特に立川市で顕著である。立川市では20代の半数近くに当たる48%が「よくなった」あるいは「ややよくなった」と回答している。

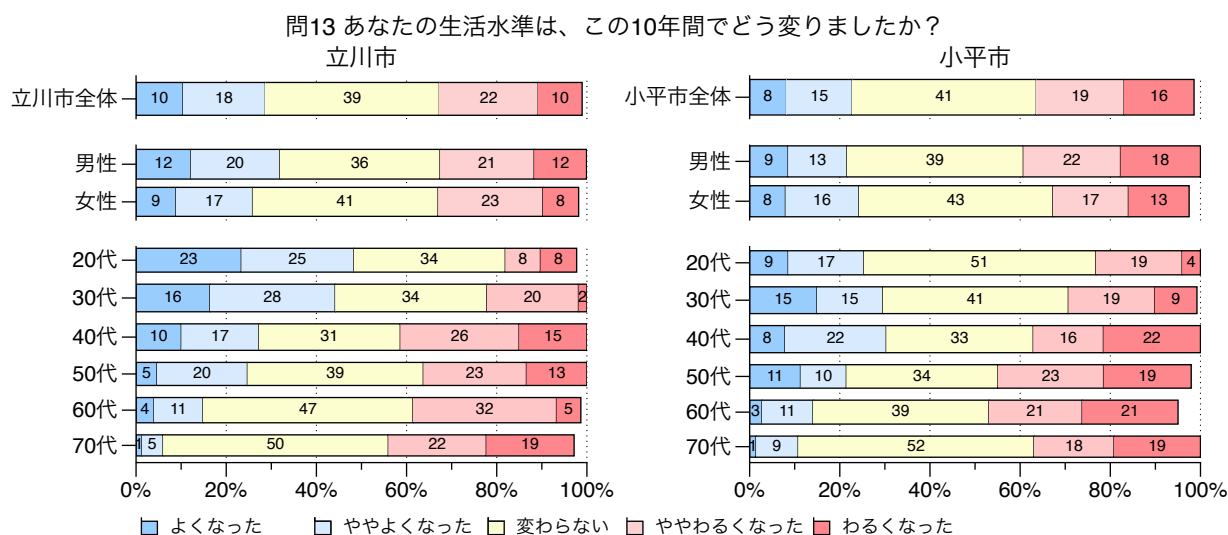


図 3.10: 生活水準 10 年の変化

図 3.11 は帰属階層を5段階で聞いた結果である。両市とも4割前後が「中の中」と回答し、やはり4割前後が「中の下」あるいは「下」と答えている。「上」あるいは「中の上」は15%前後に過ぎない。年齢層別に見ると若年層ほど「上」あるいは「中の上」という回答が多いようである。

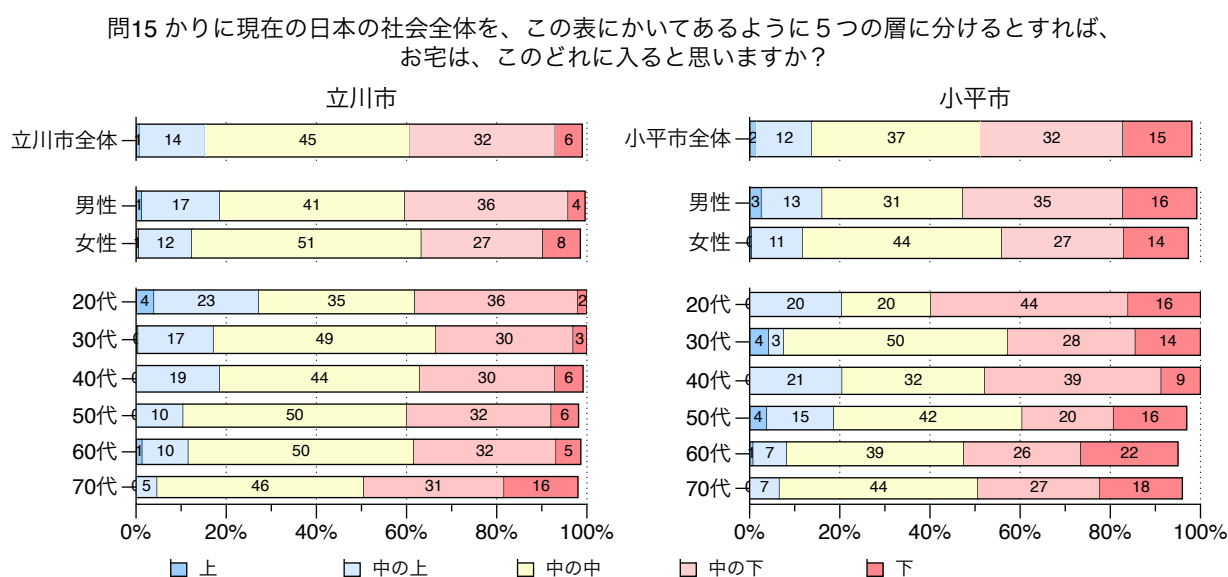


図 3.11: 帰属階層

### 第3章 調査の結果

図3.12は仕事に求める条件である。若年層ほど「かなりよい給料がもらえること」「気の合った人たちと働くこと」「やりとげたという感じがもてる仕事」が多く、年齢層があがるにつれ「その他」が増える。

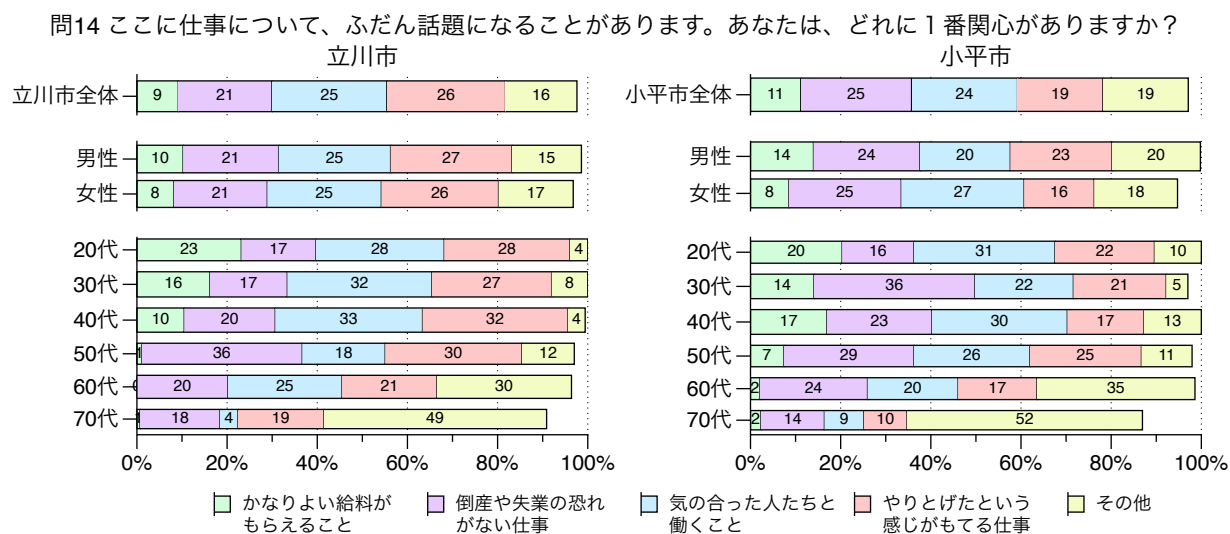


図 3.12: 就職の第1の条件

図3.13は望む暮らし方を尋ねた結果であり、性・年齢層を問わず「金や名誉を考えずに、自分の趣味にあったくらし方をすること」という回答が最も多い。「一生けんめい働き、金持ちになること」は男性あるいは若年層ほど多く、「その日その日を、のんきにクヨクヨしないでくらすこと」は女性あるいは高齢層ほど多くなる。

問22 人のくらし方には、いろいろあるでしょうが、つぎにあげるもののうちで、どれが一番、あなた自身の気持ちに近いものですか？

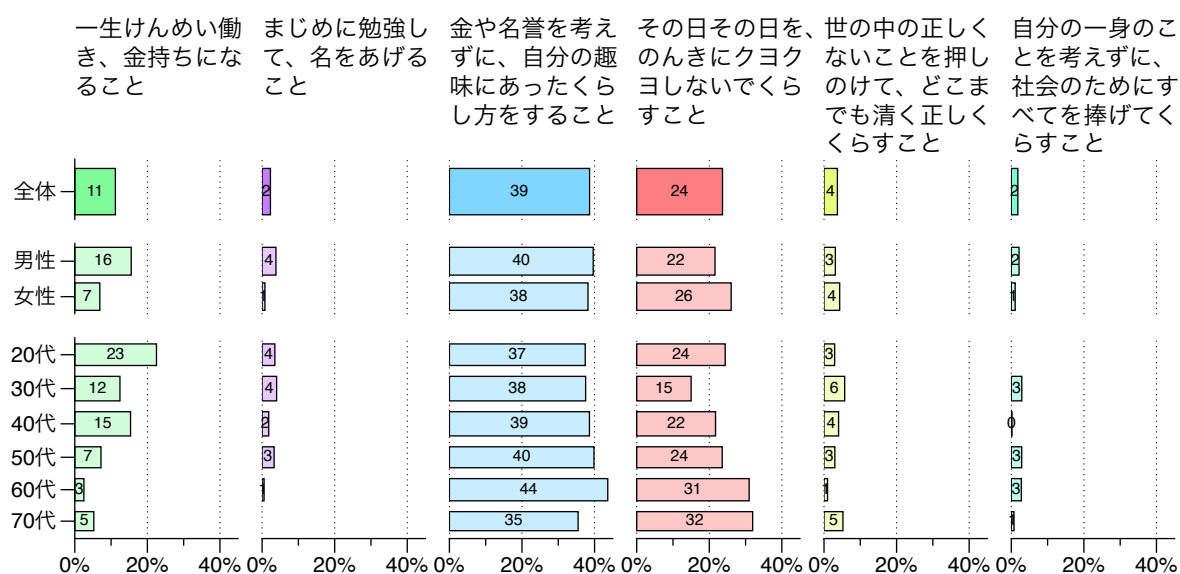
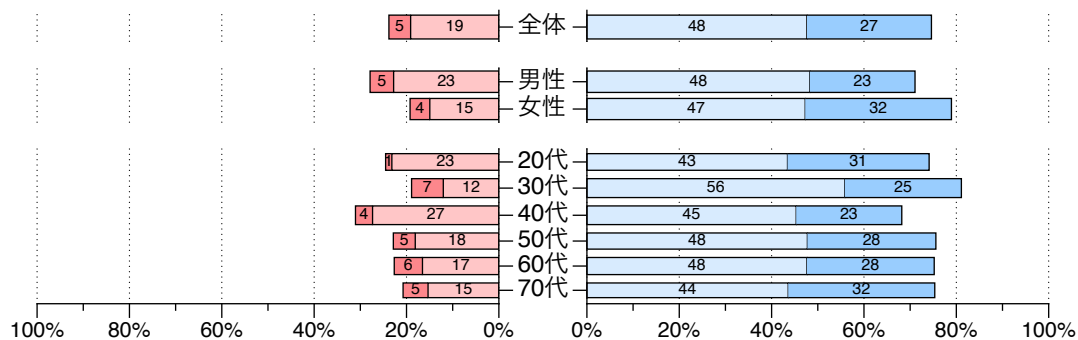


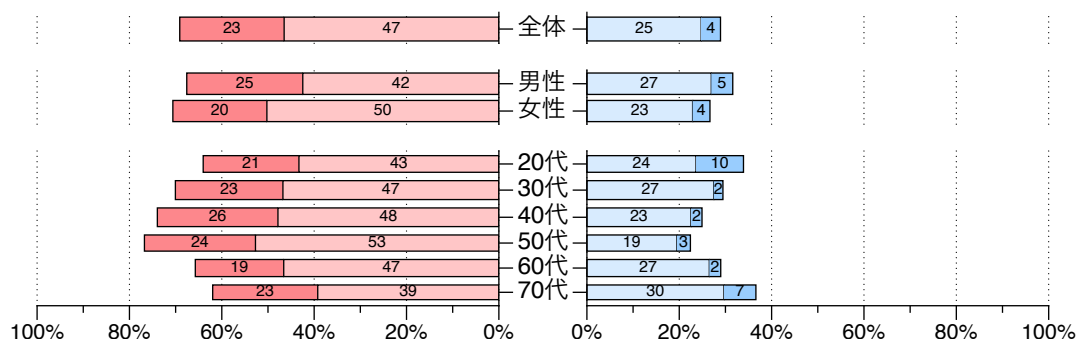
図 3.13: くらし方

図 3.14 と図 3.15 は満足感を尋ねた一連の項目の結果である。「暮し向き」と「家庭」,「余暇の過ごし方」,「自分の健康状態」,「自分の生活全体」については、「満足」と「やや満足」を合わせた結果は、どの性・年齢層でも 6 割を超える。「社会」については「不満」と「やや不満」の合計がどの性・年齢層でも 6 割を超え、特に 40 代や 50 代で不満が高い。「仕事や職場」については「不満」と「やや不満」よりは「満足」と「やや満足」の方がやや多いようである。

問4 あなたは、自分の暮し向きに満足していますか、それとも、不満がありますか？



問5 あなたは、「社会」に対して満足していますか、それとも、不満がありますか？



問6 では、「仕事や職場」についてはどうですか？

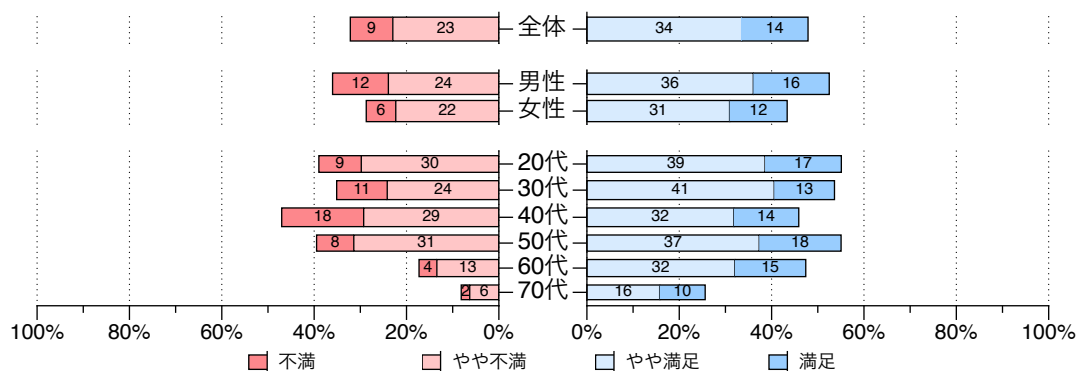
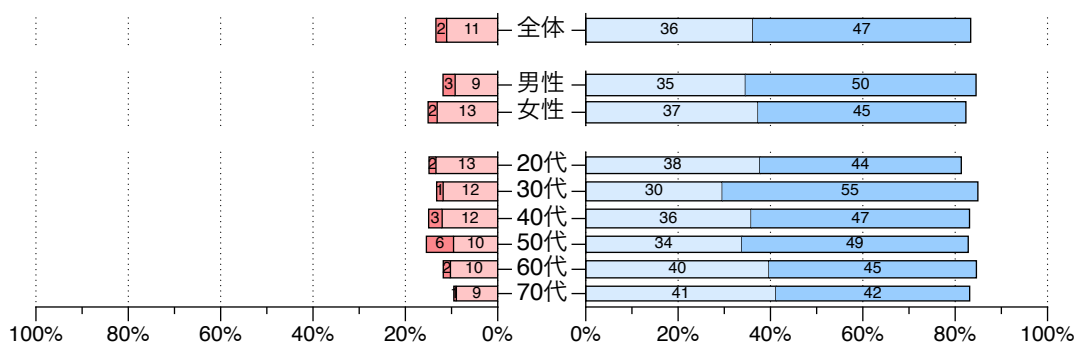


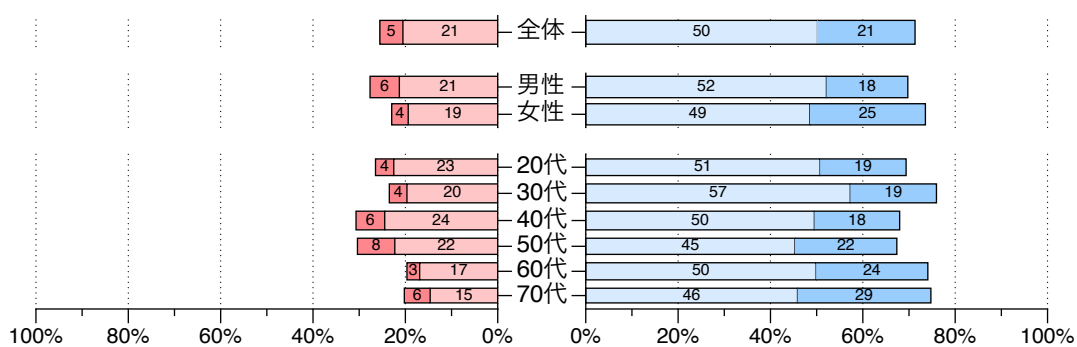
図 3.14: 満足感 (その1)

### 第3章 調査の結果

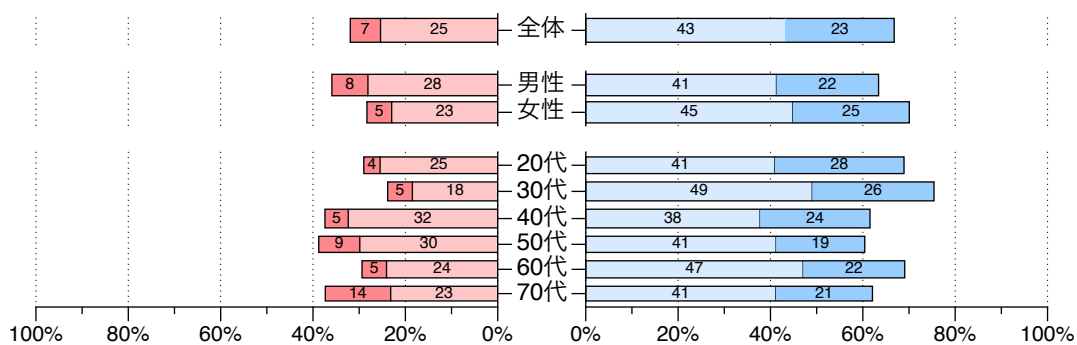
問7では、「家庭」についてはどうですか？



問8では、「余暇（レジャー）の過ごし方」についてはどうですか？



問9では、「自分の健康状態」についてはどうですか？



問10では、「自分の生活全体」についてはどうですか？

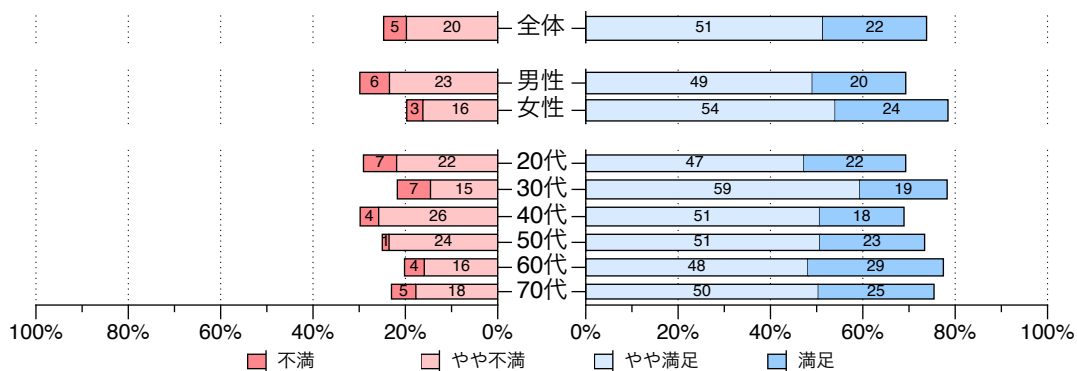


図 3.15: 満足感（その2）

図 3.16 は健康状態について尋ねた結果である。「腰の痛み」はどの年齢層でも 45%以上の方が「かかったことがある」としている。「頭痛・偏頭痛」、「いらいら」、「ゆううつになる、気がふさぐ」は若年層ほど「かかったことがある」としている人が多い。特に「いらいら」については 20 代・30 代の過半数が「かかったことがある」としている。「不眠症」は年齢層が上がるほど「かかったことがある」人が多い。

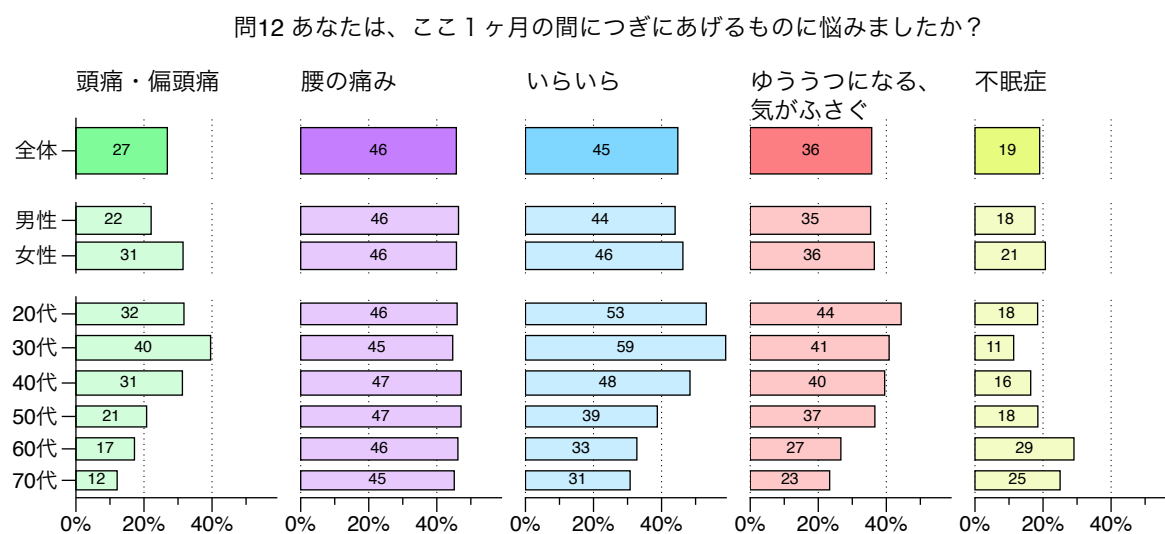


図 3.16: 病気

### 第3章 調査の結果

#### 3.3.3 社会的な問題

社会は公平か尋ねたところ、「公平だ」あるいは「だいたい公平だ」という回答はいずれの市でも4人に1人程度であった。性・年齢層を問わず、「あまり公平でない」という回答が半数前後を占め、「公平でない」という回答は四分の一程度であった。

問16 一般的に言って、今の日本の社会は公平だと思いますか。あなたの気持は、つぎのうちのどれに近いですか？

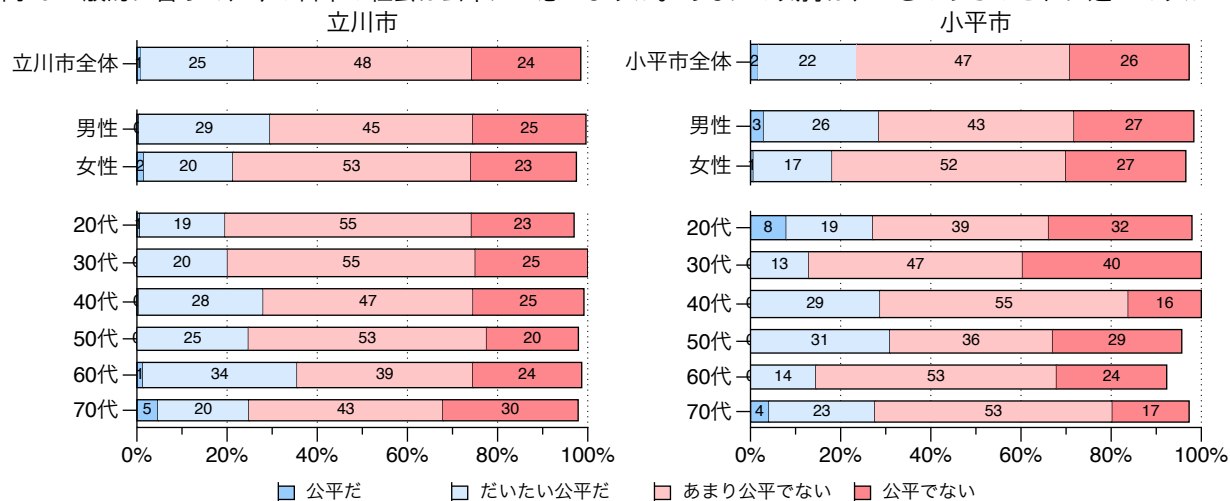


図 3.17: 社会は公平か

図 3.18 は5つの観点から将来の見通しを答えてもらった結果である (回答選択肢「変わらない」の結果は図に示していない)。市を問わず、どの項目に対しても悲観的な見方の方が多く、特に「人間の健康の面」、「心のやすらかさ」、「生活の豊かさ」については悲観的な回答が半数前後を占めた。

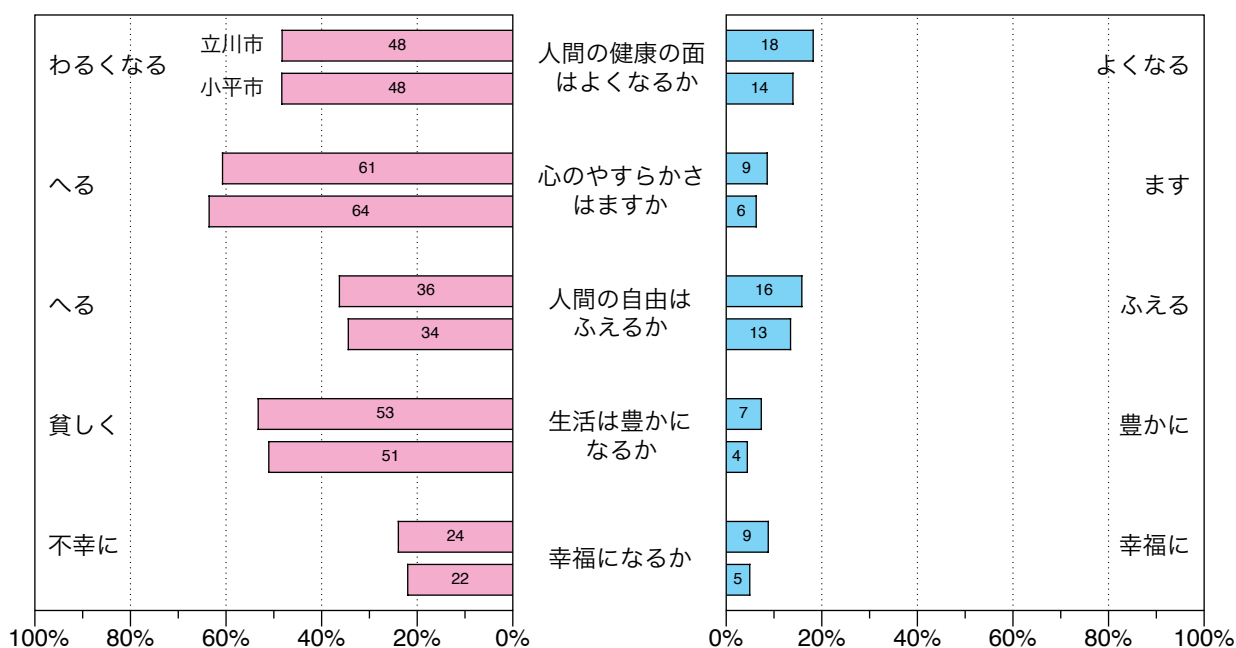


図 3.18: 将来のこと



図 3.19 の左図は、「自分の幸福」と「世の中のためになること」のいずれかを選んでもらった結果である。20代を除くと「世の中のためになること」を選ぶ人の方が多く、年齢層が上がるほどその割合は増える。しかし、世間ではどちらの人が多いと思うか尋ねた図 3.19 の右図では、年齢層にかかわらず、「自分の幸福を選ぶ人が多い」という回答が多数を占めた。

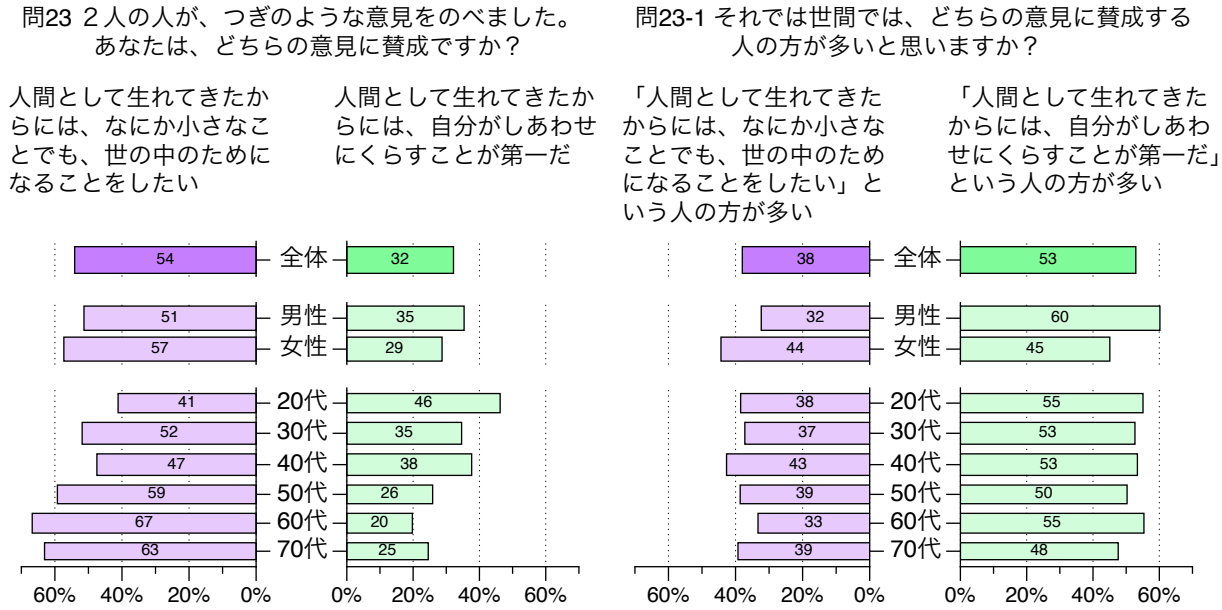


図 3.19: 幸福かためになることか

同様に図 3.20 の左図は「自分の好きなこと」と「人のためになること」のどちらをしたいか答えてもらった結果である。年齢層が上がるほど「人のためになることをしたい」という回答が増える。しかし右図にあるように、世間ではどちらの人が多いか尋ねると、「自分の好きなことをしたいという人の方が多い」という回答がどの年齢層でも 6 割前後を占める。

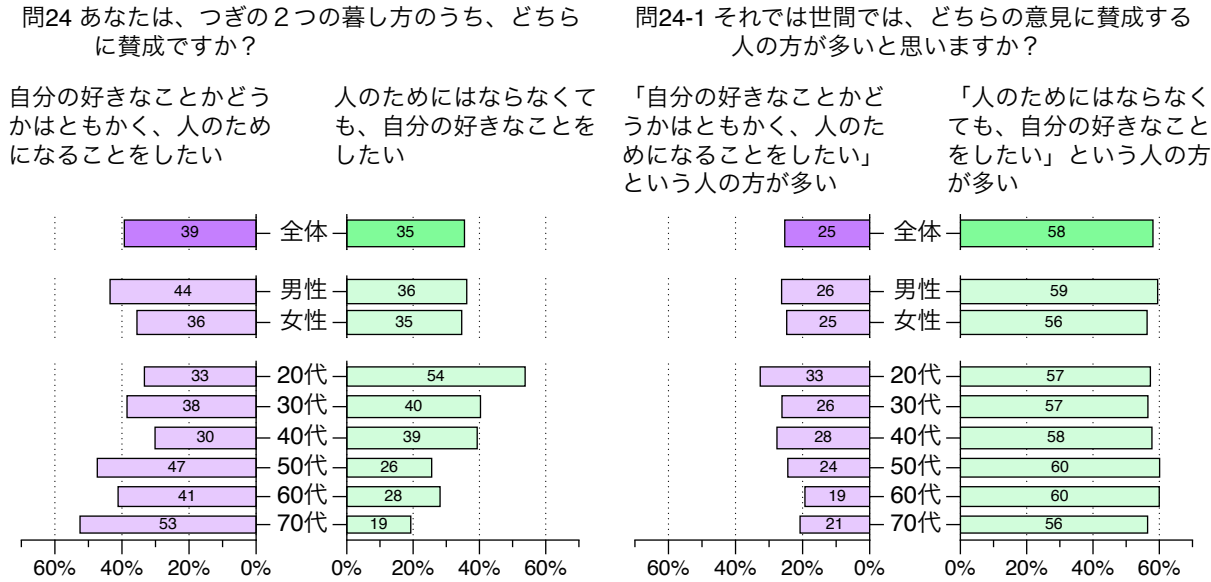


図 3.20: 好きなくらし方か人のためか

### 第3章 調査の結果

図3.21は、「他人の役にたとうとしている」人と「自分のことだけに気をくばっている」人のどちらが多いかを選択してもらった結果である。30代を除くと「自分のことだけに気をくばっている」人が多いという回答の方が多く、半数前後を占めている。

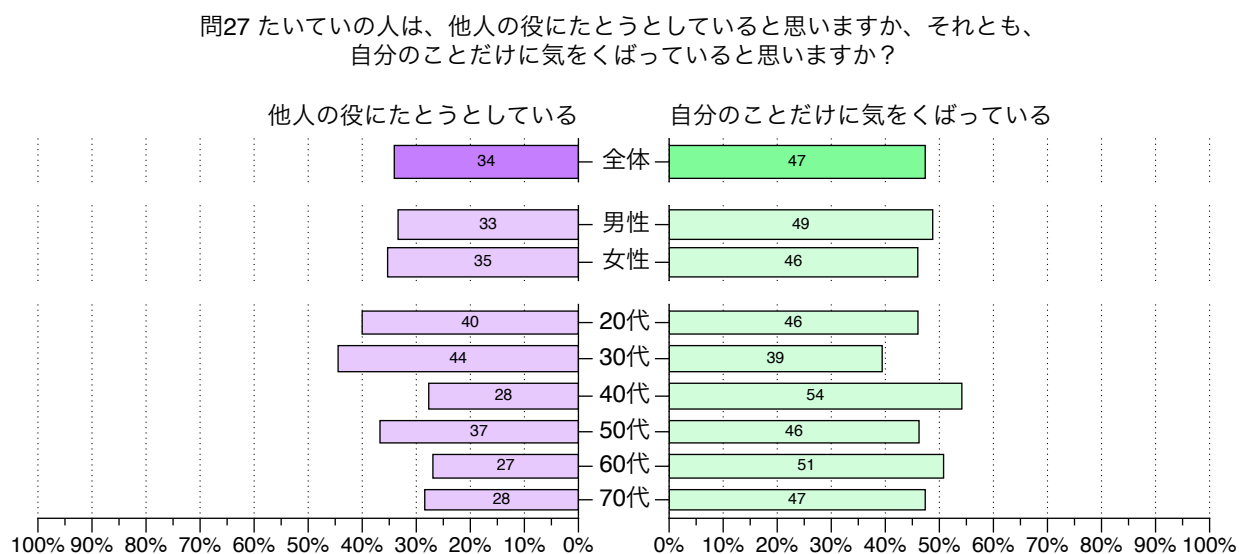


図 3.21: 他人のためか自分のためか

図 3.22 と図 3.23 は信頼感に関して尋ねた結果である。まず、他人は「あなたを利用しようとしていると思う」か、「そんなことはないと思う」かを尋ねたところ、性・年齢層によらず過半数の人が「そんなことはないと思う」と回答した。「利用しようとしていると思う」という回答は年齢層が上がると少なくなり、50代以上では2割にとどまる。

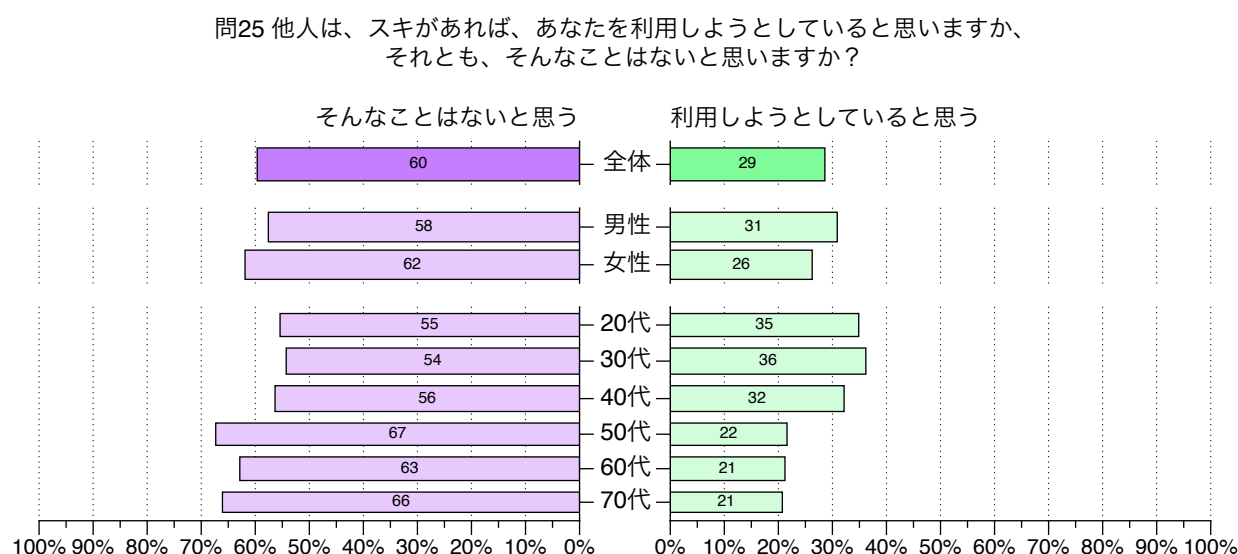


図 3.22: スキがあれば利用されるか

しかし、「たいていの人は信頼できると思う」か、「用心するにこしたことはないと思う」かを尋ねると、「用心するにこしたことはないと思う」という回答が6割前後となる。特に高齢層になるほど「用心するにこしたことはないと思う」という回答が増え、「信頼できると思う」という回答は70代では四分の一にまで減る。

問26 たいていの人は信頼できると思いますか、それとも、用心するにこしたことはないと思いますか？

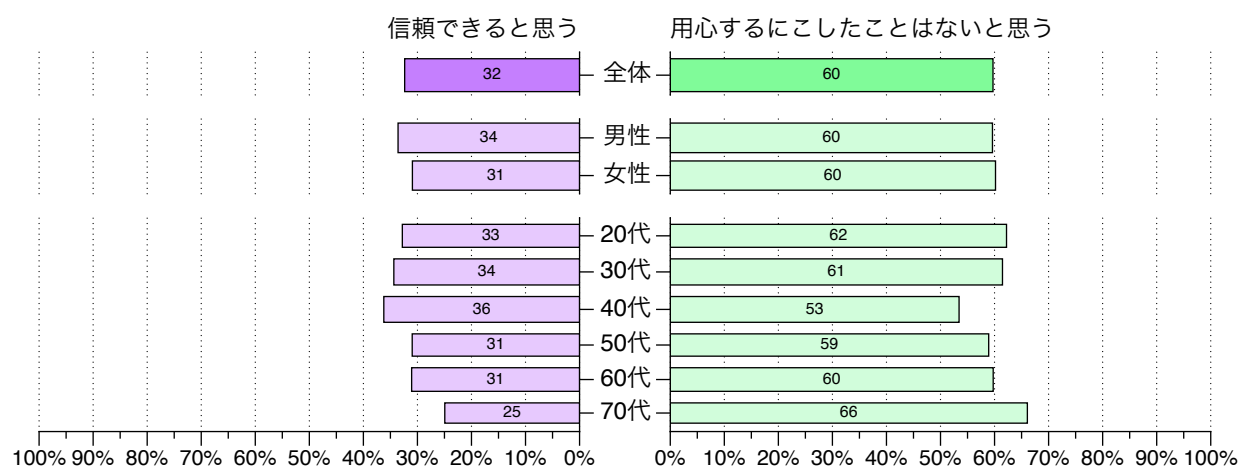


図 3.23: 人は信頼できるか



## 第II部

### 資料



## 第4章 集計表

### 4.1 質問文と集計表の見方

- ここには、調査票の項目のうち、問 37 (記入日時) と問 38 (記入所要時間) 以外の全 53 問の質問文と集計表を収録した。
- 調査項目の# 番号は、「日本人の国民性調査」で用いられている項目識別のための番号である。
- 「D.K.」とは、複数の回答選択肢を選んだ場合あるいはどの回答選択肢も選ばなかった場合である。
- 「N」とは、回答者の人数である。
- 「全国 (2008)」とは、日本人の国民性第 12 次全国調査における結果である。
- 集計表中の数値は、(2.2) 式による百分率である。またカッコ内の数値は (2.9) 式による分散の推定値の平方根 (標準誤差) である。
- 集計表中の百分率は小数点以下第二位を四捨五入したため、その合計は必ずしも 100%とはならない。
- 集計表中の 0.0 は小数点以下第二位を四捨五入した結果 0.0 となったことを表し、—はその回答選択肢を選んだ回答者がいなかったことを表す。

## 4.2 質問文と集計表

## 居住年数

問1 あなたは、現在お住まいの市町村に住んで何年くらいになりますか？

1. 5年未満
2. 5年以上10年未満
3. 10年以上20年未満
4. 20年以上

	1 5 年 未 満	2 1 0 年 未 満	3 2 0 年 未 満	4 2 0 年 以 上	D. K.	N
全体	18.6 (1.5)	16.2 (1.4)	23.4 (1.7)	41.6 (2.1)	0.2 (0.1)	961
立川市	20.0 (2.4)	13.8 (1.9)	20.7 (2.5)	45.4 (2.8)	0.1 (0.1)	494
小平市	17.2 (2.0)	18.6 (2.1)	26.0 (2.3)	37.9 (3.2)	0.2 (0.2)	467
男性	16.8	17.2	26.9	39.0	0.1	448
女性	20.7	15.4	20.1	43.8	—	508
20歳代	48.9	7.8	15.3	28.0	—	99
30歳代	31.8	33.9	17.5	16.8	—	147
40歳代	9.3	21.9	40.5	28.1	0.2	182
50歳代	6.7	13.3	28.1	51.8	—	155
60歳代	4.7	9.0	23.7	62.6	—	182
70歳代	7.5	2.8	11.1	78.6	—	189
小学校	8.5	—	11.6	79.9	—	7
新制中学	14.2	—	8.3	77.5	—	49
新制高校	14.3	11.9	22.8	50.9	0.1	332
大学、短大、高専	21.5	19.9	24.9	33.6	—	564
農林水産業	25.3	3.0	11.2	60.5	—	9
自営の商工業	9.6	10.0	12.8	67.6	—	60
専門、自由業	34.2	15.6	23.7	26.5	—	123
管理職	14.9	14.6	40.7	29.9	—	68
事務系の勤め人	16.5	25.9	25.2	32.4	—	163
作業系の勤め人	17.2	14.6	23.9	44.1	0.2	109
主婦	14.9	18.2	18.7	48.2	—	193
学生、無職	19.6	8.1	22.4	49.9	—	85
未婚	24.0	11.4	23.4	41.2	—	195
死別	6.2	3.4	15.3	75.2	—	64
離別	18.6	24.0	19.5	37.1	0.8	48
既婚	17.9	18.3	24.6	39.2	—	642
小文字	18.5	15.1	22.5	43.7	0.2	476
通常	18.7	17.4	24.3	39.5	0.2	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—



## 定住意向

問 2 あなたは、現在お住まいの市町村にこれからも住み続けたいと思いますか？

1. 住み続けたい
2. できれば住み続けたい
3. できれば他の市町村に移りたい
4. 他の市町村に移りたい
5. その他

	1 住 み 続 け た い	2 住 で み き 続 け ば た い	3 他 で に き 移 れ ば た い	4 他 に 移 り た い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	49.7 (1.9)	36.2 (1.6)	7.4 (1.1)	1.2 (0.4)	4.4 (0.9)	1.2 (0.5)	961
立川市	52.8 (2.5)	36.3 (2.3)	5.2 (1.3)	0.5 (0.3)	3.9 (1.4)	1.2 (0.7)	494
小平市	46.6 (2.8)	36.0 (2.4)	9.6 (1.7)	1.8 (0.8)	4.8 (1.3)	1.2 (0.6)	467
男性	53.3	33.3	6.8	1.3	5.1	0.1	448
女性	46.7	38.8	8.1	1.0	3.6	1.7	508
20 歳代	31.8	44.2	13.3	3.2	6.0	1.5	99
30 歳代	44.1	43.7	6.4	2.0	2.7	1.1	147
40 歳代	44.8	37.9	9.3	0.5	6.2	1.3	182
50 歳代	48.4	39.3	4.3	0.8	7.1	—	155
60 歳代	69.5	22.3	5.8	—	2.1	0.2	182
70 歳代	67.6	24.7	4.7	0.3	1.8	0.8	189
小学校	26.1	71.9	2.0	—	—	—	7
新制中学	74.9	22.5	—	—	2.6	—	49
新制高校	51.6	33.1	8.0	1.4	5.9	0.1	332
大学、短大、高専	47.6	38.6	7.6	1.2	3.8	1.2	564
農林水産業	46.3	53.7	—	—	—	—	9
自営の商工業	69.8	25.1	3.9	—	1.2	—	60
専門、自由業	45.3	37.5	10.6	0.8	3.6	2.1	123
管理職	54.4	36.5	5.5	—	3.6	—	68
事務系の勤め人	47.2	38.8	5.6	1.5	5.7	1.2	163
作業系の勤め人	51.6	34.8	2.6	2.7	6.5	2.0	109
主婦	50.7	31.9	11.9	1.1	3.8	0.6	193
学生、無職	41.3	41.8	14.7	0.9	1.4	—	85
未婚	35.3	46.7	10.8	1.2	4.0	2.0	195
死別	59.0	27.4	3.5	2.3	1.5	6.3	64
離別	47.1	40.1	3.2	2.2	6.5	0.8	48
既婚	54.4	33.0	6.9	1.0	4.6	0.1	642
小文字	49.3	36.8	8.1	0.4	4.0	1.5	476
通常	50.1	35.5	6.6	2.0	4.8	0.9	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

## 地域特性 自然

問3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・自然が多い

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当て はまる	2 やや 当て はまる	3 はあ ま ま ら ない	4 は あ ま ら ない	5 そ の 他	D. K.	N
全体	37.0 (1.8)	44.0 (1.8)	14.1 (1.5)	3.5 (0.8)	0.5 (0.3)	0.8 (0.3)	961
立川市	27.0 (2.6)	47.7 (2.4)	19.9 (2.3)	4.2 (1.2)	0.3 (0.2)	0.9 (0.4)	494
小平市	47.0 (2.5)	40.4 (2.7)	8.4 (1.8)	2.8 (1.1)	0.7 (0.5)	0.7 (0.3)	467
男性	34.4	45.3	16.2	3.6	0.5	0.1	448
女性	40.3	43.0	12.1	2.8	0.5	1.3	508
20歳代	20.4	49.6	24.1	6.0	—	—	99
30歳代	39.9	47.6	11.5	1.1	—	—	147
40歳代	36.1	45.2	16.9	1.6	—	0.2	182
50歳代	43.5	40.4	10.3	4.7	1.2	—	155
60歳代	36.7	45.5	12.7	3.9	1.0	0.3	182
70歳代	49.9	32.6	8.9	2.8	1.3	4.5	189
小学校	37.9	12.4	8.5	41.2	—	—	7
新制中学	39.1	32.5	22.7	2.1	—	3.7	49
新制高校	36.9	43.9	13.5	3.5	0.8	1.3	332
大学、短大、高専	37.5	44.8	14.2	3.1	0.4	—	564
農林水産業	39.6	60.4	—	—	—	—	9
自営の商工業	22.5	47.8	18.9	6.2	3.1	1.5	60
専門、自由業	33.5	52.8	9.8	4.0	—	—	123
管理職	44.2	46.4	7.5	0.9	1.0	—	68
事務系の勤め人	41.7	41.7	13.4	3.2	—	—	163
作業系の勤め人	31.4	45.1	19.0	4.2	—	0.2	109
主婦	39.5	41.9	12.6	1.7	1.4	2.9	193
学生、無職	28.3	47.6	18.2	5.8	—	—	85
未婚	27.3	50.3	17.8	4.5	—	—	195
死別	40.2	43.1	4.8	7.6	—	4.3	64
離別	42.7	45.7	10.8	—	—	0.8	48
既婚	39.9	42.0	13.6	3.1	0.7	0.6	642
小文字	36.0	44.1	14.9	4.0	0.1	0.8	476
通常	38.1	44.0	13.3	2.9	0.9	0.9	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

## 地域特性 物価

問3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・物価が安い

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当て は ま る	2 当 や て は ま る	3 は あ ま り な い て	4 は 当 て ま ら な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	5.4 (1.1)	32.3 (1.7)	46.7 (1.8)	10.9 (1.3)	2.7 (0.7)	2.1 (0.5)	961
立川市	3.0 (0.8)	26.9 (2.6)	51.3 (2.6)	14.4 (2.0)	2.6 (1.0)	1.8 (0.6)	494
小平市	7.7 (2.0)	37.6 (2.3)	42.2 (2.4)	7.3 (1.6)	2.7 (0.9)	2.4 (0.7)	467
男性	6.4	27.9	51.0	11.8	1.8	1.1	448
女性	4.4	37.2	42.6	9.9	2.9	2.9	508
20歳代	5.4	38.3	36.5	13.7	6.1	—	99
30歳代	3.8	27.1	51.1	13.1	3.1	1.8	147
40歳代	5.6	28.8	56.2	8.1	1.1	0.2	182
50歳代	5.1	35.5	49.6	8.2	0.5	1.1	155
60歳代	5.7	32.0	49.6	10.3	2.3	0.1	182
70歳代	7.8	36.3	31.4	12.5	0.9	11.2	189
小学校	13.6	21.2	14.5	11.6	39.1	—	7
新制中学	1.4	30.7	40.0	9.1	3.3	15.6	49
新制高校	4.4	40.6	40.4	8.9	3.1	2.6	332
大学、短大、高専	5.9	28.6	50.6	12.0	2.0	0.9	564
農林水産業	9.5	79.3	11.2	—	—	—	9
自営の商工業	4.5	21.5	59.9	7.6	1.4	5.1	60
専門、自由業	5.5	37.5	45.1	10.0	2.0	—	123
管理職	2.5	19.2	74.0	4.3	—	—	68
事務系の勤め人	6.4	28.5	47.8	15.3	1.8	0.3	163
作業系の勤め人	5.8	32.3	48.6	11.8	0.9	0.6	109
主婦	4.6	38.5	38.2	8.0	4.2	6.3	193
学生、無職	11.7	26.3	40.0	15.2	4.5	2.3	85
未婚	6.5	25.8	48.6	14.3	3.8	1.0	195
死別	7.5	49.2	17.5	14.8	8.1	3.0	64
離別	7.4	44.7	38.4	3.2	—	6.3	48
既婚	4.8	32.6	48.9	9.9	2.1	1.8	642
小文字	6.5	30.7	50.3	9.4	1.3	1.8	476
通常	4.1	33.9	42.9	12.5	4.2	2.4	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

## 地域特性 交通の便

問3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・交通の便が良い

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当て はまる	2 やや 当て はまる	3 はあ ま ま ら ない	4 は あ ま ら ない	5 そ の 他	D. K.	N
全体	35.6 (2.8)	36.5 (1.9)	18.7 (1.9)	8.3 (1.8)	0.1 (0.1)	0.9 (0.3)	961
立川市	41.3 (4.7)	35.6 (3.1)	12.9 (2.7)	9.4 (3.2)	— (—)	0.8 (0.4)	494
小平市	29.9 (3.0)	37.5 (2.1)	24.4 (2.7)	7.1 (1.5)	0.2 (0.2)	0.9 (0.3)	467
男性	36.6	35.4	17.5	9.7	0.2	0.6	448
女性	35.1	37.0	20.2	6.9	—	0.8	508
20歳代	30.8	24.9	29.2	15.1	—	—	99
30歳代	36.4	40.7	15.4	6.9	0.6	—	147
40歳代	30.3	40.2	19.4	9.9	—	0.2	182
50歳代	39.3	36.6	19.8	4.4	—	—	155
60歳代	38.4	40.4	14.6	6.6	—	—	182
70歳代	43.1	30.4	14.7	6.6	—	5.2	189
小学校	15.7	84.3	—	—	—	—	7
新制中学	45.9	14.9	17.4	14.9	—	6.9	49
新制高校	40.2	38.6	13.9	6.4	—	1.0	332
大学、短大、高専	32.9	36.0	21.6	9.1	0.2	0.2	564
農林水産業	12.6	50.8	11.2	25.3	—	—	9
自営の商工業	35.3	34.1	17.8	11.2	—	1.7	60
専門、自由業	38.0	38.2	17.6	5.3	0.9	—	123
管理職	29.4	43.6	21.9	5.0	—	—	68
事務系の勤め人	33.9	37.7	19.3	9.1	—	—	163
作業系の勤め人	39.8	26.6	19.2	14.2	—	0.2	109
主婦	30.3	44.4	17.2	6.1	—	1.9	193
学生、無職	44.0	30.4	18.5	6.6	—	0.5	85
未婚	40.7	31.0	20.6	7.7	—	—	195
死別	44.6	44.9	7.2	—	—	3.3	64
離別	35.6	33.7	20.8	9.1	—	0.8	48
既婚	33.4	37.7	18.9	9.2	0.2	0.6	642
小文字	35.8	35.4	20.4	7.6	0.2	0.5	476
通常	35.4	37.7	16.7	8.9	—	1.2	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

## 地域特性 治安

問3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・治安が良い

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当て は ま る	2 やや は ま る	3 はあ ま ら な い	4 は当 て ま ら な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	23.6 (1.5)	53.7 (2.0)	16.4 (1.4)	3.6 (0.8)	0.9 (0.4)	1.8 (0.4)	961
立川市	17.8 (2.3)	52.0 (2.6)	23.9 (2.2)	4.3 (1.3)	0.4 (0.2)	1.6 (0.6)	494
小平市	29.2 (2.1)	55.5 (3.0)	8.9 (1.8)	2.8 (1.1)	1.5 (0.7)	2.0 (0.7)	467
男性	23.9	52.7	17.3	3.8	1.0	1.3	448
女性	22.9	55.6	15.3	3.3	0.9	2.1	508
20歳代	18.0	62.3	16.8	1.9	0.9	—	99
30歳代	17.4	57.0	16.2	7.2	1.3	0.9	147
40歳代	17.0	51.7	24.0	6.5	0.6	0.2	182
50歳代	30.8	52.3	15.3	1.3	0.1	0.3	155
60歳代	34.3	50.4	11.5	1.1	1.9	0.7	182
70歳代	27.2	50.3	11.3	1.2	0.7	9.3	189
小学校	52.8	45.2	2.0	—	—	—	7
新制中学	23.6	38.0	18.4	—	3.3	16.7	49
新制高校	25.9	52.1	16.0	3.7	0.1	2.2	332
大学、短大、高専	22.1	56.3	16.5	3.5	1.1	0.4	564
農林水産業	9.5	90.5	—	—	—	—	9
自営の商工業	31.7	49.5	12.9	1.5	—	4.4	60
専門、自由業	21.7	61.8	14.2	2.3	—	—	123
管理職	32.8	48.4	18.3	0.5	—	—	68
事務系の勤め人	22.5	50.3	20.8	5.0	1.4	—	163
作業系の勤め人	26.2	46.7	20.0	5.2	1.0	0.9	109
主婦	22.6	56.6	13.7	1.2	1.7	4.1	193
学生、無職	18.4	55.8	15.7	6.4	0.3	3.3	85
未婚	22.6	51.4	19.9	4.9	—	1.2	195
死別	35.0	48.8	6.6	6.7	—	3.0	64
離別	23.7	58.1	15.3	2.2	—	0.8	48
既婚	23.3	54.7	16.0	3.0	1.4	1.6	642
小文字	22.5	53.7	17.2	3.7	1.2	1.6	476
通常	24.7	53.8	15.5	3.4	0.7	1.9	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

## 地域特性 騒音

問3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・騒音が少ない

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当て はまる	2 やや 当て はまる	3 はあ ま ま ら ない	4 は あ ま ら ない	5 そ の 他	D. K.	N
全体	25.4 (1.8)	43.7 (2.0)	21.5 (2.0)	8.1 (1.1)	— (—)	1.3 (0.4)	961
立川市	16.7 (2.7)	42.2 (2.7)	28.0 (2.7)	12.1 (1.9)	— (—)	1.1 (0.6)	494
小平市	34.0 (2.6)	45.2 (2.9)	15.1 (2.8)	4.1 (1.0)	— (—)	1.5 (0.6)	467
男性	26.4	43.5	23.5	6.0	—	0.7	448
女性	24.6	44.6	19.8	9.6	—	1.3	508
20歳代	24.4	44.5	21.8	9.4	—	—	99
30歳代	18.2	44.2	28.7	9.0	—	—	147
40歳代	18.4	50.7	21.7	9.1	—	0.2	182
50歳代	28.8	44.4	22.0	3.9	—	0.9	155
60歳代	36.4	37.8	18.3	7.5	—	—	182
70歳代	31.8	40.7	14.6	6.3	—	6.6	189
小学校	13.6	35.6	11.6	39.1	—	—	7
新制中学	39.7	38.4	8.6	4.0	—	9.2	49
新制高校	26.3	43.8	21.0	7.7	—	1.2	332
大学、短大、高専	24.4	44.5	22.6	8.2	—	0.4	564
農林水産業	11.2	39.8	15.5	33.5	—	—	9
自営の商工業	39.0	23.7	24.6	9.9	—	2.8	60
専門、自由業	25.8	51.2	18.4	3.5	—	1.1	123
管理職	25.8	47.3	19.9	7.0	—	—	68
事務系の勤め人	20.5	50.0	20.6	8.9	—	—	163
作業系の勤め人	16.7	44.4	28.5	10.2	—	0.2	109
主婦	27.9	39.6	21.1	8.7	—	2.7	193
学生、無職	21.8	50.8	16.2	11.2	—	—	85
未婚	20.9	45.9	22.4	10.7	—	—	195
死別	34.7	30.9	17.7	12.5	—	4.2	64
離別	25.7	54.1	18.1	1.3	—	0.8	48
既婚	26.4	43.4	21.9	7.2	—	0.9	642
小文字	24.9	42.5	23.8	7.3	—	1.5	476
通常	25.8	44.9	19.1	9.0	—	1.2	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

## 地域特性 商業施設

問3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・商業施設が充実している

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当て は ま る	2 やや は ま る	3 はあ ま ら な い	4 は当 て ま ら な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	22.7 (2.0)	34.9 (1.8)	25.1 (1.9)	14.2 (1.5)	1.1 (0.3)	1.9 (0.4)	961
立川市	36.5 (3.5)	39.8 (2.3)	15.3 (1.9)	6.1 (1.7)	1.0 (0.5)	1.3 (0.4)	494
小平市	9.0 (1.8)	30.1 (2.8)	34.9 (3.2)	22.3 (2.3)	1.1 (0.5)	2.6 (0.6)	467
男性	22.0	34.0	26.5	15.4	0.9	1.2	448
女性	23.8	35.8	23.6	13.2	1.2	2.5	508
20歳代	23.1	30.4	28.6	17.8	—	—	99
30歳代	35.0	30.6	18.4	15.2	—	0.8	147
40歳代	25.1	36.1	24.6	13.3	0.2	0.7	182
50歳代	18.2	39.4	27.9	12.3	2.2	—	155
60歳代	18.8	35.9	27.4	14.6	2.6	0.7	182
70歳代	10.5	38.8	25.3	12.0	2.3	11.0	189
小学校	13.6	86.4	—	—	—	—	7
新制中学	7.8	30.0	35.4	8.3	1.8	16.7	49
新制高校	22.3	38.4	25.9	9.2	2.2	2.0	332
大学、短大、高専	24.3	33.0	24.2	17.4	0.5	0.6	564
農林水産業	3.0	46.3	50.7	—	—	—	9
自営の商工業	18.4	30.0	29.1	14.9	4.3	3.3	60
専門、自由業	27.6	33.2	23.0	15.3	—	0.9	123
管理職	16.2	33.8	28.2	21.8	—	—	68
事務系の勤め人	33.5	30.8	20.4	14.4	—	0.9	163
作業系の勤め人	18.2	36.5	29.0	14.3	0.7	1.4	109
主婦	18.0	41.6	23.2	10.1	2.2	5.0	193
学生、無職	21.4	35.3	26.7	13.9	1.7	1.1	85
未婚	26.5	32.4	23.6	16.5	0.3	0.7	195
死別	16.8	49.9	20.7	6.7	—	6.0	64
離別	21.9	38.9	25.9	6.9	—	6.3	48
既婚	22.3	34.5	25.6	14.7	1.5	1.4	642
小文字	22.3	37.3	22.4	15.8	0.4	1.7	476
通常	23.2	32.4	28.0	12.4	1.8	2.2	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—

## 地域特性 自然災害

問3 あなたがお住まいの地域は、近隣地域と比べたとき、以下のことがらが当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？

・自然災害の不安が少ない

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない
5. その他

	1 当て はまる	2 やや 当て はまる	3 はあ ま ま ら ない	4 は あ ま ら ない	5 そ の 他	D. K.	N
全体	24.2 (1.5)	39.2 (2.2)	20.2 (1.8)	12.6 (1.4)	2.6 (0.6)	1.2 (0.3)	961
立川市	14.4 (1.7)	33.5 (2.6)	27.7 (2.8)	21.5 (2.3)	1.7 (0.7)	1.2 (0.4)	494
小平市	34.0 (2.5)	44.8 (3.4)	12.8 (2.1)	3.7 (1.4)	3.5 (1.1)	1.2 (0.4)	467
男性	24.2	38.8	19.0	14.0	3.2	0.8	448
女性	24.6	40.0	21.3	10.6	2.1	1.4	508
20歳代	13.2	43.9	24.4	17.4	1.0	—	99
30歳代	23.5	32.3	26.7	14.6	3.0	—	147
40歳代	15.4	45.9	20.2	13.0	5.3	0.2	182
50歳代	32.6	39.4	15.3	11.5	1.2	—	155
60歳代	32.3	41.0	13.5	10.7	2.6	—	182
70歳代	34.5	32.4	19.0	4.1	1.9	8.0	189
小学校	27.3	33.6	—	39.1	—	—	7
新制中学	22.8	40.7	14.3	8.3	0.8	13.1	49
新制高校	25.7	37.8	22.6	10.7	2.1	1.1	332
大学、短大、高専	23.9	40.0	19.2	13.6	3.1	0.2	564
農林水産業	30.4	30.1	30.5	9.0	—	—	9
自営の商工業	30.6	34.6	20.5	8.0	3.1	3.3	60
専門、自由業	21.4	38.4	23.6	14.9	1.7	—	123
管理職	25.4	41.8	16.0	12.1	4.7	—	68
事務系の勤め人	23.4	33.4	21.5	17.9	3.7	—	163
作業系の勤め人	21.8	39.3	17.0	18.1	3.5	0.2	109
主婦	24.4	43.8	19.7	6.3	2.2	3.6	193
学生、無職	24.5	46.2	22.8	3.2	3.2	—	85
未婚	20.4	41.9	20.6	15.5	1.6	—	195
死別	24.1	43.6	11.0	14.2	3.2	3.9	64
離別	17.2	64.8	14.0	3.2	—	0.8	48
既婚	26.4	36.3	21.1	11.9	3.2	1.0	642
小文字	26.9	37.1	19.9	12.9	2.0	1.2	476
通常	21.3	41.4	20.6	12.2	3.3	1.3	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—	—	—



## #2.3h 暮らしむき満足か

問4 あなたは、自分の暮らし向きに満足していますか、それとも、不満がありますか？

1. 満足  
 2. やや満足  
 3. やや不満  
 4. 不満  
 5. その他

	1 満足	2 やや 満足	3 やや 不満	4 不満	5 その 他	D. K.	N
全体	27.0 (1.8)	47.6 (2.1)	19.1 (1.6)	4.7 (1.0)	0.4 (0.2)	1.2 (0.3)	961
立川市	26.4 (2.7)	49.2 (2.0)	19.3 (2.4)	3.3 (0.8)	0.4 (0.2)	1.4 (0.5)	494
小平市	27.5 (2.4)	46.1 (3.6)	18.9 (2.1)	6.1 (1.8)	0.4 (0.3)	1.0 (0.4)	467
男性	22.8	48.3	22.8	5.1	0.3	0.8	448
女性	31.7	47.3	15.0	4.3	0.6	1.3	508
20歳代	30.7	43.4	23.2	1.4	1.4	—	99
30歳代	25.3	55.8	12.0	6.9	—	—	147
40歳代	22.9	45.3	27.4	3.7	—	0.8	182
50歳代	27.8	47.7	18.1	4.7	0.2	1.4	155
60歳代	27.6	47.6	16.5	6.1	0.9	1.3	182
70歳代	31.7	43.6	15.3	5.4	0.3	3.7	189
小学校	31.8	17.5	39.1	11.6	—	—	7
新制中学	34.5	33.2	18.3	8.8	—	5.2	49
新制高校	22.4	51.6	17.9	5.6	0.8	1.8	332
大学、短大、高専	29.1	46.6	19.7	4.0	0.2	0.4	564
農林水産業	45.4	43.8	—	—	—	10.7	9
自営の商工業	23.6	42.8	21.8	11.8	—	—	60
専門、自由業	31.4	47.2	17.3	3.3	—	0.8	123
管理職	23.2	65.6	10.2	—	—	1.0	68
事務系の勤め人	33.6	40.8	19.8	5.3	0.5	—	163
作業系の勤め人	18.2	60.0	16.0	5.2	—	0.6	109
主婦	29.6	53.1	14.4	1.8	0.8	0.3	193
学生、無職	31.4	31.4	22.4	12.4	1.4	1.0	85
未婚	27.6	40.6	21.8	9.5	0.4	—	195
死別	23.0	50.1	21.5	2.9	—	2.6	64
離別	17.3	48.3	25.0	6.7	0.7	2.0	48
既婚	28.0	49.7	17.9	3.1	0.4	0.9	642
小文字	25.0	49.5	18.8	5.0	0.5	1.2	476
通常	29.1	45.7	19.5	4.4	0.4	1.1	485
全国 (2008)	31.3	51.2	13.0	4.3	0.1	0.2	1,573

## #2.3d 社会に満足か

問5 あなたは、「社会」に対して満足していますか、それとも、不満がありますか？

1. 満足  
 2. やや満足  
 3. やや不満  
 4. 不満  
 5. その他

	1 満足	2 やや 満足	3 やや 不満	4 不満	5 そ の 他	D. K.	N
全体	4.2 (0.9)	24.8 (1.5)	46.5 (1.8)	22.6 (1.6)	1.2 (0.4)	0.8 (0.4)	961
立川市	3.8 (0.8)	25.3 (2.4)	45.8 (2.4)	22.8 (2.2)	1.7 (0.7)	0.5 (0.4)	494
小平市	4.5 (1.6)	24.2 (2.0)	47.2 (2.7)	22.4 (2.2)	0.7 (0.5)	1.0 (0.6)	467
男性	4.6	26.9	42.5	25.1	0.7	0.1	448
女性	3.8	22.9	50.2	20.4	1.7	1.0	508
20歳代	10.3	23.6	43.3	20.7	2.1	—	99
30歳代	2.0	27.5	46.8	23.3	0.5	—	147
40歳代	2.4	22.5	47.8	26.1	0.9	0.2	182
50歳代	2.9	19.5	52.7	24.0	—	0.8	155
60歳代	2.5	26.5	46.6	19.1	2.8	2.4	182
70歳代	6.9	29.7	39.2	22.7	0.9	0.5	189
小学校	8.5	5.1	72.7	13.6	—	—	7
新制中学	7.0	21.9	43.5	25.4	2.1	—	49
新制高校	2.5	22.9	48.2	24.2	1.2	1.0	332
大学、短大、高専	4.7	26.2	45.5	22.0	1.1	0.5	564
農林水産業	9.5	15.9	74.6	—	—	—	9
自営の商工業	10.0	19.8	35.8	33.3	1.2	—	60
専門、自由業	2.8	28.5	48.0	20.8	—	—	123
管理職	4.5	30.5	44.0	17.3	3.7	—	68
事務系の勤め人	3.3	27.0	47.2	20.0	1.8	0.7	163
作業系の勤め人	1.5	23.8	41.4	32.3	—	1.0	109
主婦	3.9	24.9	53.3	15.0	1.9	1.0	193
学生、無職	13.1	27.9	30.5	24.9	1.4	2.2	85
未婚	8.5	29.5	37.6	23.2	0.6	0.7	195
死別	2.8	25.8	45.8	24.3	1.3	—	64
離別	3.8	17.4	52.5	22.4	1.9	2.0	48
既婚	2.9	23.3	49.5	22.6	1.3	0.5	642
小文字	5.1	23.6	45.7	23.7	0.5	1.3	476
通常	3.2	26.0	47.4	21.4	1.9	0.3	485
全国 (2008)	2.0	28.0	50.5	17.6	—	1.8	1,573

## #2.3i 仕事や職場に満足か

問 6 では、「仕事や職場」についてはどうですか？

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. その他

	1 満 足	2 や や 満 足	3 や や 不 満	4 不 満	5 そ の 他	D. K.	N
全体	14.4 (1.3)	33.5 (1.9)	23.0 (1.7)	9.2 (1.1)	16.8 (1.1)	3.2 (0.8)	961
立川市	14.5 (2.0)	36.3 (2.6)	20.3 (2.5)	7.9 (1.4)	18.3 (1.7)	2.8 (1.1)	494
小平市	14.3 (1.8)	30.7 (2.6)	25.6 (2.4)	10.5 (1.7)	15.3 (1.5)	3.5 (1.2)	467
男性	16.4	36.0	23.9	12.1	10.2	1.3	448
女性	12.5	30.9	22.3	6.4	23.2	4.8	508
20 歳代	16.5	38.6	29.8	9.2	5.9	—	99
30 歳代	13.1	40.6	24.2	11.0	9.8	1.5	147
40 歳代	14.1	31.8	29.3	17.8	6.7	0.4	182
50 歳代	17.7	37.3	31.4	8.1	5.5	—	155
60 歳代	15.4	32.0	13.4	3.9	28.9	6.4	182
70 歳代	9.9	15.8	6.3	1.8	53.4	12.9	189
小学校	8.5	33.6	11.6	—	44.2	2.0	7
新制中学	9.8	32.5	5.2	5.5	37.8	9.1	49
新制高校	9.2	31.5	23.7	7.3	23.5	4.6	332
大学、短大、高専	17.4	34.5	24.1	10.7	11.8	1.5	564
農林水産業	—	100.0	—	—	—	—	9
自営の商工業	20.2	37.0	26.5	9.8	6.4	—	60
専門、自由業	19.6	42.9	25.1	9.9	2.1	0.4	123
管理職	23.1	35.0	33.5	0.9	7.4	—	68
事務系の勤め人	15.6	46.5	27.9	7.9	1.8	0.3	163
作業系の勤め人	12.0	37.1	26.2	19.9	4.3	0.6	109
主婦	4.8	16.7	13.6	2.0	52.9	10.0	193
学生、無職	12.1	16.3	13.5	14.2	35.3	8.6	85
未婚	11.7	41.9	23.5	15.1	6.4	1.3	195
死別	15.8	19.9	3.0	1.3	51.1	8.8	64
離別	15.2	35.0	24.3	5.6	9.1	10.8	48
既婚	15.4	31.2	24.6	8.1	18.2	2.6	642
小文字	14.2	32.2	26.1	9.0	15.2	3.2	476
通常	14.5	34.9	19.6	9.4	18.5	3.1	485
全国 (2008)	11.6	40.2	25.7	5.2	0.2	17.0	1,573

## #2.3c 家庭に満足か

問7 では、「家庭」についてはどうですか？

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. その他

	1 満足	2 やや 満足	3 やや 不満	4 不満	5 その他	D. K.	N
全体	47.2 (1.9)	36.2 (1.9)	11.1 (1.2)	2.3 (0.6)	3.0 (0.6)	0.2 (0.1)	961
立川市	48.5 (2.9)	35.0 (2.6)	11.7 (1.6)	1.1 (0.4)	3.5 (1.0)	0.1 (0.1)	494
小平市	45.8 (2.6)	37.4 (2.9)	10.4 (1.8)	3.5 (1.1)	2.5 (0.8)	0.3 (0.2)	467
男性	49.9	34.6	9.2	2.6	3.6	0.1	448
女性	45.0	37.3	13.1	2.0	2.5	0.1	508
20 歳代	43.6	37.7	13.4	1.5	3.8	—	99
30 歳代	55.4	29.6	11.8	1.4	1.9	—	147
40 歳代	47.3	35.8	12.0	2.9	1.8	0.2	182
50 歳代	49.1	33.8	9.6	5.9	1.7	—	155
60 歳代	44.9	39.7	10.2	1.6	3.3	0.3	182
70 歳代	42.0	41.2	9.0	0.6	7.4	—	189
小学校	15.7	72.7	—	—	11.6	—	7
新制中学	45.4	42.2	5.4	1.8	5.2	—	49
新制高校	45.0	37.9	11.7	1.2	3.9	0.3	332
大学、短大、高専	48.9	34.3	11.4	3.0	2.3	—	564
農林水産業	46.3	25.4	25.3	3.0	—	—	9
自営の商工業	48.2	39.0	10.1	2.7	—	—	60
専門、自由業	46.7	31.2	11.0	4.9	6.2	—	123
管理職	57.2	31.3	11.4	—	—	—	68
事務系の勤め人	52.2	32.6	13.3	0.6	1.2	—	163
作業系の勤め人	50.9	35.5	9.0	3.3	0.7	0.6	109
主婦	41.2	46.5	9.8	0.2	2.3	—	193
学生、無職	35.8	32.7	18.7	5.6	7.2	—	85
未婚	33.3	36.2	17.9	5.3	7.3	—	195
死別	33.0	48.2	14.9	—	3.9	—	64
離別	43.7	34.7	11.9	2.5	5.3	2.0	48
既婚	53.3	35.5	8.5	1.4	1.2	—	642
小文字	48.5	35.5	10.2	2.8	2.6	0.3	476
通常	45.7	37.0	12.0	1.8	3.4	0.2	485
全国 (2008)	41.6	46.2	10.2	1.5	—	0.5	1,573

## #2.3j 余暇に満足か

問 8 では、「余暇（レジャー）の過ごし方」についてはどうですか？

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. その他

	1 満 足	2 やや 満 足	3 やや 不 満	4 不 満	5 そ の 他	D. K.	N
全体	21.1 (1.6)	50.2 (1.8)	20.5 (1.6)	5.0 (1.0)	3.0 (0.6)	0.2 (0.1)	961
立川市	20.2 (2.1)	54.5 (2.4)	19.8 (2.0)	2.2 (0.6)	3.2 (0.8)	0.1 (0.1)	494
小平市	22.1 (2.5)	46.0 (2.7)	21.2 (2.5)	7.7 (1.9)	2.7 (0.8)	0.3 (0.2)	467
男性	17.6	52.1	21.3	6.3	2.5	0.1	448
女性	25.0	48.5	19.4	3.6	3.4	0.1	508
20 歳代	18.6	50.7	22.5	4.0	4.2	—	99
30 歳代	18.7	57.3	19.7	3.8	0.6	—	147
40 歳代	18.5	49.5	24.5	6.2	1.2	0.2	182
50 歳代	22.0	45.3	22.3	8.1	2.3	—	155
60 歳代	24.2	49.9	16.9	2.8	6.3	—	182
70 歳代	28.9	45.9	14.6	5.6	4.7	0.3	189
小学校	10.6	17.5	60.3	11.6	—	—	7
新制中学	23.0	41.5	24.3	4.1	7.1	—	49
新制高校	20.5	51.1	20.0	5.6	2.6	0.2	332
大学、短大、高専	21.6	50.3	20.4	4.7	3.0	—	564
農林水産業	18.9	19.1	62.0	—	—	—	9
自営の商工業	17.8	44.0	18.7	15.1	3.8	0.6	60
専門、自由業	21.2	51.8	17.6	6.4	3.1	—	123
管理職	19.9	55.6	23.0	1.5	—	—	68
事務系の勤め人	24.3	54.5	16.5	3.0	1.6	—	163
作業系の勤め人	22.9	45.6	20.1	9.8	1.3	0.2	109
主婦	21.9	47.7	23.4	2.1	4.9	—	193
学生、無職	15.6	45.0	25.4	8.2	5.7	—	85
未婚	21.9	47.6	19.2	7.8	3.5	—	195
死別	17.4	48.3	27.7	3.4	3.2	—	64
離別	22.4	48.9	16.9	3.0	8.0	0.8	48
既婚	21.1	51.2	21.0	4.3	2.3	0.1	642
小文字	21.0	49.0	20.9	6.6	2.3	0.2	476
通常	21.3	51.5	20.1	3.2	3.6	0.3	485
全国 (2008)	22.1	52.1	20.3	3.9	0.1	1.5	1,573

## #2.3k 健康状態に満足か

問9 では、「自分の健康状態」についてはどうですか？

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. その他

	1 満足	2 やや 満足	3 やや 不満	4 不満	5 そ の 他	D. K.	N
全体	23.5 (1.6)	43.3 (1.9)	25.4 (1.4)	6.5 (1.1)	1.1 (0.4)	0.2 (0.1)	961
立川市	23.5 (2.5)	44.9 (2.7)	25.1 (2.1)	6.1 (1.2)	0.3 (0.3)	0.1 (0.1)	494
小平市	23.5 (2.0)	41.7 (2.7)	25.7 (2.1)	7.0 (1.8)	1.9 (0.7)	0.2 (0.2)	467
男性	22.1	41.3	28.1	7.8	0.6	0.1	448
女性	25.2	44.8	23.0	5.4	1.6	—	508
20 歳代	28.0	41.0	25.5	3.5	2.1	—	99
30 歳代	26.4	49.0	18.5	5.4	0.8	—	147
40 歳代	23.8	37.8	32.4	5.0	0.9	0.2	182
50 歳代	19.2	41.2	29.9	8.9	0.8	—	155
60 歳代	22.0	47.1	24.1	5.3	1.5	—	182
70 歳代	20.9	41.2	23.2	14.2	0.6	—	189
小学校	8.5	41.2	17.5	32.8	—	—	7
新制中学	19.0	35.9	35.1	10.0	—	—	49
新制高校	20.7	45.6	26.6	5.8	1.2	0.1	332
大学、短大、高専	25.3	42.6	24.5	6.3	1.2	—	564
農林水産業	29.9	36.5	—	33.6	—	—	9
自営の商工業	21.5	48.7	20.9	8.9	—	—	60
専門、自由業	24.1	47.8	22.6	5.4	—	—	123
管理職	23.0	53.7	21.8	1.5	—	—	68
事務系の勤め人	24.2	44.9	26.4	3.7	0.9	—	163
作業系の勤め人	27.2	37.8	28.1	4.4	2.3	0.2	109
主婦	19.7	49.2	22.2	6.1	2.8	—	193
学生、無職	22.8	27.7	33.2	15.2	1.2	—	85
未婚	32.5	33.6	25.1	8.0	0.8	—	195
死別	10.5	46.2	31.4	11.1	0.9	—	64
離別	14.8	49.9	24.2	9.8	0.6	0.8	48
既婚	21.9	45.9	25.4	5.6	1.3	—	642
小文字	21.3	43.8	26.6	7.2	0.9	0.2	476
通常	25.8	42.7	24.1	5.9	1.3	0.2	485
全国 (2008)	22.9	43.9	27.3	5.5	0.1	0.4	1,573

## #2.31 生活全体に満足か

問 10 では、「自分の生活全体」についてはどうですか？

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. その他

	1 満 足	2 やや 満 足	3 やや 不 満	4 不 満	5 そ の 他	D. K.	N
全体	22.5 (1.7)	51.3 (2.1)	19.8 (1.3)	4.9 (0.9)	1.3 (0.4)	0.2 (0.1)	961
立川市	23.3 (2.2)	54.2 (2.3)	18.3 (1.7)	2.9 (0.9)	1.2 (0.5)	0.1 (0.1)	494
小平市	21.7 (2.7)	48.5 (3.5)	21.3 (2.0)	6.9 (1.7)	1.4 (0.6)	0.2 (0.2)	467
男性	20.2	49.1	23.4	6.4	0.8	0.1	448
女性	24.4	54.0	16.2	3.5	1.9	—	508
20 歳代	22.0	47.3	21.9	7.2	1.6	—	99
30 歳代	18.9	59.4	14.6	7.2	—	—	147
40 歳代	18.3	50.6	25.8	4.0	1.1	0.2	182
50 歳代	22.7	50.7	23.5	1.5	1.6	—	155
60 歳代	29.3	48.1	15.9	4.3	2.4	—	182
70 歳代	25.1	50.4	17.7	5.3	1.6	—	189
小学校	54.8	—	45.2	—	—	—	7
新制中学	21.4	54.8	16.5	5.4	1.9	—	49
新制高校	20.7	50.6	23.7	3.1	1.8	0.1	332
大学、短大、高専	23.1	52.1	17.8	6.0	1.1	—	564
農林水産業	35.0	45.6	19.4	—	—	—	9
自営の商工業	23.7	37.1	33.5	5.6	—	—	60
専門、自由業	22.8	52.1	21.7	3.5	—	—	123
管理職	20.2	65.0	14.8	—	—	—	68
事務系の勤め人	25.4	53.0	16.2	3.9	1.4	—	163
作業系の勤め人	20.4	46.4	24.4	6.3	2.3	0.2	109
主婦	21.5	61.0	13.1	2.3	2.1	—	193
学生、無職	20.0	40.0	19.8	18.8	1.4	—	85
未婚	20.8	43.0	22.0	13.0	1.2	—	195
死別	20.3	45.6	26.8	7.4	—	—	64
離別	23.4	45.2	25.7	0.5	4.5	0.8	48
既婚	23.3	54.7	18.3	2.4	1.2	—	642
小文字	21.4	50.5	21.2	5.7	1.1	0.2	476
通常	23.6	52.3	18.2	4.1	1.6	0.2	485
全国 (2008)	19.1	58.6	18.2	3.6	0.1	0.4	1,573

## #2.30 不安感 重い病気

問 11-1 まず、「重い病気」の不安は、どの程度でしょうか？

1. 非常に感じる  
 2. かなり感じる  
 3. 少しは感じる  
 4. まったく感じない  
 5. その他

	1 非常に 感じる	2 かなり 感じる	3 少し は 感じる	4 ま っ た く 感 じ く な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	11.6 (1.2)	21.4 (1.5)	55.7 (2.1)	10.4 (1.2)	0.5 (0.3)	0.5 (0.2)	961
立川市	10.7 (1.2)	26.3 (2.3)	53.1 (2.8)	9.5 (1.9)	0.2 (0.2)	0.2 (0.1)	494
小平市	12.4 (2.1)	16.5 (1.8)	58.2 (3.1)	11.2 (1.4)	0.8 (0.5)	0.8 (0.4)	467
男性	10.7	24.2	53.8	10.5	0.7	0.1	448
女性	12.1	18.9	58.3	9.7	0.4	0.5	508
20 歳代	7.5	12.5	60.2	19.8	—	—	99
30 歳代	13.0	11.5	61.6	13.8	—	—	147
40 歳代	10.8	25.4	56.1	7.2	0.5	—	182
50 歳代	8.2	25.6	56.1	7.9	1.2	1.1	155
60 歳代	5.8	28.5	58.6	4.9	1.4	0.8	182
70 歳代	25.6	29.9	38.1	6.0	—	0.3	189
小学校	32.8	—	28.1	39.1	—	—	7
新制中学	18.7	36.1	41.5	0.5	2.6	0.5	49
新制高校	12.4	26.9	51.6	8.0	0.7	0.3	332
大学、短大、高専	10.1	18.0	59.3	11.9	0.3	0.3	564
農林水産業	47.7	31.9	20.4	—	—	—	9
自営の商工業	12.9	31.8	40.2	12.0	3.1	—	60
専門、自由業	10.5	20.2	58.9	8.9	0.1	1.3	123
管理職	1.5	20.6	73.8	4.2	—	—	68
事務系の勤め人	12.1	18.3	56.8	12.8	—	—	163
作業系の勤め人	12.7	20.2	57.8	7.7	0.7	0.8	109
主婦	11.7	25.0	56.2	6.2	0.9	—	193
学生、無職	10.1	25.0	54.7	10.3	—	—	85
未婚	12.6	17.8	54.6	14.5	0.4	—	195
死別	20.5	23.4	46.3	9.8	—	—	64
離別	15.0	19.9	59.2	4.4	1.5	—	48
既婚	9.9	22.8	56.7	9.5	0.5	0.5	642
小文字	12.1	18.3	57.8	11.3	—	0.4	476
通常	10.9	24.7	53.4	9.3	1.1	0.5	485
全国 (2008)	23.8	23.6	39.7	12.6	—	0.3	1,573



## #2.30c 不安感 街での暴力

問 11-2 では、「街での暴力」については、どの程度でしょうか？

1. 非常に感じる  
 2. かなり感じる  
 3. 少しは感じる  
 4. まったく感じない  
 5. その他

	1 非常に 感じる	2 かなり 感じる	3 少し は感 じる	4 ま っ た く 感 じ く な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	2.6 (0.6)	9.3 (1.3)	57.9 (2.1)	27.8 (1.6)	1.7 (0.5)	0.6 (0.2)	961
立川市	2.4 (0.7)	10.0 (2.0)	62.0 (2.6)	24.0 (2.5)	1.2 (0.5)	0.4 (0.2)	494
小平市	2.9 (0.9)	8.5 (1.9)	53.9 (3.2)	31.5 (2.0)	2.3 (0.8)	0.9 (0.4)	467
男性	2.4	10.0	57.0	29.9	0.5	0.0	448
女性	2.5	8.7	59.6	25.3	3.0	1.0	508
20 歳代	0.7	14.4	36.9	46.8	1.1	—	99
30 歳代	2.3	5.6	66.3	25.2	0.5	—	147
40 歳代	1.0	8.7	66.9	23.4	—	—	182
50 歳代	3.5	8.1	61.6	22.7	3.1	1.1	155
60 歳代	2.5	10.7	58.2	23.8	4.0	0.8	182
70 歳代	5.6	10.0	54.9	25.0	2.8	1.7	189
小学校	—	2.0	38.7	47.7	11.6	—	7
新制中学	6.5	17.5	49.3	22.7	1.5	2.4	49
新制高校	3.1	11.0	62.3	20.7	2.4	0.4	332
大学、短大、高専	1.9	7.9	56.9	31.8	1.3	0.3	564
農林水産業	—	25.3	74.7	—	—	—	9
自営の商工業	—	6.5	68.6	21.7	3.1	—	60
専門、自由業	2.5	8.2	52.3	34.4	1.4	1.3	123
管理職	0.3	7.9	67.1	24.8	—	—	68
事務系の勤め人	1.8	7.9	56.9	32.9	0.5	—	163
作業系の勤め人	2.0	12.6	54.2	29.0	1.3	0.8	109
主婦	3.4	7.3	59.9	24.2	4.2	1.0	193
学生、無職	—	13.9	54.4	31.7	—	—	85
未婚	2.4	10.6	52.7	33.4	0.8	—	195
死別	8.8	7.1	53.4	24.8	3.4	2.6	64
離別	6.7	11.3	59.2	16.2	6.6	—	48
既婚	1.6	9.0	60.1	27.2	1.7	0.4	642
小文字	2.7	11.2	54.8	29.2	1.6	0.5	476
通常	2.6	7.3	61.3	26.2	1.9	0.8	485
全国 (2008)	16.0	21.8	40.4	20.8	—	1.0	1,573

## #2.30d 不安感 交通事故

問 11-3 では、「交通事故」については、どうでしょうか？

1. 非常に感じる
2. かなり感じる
3. 少しは感じる
4. まったく感じない
5. その他

	1 非常に 感じる	2 かなり 感じる	3 少しは 感じる	4 ま った く 感 じ く な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	10.1 (1.3)	22.9 (1.9)	59.7 (2.5)	6.4 (0.9)	0.4 (0.2)	0.4 (0.2)	961
立川市	10.2 (1.8)	23.8 (2.3)	57.9 (3.2)	7.8 (1.5)	0.1 (0.1)	0.2 (0.1)	494
小平市	9.9 (2.0)	22.1 (3.0)	61.5 (3.9)	5.1 (1.1)	0.7 (0.5)	0.7 (0.4)	467
男性	9.2	23.2	60.5	6.6	0.5	0.0	448
女性	11.2	22.6	59.7	5.6	0.4	0.5	508
20 歳代	9.6	11.3	66.6	12.5	—	—	99
30 歳代	9.1	17.8	67.1	6.0	—	—	147
40 歳代	9.3	31.1	54.9	4.7	—	—	182
50 歳代	7.9	25.7	59.2	5.0	1.2	1.1	155
60 歳代	9.9	23.6	59.7	4.9	1.1	0.8	182
70 歳代	16.4	28.9	50.4	3.6	0.6	—	189
小学校	13.6	—	38.7	47.7	—	—	7
新制中学	23.6	34.1	36.9	4.8	—	0.5	49
新制高校	12.7	24.9	55.8	5.7	0.6	0.3	332
大学、短大、高専	7.7	21.3	64.1	6.3	0.4	0.3	564
農林水産業	34.8	6.0	59.1	—	—	—	9
自営の商工業	13.6	33.8	43.6	5.3	3.7	—	60
専門、自由業	4.1	24.3	60.3	10.0	—	1.3	123
管理職	3.9	32.3	61.4	2.4	—	—	68
事務系の勤め人	9.0	16.3	66.3	8.4	—	—	163
作業系の勤め人	15.9	20.7	56.0	6.6	—	0.8	109
主婦	9.9	29.2	56.1	3.8	1.1	—	193
学生、無職	3.5	15.9	76.7	3.9	—	—	85
未婚	7.5	17.2	65.7	9.6	—	—	195
死別	17.4	20.2	49.3	13.1	—	—	64
離別	12.3	22.8	61.5	3.4	—	—	48
既婚	10.4	24.8	58.6	5.1	0.7	0.4	642
小文字	9.1	20.6	63.5	6.3	—	0.4	476
通常	11.1	25.5	55.6	6.5	0.9	0.5	485
全国 (2008)	25.9	35.1	33.3	5.3	—	0.4	1,573

## #2.30e 不安感 失業

問 11-4 では、「失業」については、どうでしょうか？

1. 非常に感じる  
 2. かなり感じる  
 3. 少しは感じる  
 4. まったく感じない  
 5. その他

	1 非常に 感じる	2 かなり 感じる	3 少し は感 じる	4 ま っ た く 感 じ く な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	15.6 (1.7)	22.5 (1.6)	39.4 (1.5)	12.9 (1.4)	8.1 (0.8)	1.5 (0.5)	961
立川市	16.2 (2.1)	20.1 (2.2)	42.0 (2.1)	12.6 (1.8)	7.3 (1.3)	1.7 (0.9)	494
小平市	15.0 (2.6)	25.0 (2.2)	36.8 (2.2)	13.2 (2.2)	8.8 (1.0)	1.3 (0.5)	467
男性	17.0	22.1	38.5	14.8	6.2	1.4	448
女性	14.4	22.9	40.8	11.1	9.4	1.3	508
20 歳代	14.5	19.0	46.3	20.2	—	—	99
30 歳代	16.0	21.7	44.7	15.0	2.6	—	147
40 歳代	18.9	24.6	46.3	9.3	0.8	—	182
50 歳代	15.8	28.1	40.3	11.7	3.1	1.1	155
60 歳代	13.5	21.1	36.7	12.4	14.2	2.1	182
70 歳代	14.5	18.9	16.3	8.8	34.6	6.8	189
小学校	13.6	32.8	12.4	—	39.1	2.0	7
新制中学	26.8	13.9	27.0	6.8	17.5	7.9	49
新制高校	18.3	23.0	37.1	10.0	9.8	1.6	332
大学、短大、高専	13.6	22.4	41.8	15.1	6.3	0.8	564
農林水産業	3.0	34.9	41.7	20.4	—	—	9
自営の商工業	24.3	26.9	23.2	21.9	2.1	1.6	60
専門、自由業	17.2	19.2	43.2	15.6	3.4	1.3	123
管理職	6.3	21.5	50.0	16.1	6.0	—	68
事務系の勤め人	10.8	18.7	52.9	15.6	2.0	—	163
作業系の勤め人	20.1	25.8	44.0	7.4	1.6	1.2	109
主婦	10.9	22.4	34.9	10.5	19.4	1.8	193
学生、無職	24.9	24.5	18.3	10.3	18.3	3.6	85
未婚	25.8	24.5	35.3	12.8	1.6	—	195
死別	15.2	27.2	26.6	4.5	23.9	2.6	64
離別	20.2	28.6	32.5	4.4	7.2	7.1	48
既婚	12.0	20.7	42.9	14.2	8.9	1.3	642
小文字	15.0	23.1	40.7	12.5	7.8	0.9	476
通常	16.2	21.9	38.1	13.3	8.4	2.1	485
全国 (2008)	21.0	25.1	32.0	19.8	0.1	2.0	1,573

## #2.30g 不安感 原子力施設の事故

問 11-5 では、「原子力施設の事故」については、どうでしょうか？

1. 非常に感じる  
 2. かなり感じる  
 3. 少しは感じる  
 4. まったく感じない  
 5. その他

	1 非常に 感じる	2 かなり 感じる	3 少し は 感じる	4 ま っ た く 感 じ く な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	41.8 (1.7)	24.0 (1.5)	26.4 (1.6)	6.2 (0.9)	1.0 (0.4)	0.6 (0.2)	961
立川市	42.7 (2.6)	24.0 (2.4)	25.9 (1.7)	6.1 (1.2)	0.8 (0.5)	0.5 (0.3)	494
小平市	40.8 (2.2)	23.9 (1.8)	27.0 (2.7)	6.3 (1.3)	1.3 (0.5)	0.7 (0.4)	467
男性	34.8	26.8	31.2	6.9	0.2	0.0	448
女性	48.4	21.4	21.8	5.6	1.9	0.9	508
20 歳代	27.0	16.9	40.5	14.7	1.0	—	99
30 歳代	38.4	22.3	33.0	4.8	1.6	—	147
40 歳代	35.0	32.6	27.3	4.9	0.2	—	182
50 歳代	42.9	29.3	21.0	5.3	0.4	1.1	155
60 歳代	51.0	21.7	20.0	4.8	1.7	0.8	182
70 歳代	61.0	20.1	13.4	2.8	1.2	1.5	189
小学校	62.4	24.0	13.6	—	—	—	7
新制中学	56.5	18.1	23.1	—	1.7	0.5	49
新制高校	46.6	26.0	21.3	4.1	1.7	0.3	332
大学、短大、高専	37.9	23.4	29.9	7.8	0.6	0.4	564
農林水産業	72.9	10.7	16.4	—	—	—	9
自営の商工業	50.9	20.7	24.7	3.7	—	—	60
専門、自由業	51.1	15.9	27.8	3.5	0.5	1.3	123
管理職	29.6	39.3	27.5	3.6	—	—	68
事務系の勤め人	28.5	23.7	36.7	10.9	0.2	—	163
作業系の勤め人	39.1	26.1	26.8	7.2	—	0.8	109
主婦	51.4	26.8	17.1	0.7	3.5	0.6	193
学生、無職	36.9	16.3	32.4	11.8	2.7	—	85
未婚	35.0	19.8	32.5	11.6	1.0	—	195
死別	62.7	23.4	8.1	0.9	1.3	3.5	64
離別	40.8	16.9	33.4	6.1	2.8	—	48
既婚	42.6	25.6	25.7	4.8	0.9	0.4	642
小文字	41.1	25.6	27.6	4.9	0.3	0.4	476
通常	42.4	22.3	25.2	7.6	1.7	0.8	485
全国 (2008)	23.0	22.3	37.6	15.4	—	1.8	1,573

## #2.30h 不安感 経済面の不安

問 11-6 では、「最近の生活の中での経済面の不安」については、どうでしょうか？

1. 非常に感じる  
 2. かなり感じる  
 3. 少しは感じる  
 4. まったく感じない  
 5. その他

	1 非常に 感じる	2 かなり 感じる	3 少し は感 じる	4 ま っ た く 感 じ く な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	26.8 (1.9)	30.8 (1.8)	35.8 (2.0)	5.6 (0.8)	0.7 (0.3)	0.4 (0.2)	961
立川市	27.0 (2.9)	30.7 (2.2)	37.7 (2.8)	4.0 (1.0)	0.4 (0.3)	0.2 (0.1)	494
小平市	26.6 (2.4)	30.9 (2.8)	33.8 (3.0)	7.1 (1.3)	0.9 (0.5)	0.7 (0.4)	467
男性	27.7	32.5	33.6	5.9	0.4	0.0	448
女性	26.3	29.1	37.8	5.3	1.0	0.5	508
20 歳代	27.3	33.6	29.5	9.6	—	—	99
30 歳代	28.8	23.6	42.2	4.9	0.5	—	147
40 歳代	28.5	36.7	27.9	5.9	0.9	—	182
50 歳代	29.0	31.4	31.7	6.9	—	1.1	155
60 歳代	19.9	28.7	46.0	2.8	1.7	0.8	182
70 歳代	28.3	31.6	36.0	3.3	0.8	—	189
小学校	—	47.2	52.8	—	—	—	7
新制中学	33.7	30.8	31.0	4.0	—	0.5	49
新制高校	24.4	38.1	32.7	3.4	1.1	0.3	332
大学、短大、高専	28.1	26.4	37.8	6.9	0.5	0.3	564
農林水産業	34.8	36.7	28.5	—	—	—	9
自営の商工業	35.6	23.2	31.5	9.7	—	—	60
専門、自由業	29.5	28.1	36.3	4.8	—	1.3	123
管理職	7.6	36.0	55.0	1.4	—	—	68
事務系の勤め人	24.0	28.7	41.6	5.8	—	—	163
作業系の勤め人	30.9	38.3	20.9	7.7	1.3	0.8	109
主婦	20.5	33.8	36.4	6.6	2.7	—	193
学生、無職	34.9	32.0	25.4	7.7	—	—	85
未婚	36.8	28.0	27.6	7.7	—	—	195
死別	26.9	37.6	33.4	2.1	—	—	64
離別	32.4	29.5	35.3	—	2.8	—	48
既婚	23.2	31.3	38.8	5.5	0.8	0.4	642
小文字	28.9	29.7	34.9	5.8	0.2	0.4	476
通常	24.6	31.9	36.7	5.2	1.1	0.5	485
全国 (2008)	18.9	32.0	39.4	9.0	—	0.6	1,573

## #2.80a 病気 頭痛

問 12 あなたは、ここ1ヶ月の間につぎにあげるものに悩みましたか？

・頭痛・偏頭痛

1. 悩んだことあり
2. 悩んだことなし
3. その他

	1 悩 ん だ こ と あ り と	2 悩 ん だ こ と な し と	3 そ の 他	D. K.	N
全体	26.9 (2.0)	67.7 (2.2)	2.0 (0.5)	3.4 (0.4)	961
立川市	25.2 (2.2)	69.8 (2.4)	1.9 (0.7)	3.1 (0.6)	494
小平市	28.5 (3.3)	65.7 (3.6)	2.0 (0.8)	3.8 (0.7)	467
男性	22.1	74.8	1.1	2.0	448
女性	31.5	61.0	2.9	4.6	508
20歳代	31.7	66.2	2.1	—	99
30歳代	39.6	58.6	1.6	0.2	147
40歳代	31.3	67.1	0.9	0.7	182
50歳代	20.8	76.7	1.5	1.1	155
60歳代	17.2	74.5	4.6	3.7	182
70歳代	12.1	67.8	1.2	18.9	189
小学校	71.9	23.0	—	5.1	7
新制中学	16.6	60.1	—	23.3	49
新制高校	24.0	69.4	2.1	4.5	332
大学、短大、高専	28.7	68.0	2.0	1.2	564
農林水産業	35.8	64.2	—	—	9
自営の商工業	17.3	77.1	—	5.6	60
専門、自由業	28.5	68.3	0.4	2.8	123
管理職	19.4	73.9	5.1	1.6	68
事務系の勤め人	37.8	61.6	0.3	0.3	163
作業系の勤め人	20.9	76.5	1.4	1.2	109
主婦	22.2	65.3	4.2	8.3	193
学生、無職	26.4	70.0	—	3.6	85
未婚	28.7	69.7	1.1	0.5	195
死別	20.6	62.5	4.9	12.1	64
離別	18.3	75.8	4.2	1.7	48
既婚	27.7	67.0	1.9	3.3	642
小文字	28.2	66.9	1.3	3.6	476
通常	25.4	68.6	2.7	3.3	485
全国 (2008)	28.8	70.9	0.1	0.3	1,573

## #2.80b\* 病気 腰の痛み

問 12 あなたは、ここ 1 ヶ月の間につぎにあげるものに悩みましたか？

・腰の痛み

1. 悩んだことあり
2. 悩んだことなし
3. その他

	1 悩 ん だ こ と あ り と	2 悩 ん だ こ と な し と	3 そ の 他	D. K.	N
全体	45.7 (2.2)	49.7 (2.2)	2.4 (0.7)	2.2 (0.4)	961
立川市	44.2 (2.8)	52.6 (2.9)	1.5 (0.6)	1.8 (0.5)	494
小平市	47.3 (3.3)	47.0 (3.3)	3.3 (1.2)	2.5 (0.6)	467
男性	46.4	49.9	2.5	1.2	448
女性	45.8	49.3	2.2	2.7	508
20 歳代	46.0	49.7	3.1	1.2	99
30 歳代	44.7	54.9	0.4	—	147
40 歳代	47.2	48.0	4.2	0.6	182
50 歳代	47.1	50.0	1.8	1.1	155
60 歳代	46.2	48.0	3.1	2.7	182
70 歳代	45.1	44.7	1.5	8.7	189
小学校	34.8	53.6	—	11.6	7
新制中学	52.8	42.0	—	5.1	49
新制高校	44.7	48.1	4.1	3.1	332
大学、短大、高専	46.2	51.0	1.7	1.0	564
農林水産業	74.6	25.4	—	—	9
自営の商工業	44.2	47.9	7.0	1.0	60
専門、自由業	49.0	49.2	—	1.8	123
管理職	49.1	46.4	3.5	1.0	68
事務系の勤め人	39.1	60.4	—	0.5	163
作業系の勤め人	47.2	46.0	5.5	1.2	109
主婦	41.5	53.7	1.7	3.1	193
学生、無職	40.8	53.7	—	5.5	85
未婚	40.8	55.4	3.2	0.5	195
死別	33.7	56.2	2.9	7.2	64
離別	50.0	42.2	3.6	4.2	48
既婚	48.7	47.6	2.0	1.7	642
小文字	46.1	48.8	2.3	2.8	476
通常	45.4	50.8	2.4	1.4	485
全国 (2008)	49.7	50.2	0.1	0.1	1,573

## #2.80c 病気 いらいら

問 12 あなたは、ここ1ヶ月の間につぎにあげるものに悩みましたか？

・ いらいら

1. 悩んだことあり

2. 悩んだことなし

3. その他

	1 悩 ん だ こ と あ り と	2 悩 ん だ こ と な し と	3 そ の 他	D. K.	N
全体	44.8 (2.0)	47.4 (2.2)	4.2 (0.9)	3.6 (0.5)	961
立川市	45.4 (2.8)	47.7 (3.0)	4.4 (1.2)	2.6 (0.6)	494
小平市	44.2 (3.0)	47.1 (3.3)	4.1 (1.2)	4.6 (0.9)	467
男性	44.0	50.8	3.1	2.1	448
女性	46.3	43.5	5.5	4.8	508
20歳代	53.1	43.7	2.3	0.9	99
30歳代	58.8	36.0	4.9	0.2	147
40歳代	48.4	47.0	3.1	1.6	182
50歳代	38.8	59.0	0.8	1.4	155
60歳代	32.7	55.2	7.8	4.2	182
70歳代	30.8	45.5	6.8	16.9	189
小学校	21.2	62.1	—	16.7	7
新制中学	28.4	50.2	—	21.4	49
新制高校	42.8	48.7	3.8	4.8	332
大学、短大、高専	47.5	46.1	4.8	1.6	564
農林水産業	64.1	29.9	—	6.0	9
自営の商工業	44.6	48.2	1.7	5.6	60
専門、自由業	42.2	51.6	2.8	3.4	123
管理職	44.7	46.7	8.0	0.6	68
事務系の勤め人	49.9	46.0	3.3	0.8	163
作業系の勤め人	40.5	54.4	3.6	1.5	109
主婦	42.8	43.0	7.0	7.3	193
学生、無職	45.3	47.2	3.9	3.6	85
未婚	43.8	50.7	4.7	0.8	195
死別	30.5	60.7	—	8.8	64
離別	36.1	52.3	7.3	4.2	48
既婚	47.0	45.1	4.2	3.6	642
小文字	46.1	46.8	3.2	3.9	476
通常	43.4	48.0	5.3	3.3	485
全国 (2008)	48.0	51.4	0.1	0.6	1,573



## #2.80d\* 病気 ゆうつ

問 12 あなたは、ここ 1 ヶ月の間につぎにあげるものに悩みましたか？

・ ゆうつになる、気がふさぐ

1. 悩んだことあり

2. 悩んだことなし

3. その他

	1 悩 ん だ こ と あ り と	2 悩 ん だ こ と な し と	3 そ の 他	D. K.	N
全体	35.7 (2.3)	57.4 (2.2)	3.5 (0.7)	3.4 (0.5)	961
立川市	36.1 (3.0)	57.5 (2.8)	3.4 (1.0)	3.0 (0.6)	494
小平市	35.3 (3.4)	57.3 (3.4)	3.7 (0.9)	3.8 (0.9)	467
男性	35.4	60.5	2.5	1.6	448
女性	36.5	53.9	4.6	5.0	508
20 歳代	44.4	52.7	2.0	0.9	99
30 歳代	40.8	54.8	4.2	0.2	147
40 歳代	39.5	59.1	0.8	0.6	182
50 歳代	36.6	60.8	1.5	1.1	155
60 歳代	26.6	59.8	10.4	3.2	182
70 歳代	23.3	55.9	2.3	18.4	189
小学校	21.2	62.1	—	16.7	7
新制中学	16.0	54.5	4.4	25.1	49
新制高校	34.0	56.5	5.1	4.4	332
大学、短大、高専	38.4	57.9	2.8	0.9	564
農林水産業	74.6	25.4	—	—	9
自営の商工業	34.8	57.8	1.8	5.6	60
専門、自由業	36.6	60.9	0.8	1.7	123
管理職	27.7	68.8	1.8	1.6	68
事務系の勤め人	50.1	47.0	2.1	0.8	163
作業系の勤め人	36.2	60.3	2.4	1.1	109
主婦	24.6	59.5	7.4	8.5	193
学生、無職	45.1	43.4	7.2	4.3	85
未婚	51.9	42.9	4.5	0.7	195
死別	30.2	61.5	—	8.3	64
離別	32.9	56.0	8.5	2.6	48
既婚	31.0	62.4	3.2	3.5	642
小文字	37.0	56.9	2.8	3.4	476
通常	34.3	57.9	4.4	3.4	485
全国 (2008)	36.1	63.4	0.1	0.4	1,573

## #2.80e 病気 不眠症

問 12 あなたは、ここ 1 ヶ月の間につぎにあげるものに悩みましたか？

・不眠症

1. 悩んだことあり
2. 悩んだことなし
3. その他

	1 悩 ん だ こ と あ り と	2 悩 ん だ こ と な し と	3 そ の 他	D. K.	N
全体	19.0 (1.5)	75.2 (1.7)	2.6 (0.6)	3.3 (0.5)	961
立川市	17.6 (2.1)	77.2 (2.3)	2.2 (0.8)	3.0 (0.6)	494
小平市	20.4 (2.1)	73.2 (2.4)	2.9 (0.9)	3.5 (0.7)	467
男性	17.7	79.5	0.9	2.0	448
女性	20.7	70.8	4.3	4.2	508
20 歳代	18.4	78.0	3.6	—	99
30 歳代	11.4	86.3	2.1	0.2	147
40 歳代	16.4	82.7	0.3	0.7	182
50 歳代	18.5	76.6	3.9	1.1	155
60 歳代	29.1	63.6	4.0	3.3	182
70 歳代	25.0	54.7	2.4	17.9	189
小学校	33.6	49.7	—	16.7	7
新制中学	26.8	51.0	—	22.3	49
新制高校	21.3	71.5	3.1	4.1	332
大学、短大、高専	17.2	79.3	2.5	1.0	564
農林水産業	32.0	56.8	11.2	—	9
自営の商工業	32.1	62.4	—	5.6	60
専門、自由業	16.2	79.3	1.5	3.0	123
管理職	14.8	80.7	2.9	1.6	68
事務系の勤め人	11.7	85.3	2.5	0.5	163
作業系の勤め人	9.5	88.6	0.4	1.5	109
主婦	25.5	64.8	3.4	6.4	193
学生、無職	32.0	62.8	2.7	2.4	85
未婚	15.9	78.1	5.2	0.8	195
死別	29.0	60.3	0.8	9.8	64
離別	16.2	79.8	2.4	1.7	48
既婚	19.7	75.3	1.8	3.1	642
小文字	21.5	74.2	1.3	3.1	476
通常	16.3	76.2	4.0	3.5	485
全国 (2008)	20.0	79.7	0.1	0.3	1,573

## #7.30a 生活水準 10 年の変化

問 13 あなたの生活水準は、この 10 年間でどう変りましたか？

1. よくなった
2. ややよくなった
3. 変らない
4. ややわるくなった
5. わるくなった
6. その他

	1 よ く な っ た	2 やや よ く な っ た	3 変 ら な い	4 やや わる く な っ た	5 わる く な っ た	6 そ の 他	D. K.	N
全体	9.3 (1.2)	16.4 (1.5)	39.7 (2.0)	20.7 (1.4)	12.6 (1.2)	0.7 (0.3)	0.6 (0.2)	961
立川市	10.4 (2.0)	18.3 (2.2)	38.6 (3.5)	21.9 (1.8)	9.7 (1.4)	0.6 (0.4)	0.4 (0.2)	494
小平市	8.2 (1.4)	14.6 (2.2)	40.8 (2.1)	19.5 (2.2)	15.5 (2.1)	0.7 (0.4)	0.7 (0.4)	467
男性	10.3	16.4	37.3	21.2	14.7	—	0.0	448
女性	8.4	16.7	42.1	19.9	10.8	1.4	0.8	508
20 歳代	15.8	20.8	42.7	13.6	6.0	1.1	—	99
30 歳代	15.7	21.4	37.3	19.8	5.5	0.4	—	147
40 歳代	8.9	19.9	32.0	20.8	18.4	—	—	182
50 歳代	8.0	15.0	36.3	23.2	16.5	—	1.1	155
60 歳代	3.3	11.1	42.9	26.5	13.0	1.7	1.4	182
70 歳代	1.3	7.1	51.1	19.7	19.3	1.1	0.3	189
小学校	8.5	—	67.5	12.4	11.6	—	—	7
新制中学	5.9	14.8	44.3	19.5	12.3	2.6	0.5	49
新制高校	6.7	19.4	36.4	21.8	14.2	0.8	0.8	332
大学、短大、高専	11.0	15.0	41.0	20.1	12.0	0.5	0.3	564
農林水産業	9.6	5.1	41.4	43.8	—	—	—	9
自営の商工業	11.3	5.0	31.2	21.2	31.2	—	—	60
専門、自由業	12.5	23.1	35.5	16.0	11.6	—	1.3	123
管理職	22.1	25.0	33.8	16.2	2.8	—	—	68
事務系の勤め人	5.5	22.9	44.6	19.1	7.8	—	—	163
作業系の勤め人	9.2	9.9	39.2	25.8	15.1	—	0.8	109
主婦	10.7	13.7	43.2	20.5	9.7	1.6	0.5	193
学生、無職	3.7	8.0	51.4	16.2	20.3	—	0.5	85
未婚	7.5	15.9	44.1	21.1	10.3	1.1	—	195
死別	4.3	9.7	45.7	21.5	16.1	—	2.7	64
離別	10.2	15.3	40.5	16.3	14.1	3.6	—	48
既婚	10.3	17.1	38.1	20.5	13.3	0.2	0.4	642
小文字	8.0	14.9	42.3	18.5	15.3	0.6	0.4	476
通常	10.7	18.1	37.0	23.0	9.7	0.7	0.7	485
全国 (2008)	4.0	16.7	44.1	24.9	10.0	—	0.4	1,573

## #7.24 就職の第1の条件

問 14 ここに仕事について、ふだん話題になることがあります。あなたは、どれに1番関心がありますか？

1. かなりよい給料がもらえること
2. 倒産や失業の恐れがない仕事
3. 気の合った人たちと働くこと
4. やりとげたという感じがもてる仕事
5. その他

	1 よ い 給 料	2 失 業 の が お な い そ い れ	3 気 の あ つ た た ち	4 と や い り う と 感 じ た た	5 そ の 他	D. K.	N
全体	10.2 (1.4)	22.7 (1.9)	24.5 (2.0)	22.6 (1.7)	17.4 (1.4)	2.7 (0.7)	961
立川市	9.2 (1.9)	20.8 (2.2)	25.5 (2.6)	26.3 (2.4)	15.9 (1.8)	2.4 (0.9)	494
小平市	11.2 (2.2)	24.6 (3.1)	23.5 (2.9)	18.9 (2.5)	18.9 (2.2)	2.9 (1.0)	467
男性	12.1	22.4	22.5	24.7	17.5	0.8	448
女性	8.3	22.9	26.3	20.7	17.5	4.3	508
20 歳代	21.7	16.2	29.9	24.9	7.2	—	99
30 歳代	15.1	26.2	27.1	23.6	6.5	1.5	147
40 歳代	13.8	21.8	31.3	24.4	8.5	0.3	182
50 歳代	4.3	32.1	22.2	27.5	11.4	2.5	155
60 歳代	1.0	22.0	22.8	19.3	32.3	2.6	182
70 歳代	1.5	15.9	6.4	14.3	50.8	11.1	189
小学校	—	20.1	60.3	12.4	5.1	2.0	7
新制中学	8.3	29.7	8.7	8.5	36.5	8.3	49
新制高校	6.1	20.3	27.6	19.6	23.0	3.4	332
大学、短大、高専	12.7	23.1	23.7	25.4	13.5	1.6	564
農林水産業	—	26.8	27.5	35.0	10.7	—	9
自営の商工業	3.6	34.2	14.5	26.5	21.2	—	60
専門、自由業	11.8	15.4	27.6	32.0	9.7	3.5	123
管理職	5.5	23.9	23.5	38.4	8.7	—	68
事務系の勤め人	10.6	28.5	31.5	21.6	7.8	—	163
作業系の勤め人	18.4	19.1	25.6	21.6	14.1	1.2	109
主婦	8.4	23.9	17.9	10.8	31.3	7.7	193
学生、無職	6.1	12.7	27.5	24.7	27.7	1.3	85
未婚	13.5	22.0	29.1	27.0	7.9	0.4	195
死別	—	11.0	21.2	22.1	37.2	8.5	64
離別	5.8	23.3	28.9	23.3	8.3	10.4	48
既婚	10.1	23.5	23.3	21.4	19.6	2.1	642
小文字	8.6	22.3	24.6	22.6	18.8	3.1	476
通常	11.8	23.1	24.4	22.6	15.8	2.2	485
全国 (2008)	7.3	18.5	29.2	43.5	0.1	1.4	1,729

## #1.8 帰属階層

問 15 かりに現在の日本の社会全体を、この表にかいてあるように5つの層に分けるとすれば、お宅は、このどれに入と思いますか？

1. 上
2. 中の上
3. 中の中
4. 中の下
5. 下
6. その他

	1 上	2 中 の 上	3 中 の 中	4 中 の 下	5 下	6 そ の 他	D. K.	N
全体	1.3 (0.5)	13.4 (1.3)	41.4 (1.7)	31.8 (1.7)	10.6 (1.2)	0.7 (0.3)	0.7 (0.3)	961
立川市	1.0 (0.5)	14.5 (2.1)	45.4 (2.4)	32.2 (2.3)	6.0 (1.2)	0.4 (0.3)	0.6 (0.4)	494
小平市	1.6 (0.7)	12.3 (1.6)	37.4 (2.6)	31.5 (2.4)	15.3 (2.1)	1.1 (0.5)	0.8 (0.4)	467
男性	2.0	15.4	36.1	35.9	10.1	0.6	0.0	448
女性	0.6	11.5	47.5	27.0	11.4	0.9	1.1	508
20 歳代	2.0	21.8	27.0	40.0	9.1	—	—	99
30 歳代	2.3	10.2	49.5	29.4	8.6	—	—	147
40 歳代	—	19.6	37.8	34.7	7.5	0.4	—	182
50 歳代	2.0	12.7	45.6	26.0	11.3	1.4	1.1	155
60 歳代	1.1	8.9	44.9	28.9	13.2	1.7	1.4	182
70 歳代	—	5.7	44.9	29.1	17.3	1.4	1.6	189
小学校	—	—	8.5	58.7	32.8	—	—	7
新制中学	—	0.9	46.9	25.0	20.7	2.3	4.1	49
新制高校	1.1	6.8	45.6	33.3	11.7	0.7	0.8	332
大学、短大、高専	1.5	18.0	39.4	31.1	9.1	0.7	0.3	564
農林水産業	—	5.1	63.0	12.5	19.4	—	—	9
自営の商工業	3.1	7.3	43.8	36.9	8.8	—	—	60
専門、自由業	—	15.3	41.4	35.9	5.1	1.1	1.3	123
管理職	2.9	34.7	37.2	25.2	—	—	—	68
事務系の勤め人	2.3	17.5	47.7	26.3	6.3	—	—	163
作業系の勤め人	—	3.2	32.0	50.2	12.6	1.1	0.8	109
主婦	0.3	8.8	56.7	23.0	7.8	1.9	1.6	193
学生、無職	1.4	27.3	28.2	22.7	19.3	1.1	—	85
未婚	1.0	16.7	31.3	39.0	11.7	0.4	—	195
死別	—	4.4	30.7	40.1	22.9	—	1.9	64
離別	—	5.4	32.5	28.5	30.8	2.8	—	48
既婚	1.6	13.6	46.4	29.0	8.0	0.8	0.6	642
小文字	1.2	13.0	41.2	32.5	11.1	0.5	0.5	476
通常	1.3	13.8	41.6	31.2	10.1	1.0	0.9	485
全国 (2008)	1.5	10.4	54.7	28.0	4.3	—	1.0	1,573

## #7.40 社会は公平か

問 16 一般的に言って、今の日本の社会は公平だと思いますか。あなたの気持は、つぎのうちのどれに近いですか？

1. 公平だ
2. だいたい公平だ
3. あまり公平でない
4. 公平でない
5. その他

	1 公平 だ	2 だ い た い 公 平 だ	3 公 あ ま り で な い	4 公 平 で な い	5 そ の 他	D. K.	N
全体	1.4 (0.5)	23.4 (1.8)	47.8 (2.1)	25.3 (1.8)	1.4 (0.4)	0.7 (0.2)	961
立川市	1.0 (0.4)	25.0 (2.7)	48.3 (2.7)	24.2 (2.5)	1.2 (0.5)	0.4 (0.2)	494
小平市	1.8 (1.0)	21.8 (2.6)	47.3 (3.1)	26.4 (2.7)	1.7 (0.6)	1.0 (0.4)	467
男性	1.7	27.3	44.2	25.8	0.9	0.1	448
女性	1.1	18.6	52.3	25.1	2.0	1.0	508
20 歳代	4.4	19.0	46.7	27.4	2.5	—	99
30 歳代	—	16.6	51.3	32.1	—	—	147
40 歳代	0.2	28.2	50.9	20.3	0.4	—	182
50 歳代	—	27.9	44.2	24.6	2.2	1.1	155
60 歳代	0.7	24.8	45.9	24.3	3.0	1.4	182
70 歳代	4.4	21.8	47.9	23.4	1.1	1.4	189
小学校	—	47.7	19.6	21.2	11.6	—	7
新制中学	1.4	7.7	54.7	32.4	—	3.8	49
新制高校	0.7	23.8	45.6	27.6	1.7	0.6	332
大学、短大、高専	1.5	23.6	49.4	23.9	1.3	0.3	564
農林水産業	—	31.9	23.3	44.7	—	—	9
自営の商工業	7.0	10.5	40.3	39.0	3.1	—	60
専門、自由業	—	20.2	50.8	27.5	0.1	1.3	123
管理職	—	39.3	51.7	8.9	—	—	68
事務系の勤め人	0.2	29.2	54.0	15.8	0.9	—	163
作業系の勤め人	0.7	17.2	47.7	31.3	2.3	0.8	109
主婦	1.8	22.9	51.5	20.7	1.9	1.2	193
学生、無職	5.1	29.1	41.2	24.6	—	—	85
未婚	3.6	20.6	47.4	26.2	2.1	—	195
死別	4.4	25.3	47.6	20.9	—	1.9	64
離別	3.8	8.9	40.0	43.7	3.6	—	48
既婚	0.2	25.0	48.6	24.3	1.2	0.6	642
小文字	1.8	25.7	44.0	26.4	1.6	0.5	476
通常	0.9	20.9	51.9	24.1	1.3	0.9	485
全国 (2008)	2.5	26.8	49.1	20.7	—	0.8	1,573

## #7.18 人間の健康の面はよくなるか

問 17 これから先、人間の健康の面はよくなってゆくと思いますか、わるくなると思いますか？

1. よくなる

2. わるくなる

3. 変わらない

4. その他

	1 よ く な る	2 わ る く な る	3 変 わ ら な い	4 そ の 他	D. K.	N
全体	16.1 (1.3)	48.3 (1.9)	31.2 (2.0)	3.9 (0.8)	0.5 (0.2)	961
立川市	18.2 (2.3)	48.3 (2.5)	28.6 (3.0)	4.6 (1.4)	0.3 (0.2)	494
小平市	14.0 (1.3)	48.3 (2.7)	33.7 (2.7)	3.3 (0.8)	0.7 (0.4)	467
男性	19.9	43.6	34.0	2.5	0.0	448
女性	12.4	53.4	28.7	4.8	0.7	508
20 歳代	24.4	40.0	33.1	2.4	—	99
30 歳代	11.5	57.3	29.5	1.8	—	147
40 歳代	17.6	45.7	31.4	5.3	—	182
50 歳代	14.5	51.5	31.3	1.6	1.1	155
60 歳代	13.8	49.1	30.5	5.7	0.8	182
70 歳代	16.6	44.6	32.9	5.2	0.7	189
小学校	2.0	41.3	17.5	39.1	—	7
新制中学	26.2	39.3	30.0	4.0	0.5	49
新制高校	14.2	47.2	33.9	4.3	0.3	332
大学、短大、高専	16.6	49.4	30.3	3.3	0.4	564
農林水産業	22.0	58.9	19.1	—	—	9
自営の商工業	16.2	48.8	35.0	—	—	60
専門、自由業	14.5	50.6	29.7	4.0	1.3	123
管理職	18.9	50.2	27.3	3.6	—	68
事務系の勤め人	16.7	43.5	38.9	0.8	—	163
作業系の勤め人	16.9	43.1	37.3	1.9	0.8	109
主婦	16.3	45.9	29.2	8.7	—	193
学生、無職	26.5	44.1	28.0	1.4	—	85
未婚	19.4	47.4	31.2	2.0	—	195
死別	8.4	51.5	27.6	10.9	1.6	64
離別	13.3	57.2	23.3	6.2	—	48
既婚	15.7	47.8	32.2	3.8	0.4	642
小文字	13.6	50.4	32.0	3.5	0.4	476
通常	18.7	46.1	30.2	4.4	0.6	485
全国 (2008)	24.2	55.9	15.8	0.1	4.0	1,573

## #7.18b 心のやすらかさはですか

問 18 では、心のやすらかさは、まずと思いますか、へると思いますか？

1. まず  
 2. へる  
 3. 変わらない  
 4. その他

	1 ま す	2 へ る	3 変 わ ら な い	4 そ の 他	D. K.	N
全体	7.4 (1.2)	62.1 (1.8)	25.9 (1.8)	3.7 (0.7)	0.9 (0.3)	961
立川市	8.6 (2.0)	60.7 (2.3)	27.1 (2.2)	3.0 (0.8)	0.5 (0.3)	494
小平市	6.3 (1.3)	63.5 (2.6)	24.6 (2.7)	4.4 (1.1)	1.2 (0.5)	467
男性	9.4	62.8	24.8	2.7	0.4	448
女性	5.5	61.3	27.3	4.9	1.0	508
20 歳代	10.4	55.4	27.8	6.4	—	99
30 歳代	6.2	70.3	22.4	1.0	—	147
40 歳代	8.1	65.1	21.8	5.0	—	182
50 歳代	6.6	56.1	32.5	3.8	1.1	155
60 歳代	6.8	65.7	23.4	3.3	0.8	182
70 歳代	6.6	54.9	31.7	3.4	3.4	189
小学校	10.6	71.9	17.5	—	—	7
新制中学	6.8	52.9	32.7	—	7.5	49
新制高校	5.3	59.3	30.7	4.2	0.5	332
大学、短大、高専	8.4	64.2	23.3	3.8	0.3	564
農林水産業	—	65.0	25.4	—	9.6	9
自営の商工業	4.4	69.0	18.8	6.2	1.6	60
専門、自由業	9.2	58.3	28.5	2.7	1.3	123
管理職	8.7	64.7	23.0	3.6	—	68
事務系の勤め人	4.5	72.0	21.2	2.0	0.3	163
作業系の勤め人	6.2	57.7	31.0	4.3	0.8	109
主婦	6.1	54.0	33.6	5.8	0.6	193
学生、無職	16.6	53.2	24.7	4.4	1.1	85
未婚	9.1	67.1	19.1	4.8	—	195
死別	2.4	59.9	33.3	1.4	3.0	64
離別	8.4	63.9	23.0	4.7	—	48
既婚	7.3	60.7	27.7	3.5	0.8	642
小文字	5.3	64.9	25.4	3.8	0.5	476
通常	9.7	59.1	26.3	3.6	1.2	485
全国 (2008)	9.6	68.2	18.3	0.3	3.6	1,573



## #7.18c 人間の自由はふえるか

問 19 人間の自由は、ふえると思いますか、へると思いますか？

1. ふえる

2. へる

3. 変わらない

4. その他

	1 ふ える	2 へ る	3 変 わ ら な い	4 そ の 他	D. K.	N
全体	14.6 (1.5)	35.3 (1.8)	44.7 (2.1)	4.8 (0.8)	0.5 (0.2)	961
立川市	15.8 (2.0)	36.3 (2.8)	44.0 (2.5)	3.6 (1.1)	0.3 (0.2)	494
小平市	13.5 (2.2)	34.4 (2.3)	45.5 (3.3)	5.9 (1.1)	0.7 (0.4)	467
男性	14.7	38.2	43.7	3.4	0.0	448
女性	14.8	31.9	46.4	6.3	0.7	508
20 歳代	15.0	43.6	37.8	3.6	—	99
30 歳代	17.2	35.2	42.7	4.6	0.3	147
40 歳代	15.5	34.8	44.5	5.2	—	182
50 歳代	17.7	29.0	48.4	3.8	1.1	155
60 歳代	10.4	37.4	44.2	7.1	0.8	182
70 歳代	10.9	28.4	56.3	4.4	—	189
小学校	2.0	71.9	26.1	—	—	7
新制中学	12.0	30.9	55.5	1.0	0.5	49
新制高校	13.9	34.1	46.8	4.9	0.3	332
大学、短大、高専	15.2	35.6	43.8	5.1	0.4	564
農林水産業	—	35.1	64.9	—	—	9
自営の商工業	11.7	40.7	36.3	11.2	—	60
専門、自由業	14.1	28.0	53.3	3.3	1.3	123
管理職	10.5	43.2	40.5	5.8	—	68
事務系の勤め人	17.5	35.4	43.3	3.3	0.4	163
作業系の勤め人	15.0	42.0	40.2	2.0	0.8	109
主婦	12.9	25.2	52.5	9.3	—	193
学生、無職	19.9	32.7	44.5	2.9	—	85
未婚	16.6	40.7	37.6	4.9	0.3	195
死別	12.1	37.1	46.4	4.4	—	64
離別	3.7	42.8	45.0	8.5	—	48
既婚	15.1	33.0	47.1	4.3	0.4	642
小文字	13.6	37.4	45.2	3.4	0.4	476
通常	15.8	33.1	44.2	6.3	0.6	485
全国 (2008)	26.8	39.6	28.8	0.3	4.6	1,573

## #7.18d 生活は豊かになるか

問 20 ひとびとの生活は、豊かになるといいますか、貧しくなるといいますか？

1. 豊かに

2. 貧しく

3. 変わらない

4. その他

	1 豊 か に	2 貧 し く	3 変 わ ら な い	4 そ の 他	D. K.	N
全体	5.9 (0.9)	52.2 (1.8)	34.6 (1.9)	6.6 (1.1)	0.7 (0.3)	961
立川市	7.3 (1.5)	53.3 (2.6)	32.3 (2.7)	6.4 (1.4)	0.7 (0.4)	494
小平市	4.4 (0.9)	51.1 (2.8)	36.9 (2.6)	6.9 (1.6)	0.7 (0.4)	467
男性	6.4	52.9	34.7	5.3	0.6	448
女性	5.4	51.1	34.9	8.0	0.5	508
20 歳代	18.1	46.0	33.3	2.6	—	99
30 歳代	3.3	50.3	39.1	7.3	—	147
40 歳代	5.8	50.8	34.1	9.3	—	182
50 歳代	3.1	49.8	41.2	4.8	1.1	155
60 歳代	2.7	61.4	25.5	8.6	1.7	182
70 歳代	1.8	54.8	36.0	6.4	1.1	189
小学校	—	82.5	17.5	—	—	7
新制中学	2.6	62.0	31.9	—	3.6	49
新制高校	3.5	53.4	33.6	8.7	0.8	332
大学、短大、高専	7.5	50.5	35.6	6.1	0.3	564
農林水産業	—	50.4	49.6	—	—	9
自営の商工業	13.0	63.9	13.4	7.7	2.0	60
専門、自由業	5.7	48.0	39.0	6.0	1.3	123
管理職	1.9	51.4	36.5	10.0	0.3	68
事務系の勤め人	7.1	48.8	39.3	4.9	—	163
作業系の勤め人	4.3	61.4	28.3	5.3	0.8	109
主婦	5.7	46.4	37.6	10.3	—	193
学生、無職	11.5	41.8	38.4	8.4	—	85
未婚	11.2	48.9	33.8	6.2	—	195
死別	—	63.8	33.3	2.9	—	64
離別	1.5	63.2	24.8	6.9	3.6	48
既婚	4.9	51.6	35.7	7.2	0.6	642
小文字	4.3	53.9	34.6	6.5	0.7	476
通常	7.5	50.3	34.7	6.8	0.8	485
全国 (2008)	11.3	56.8	24.5	1.0	6.4	1,573

## #7.18e 幸福になるか

問 21 ひとびとは幸福になると思いますか、不幸になると思いますか？

1. 幸福に

2. 不幸に

3. 変わらない

4. その他

	1 幸福 に	2 不幸 に	3 変 わ ら な い	4 そ の 他	D. K.	N
全体	6.9 (1.0)	23.0 (1.8)	54.9 (1.9)	14.1 (1.3)	1.2 (0.4)	961
立川市	8.8 (1.6)	23.9 (2.8)	52.4 (2.5)	14.0 (2.1)	0.9 (0.6)	494
小平市	4.9 (1.1)	22.0 (2.3)	57.4 (2.9)	14.2 (1.6)	1.5 (0.6)	467
男性	8.1	24.3	55.5	11.8	0.3	448
女性	5.7	21.3	55.0	16.6	1.4	508
20 歳代	17.7	19.8	52.2	9.6	0.8	99
30 歳代	3.2	18.3	66.6	11.9	—	147
40 歳代	6.9	23.3	55.0	13.6	1.2	182
50 歳代	4.6	23.6	51.5	19.4	1.1	155
60 歳代	4.9	28.4	47.6	18.0	1.2	182
70 歳代	4.2	25.0	56.2	13.4	1.1	189
小学校	2.0	68.9	17.5	11.6	—	7
新制中学	13.1	17.2	57.7	8.4	3.6	49
新制高校	5.7	25.5	53.4	14.9	0.4	332
大学、短大、高専	7.0	21.7	56.2	14.1	0.9	564
農林水産業	6.0	30.6	53.7	9.6	—	9
自営の商工業	4.2	29.7	38.3	25.7	2.0	60
専門、自由業	6.1	22.6	60.3	9.4	1.6	123
管理職	4.2	19.1	58.1	18.3	0.3	68
事務系の勤め人	7.6	23.0	55.6	12.0	1.9	163
作業系の勤め人	11.7	24.1	53.5	9.9	0.8	109
主婦	7.1	19.2	57.3	16.2	0.2	193
学生、無職	9.1	18.8	58.6	13.5	—	85
未婚	7.9	25.9	51.7	12.9	1.5	195
死別	5.9	28.8	54.1	11.1	—	64
離別	9.7	22.2	42.4	25.7	—	48
既婚	6.5	21.9	57.0	13.9	0.7	642
小文字	4.4	23.9	56.2	14.3	1.3	476
通常	9.5	22.0	53.5	13.9	1.1	485
全国 (2008)	21.3	24.5	36.3	1.8	16.0	1,573

## #2.4 くらし方

問 22 人のくらし方には、いろいろあるでしょうが、つぎにあげるもののうちで、どれが一番、あなた自身の気持ちに近いものですか？

1. 一生けんめい働き、金持ちになること
2. まじめに勉強して、名をあげること
3. 金や名誉を考えずに、自分の趣味にあったくらし方をすること
4. その日その日を、のんきにクヨクヨしないでくらすこと
5. 世の中の正しくないことを押しのけて、どこまでも清く正しくくらすこと
6. 自分の一身のことを考えずに、社会のためにすべてを捧げてくらすこと
7. その他

	1 金 持 ち	2 名 を あ げ る	3 趣 味	4 の ん き に	5 清 く 正 し く	6 社 会 に す	7 そ の 他	D. K.	N
全体	11.2 (1.1)	2.3 (0.6)	38.6 (2.0)	23.7 (1.9)	3.7 (0.7)	1.8 (0.5)	17.5 (1.3)	1.2 (0.5)	961
立川市	12.7 (1.4)	2.3 (0.9)	40.0 (2.8)	23.8 (2.9)	3.9 (0.9)	0.6 (0.3)	15.3 (1.6)	1.5 (0.8)	494
小平市	9.7 (1.6)	2.3 (0.8)	37.2 (2.8)	23.5 (2.5)	3.5 (0.9)	3.0 (1.0)	19.8 (2.0)	0.9 (0.4)	467
男性	15.5	3.8	39.6	21.6	3.1	2.1	14.1	0.0	448
女性	6.9	0.8	38.2	26.0	4.3	1.1	21.3	1.4	508
20 歳代	22.5	3.5	37.4	24.4	2.9	—	9.2	—	99
30 歳代	12.4	4.0	37.5	15.0	5.7	2.9	22.4	—	147
40 歳代	15.4	1.8	38.6	21.7	4.0	0.2	18.3	—	182
50 歳代	7.2	3.3	39.8	23.6	3.0	2.9	18.7	1.5	155
60 歳代	2.5	0.5	43.6	31.0	1.0	2.8	17.6	1.0	182
70 歳代	5.2	—	35.5	32.0	5.2	0.7	18.6	2.8	189
小学校	29.7	—	2.0	29.1	—	—	—	39.1	7
新制中学	16.4	—	26.7	31.7	1.0	—	20.1	4.1	49
新制高校	11.8	0.2	35.5	26.2	4.3	1.7	19.3	1.0	332
大学、短大、高専	10.4	3.6	41.6	21.7	3.7	1.7	17.0	0.3	564
農林水産業	50.8	—	30.1	—	—	9.5	9.6	—	9
自営の商工業	26.0	1.3	34.5	20.9	4.6	3.7	7.8	1.2	60
専門、自由業	14.1	5.5	39.4	21.3	4.3	2.1	12.1	1.3	123
管理職	13.0	6.7	43.8	23.8	—	2.1	10.6	—	68
事務系の勤め人	10.8	1.0	47.6	19.1	4.9	2.8	13.8	—	163
作業系の勤め人	15.6	—	39.1	20.2	4.0	—	20.3	0.8	109
主婦	3.8	0.1	32.6	34.1	4.8	0.2	22.5	1.9	193
学生、無職	9.7	4.3	37.6	27.6	4.7	—	16.1	—	85
未婚	13.5	4.4	46.4	22.0	3.0	0.6	10.2	—	195
死別	6.3	—	32.2	28.8	2.0	—	21.8	9.0	64
離別	5.4	—	43.4	21.4	9.6	2.1	18.3	—	48
既婚	11.3	2.0	36.6	23.9	3.7	2.1	19.7	0.8	642
小文字	12.9	2.6	38.0	21.1	3.6	1.8	18.5	1.4	476
通常	9.3	1.9	39.3	26.4	3.8	1.8	16.5	1.0	485
全国 (2008)	14.8	3.4	38.9	26.7	5.4	5.0	1.3	4.5	1,729

## #2.10 幸福かためになることか

問 23 2人の人が、つぎのような意見をのべました。あなたは、どちらの意見に賛成ですか？

1. 人間として生れてきたからには、自分がしあわせにくらすことが第一だ
2. 人間として生れてきたからには、なにか小さなことでも、世の中のためになることをしたい
3. その他

	1 し あ く わ ら せ す に	2 た 世 め の に 中 な の る	3 そ の 他	D. K.	N
全体	32.2 (1.8)	54.1 (2.2)	12.9 (1.4)	0.8 (0.3)	961
立川市	34.1 (2.8)	54.5 (3.0)	10.5 (1.6)	0.8 (0.3)	494
小平市	30.2 (2.2)	53.7 (3.1)	15.3 (2.1)	0.8 (0.4)	467
男性	35.4	51.3	13.3	0.0	448
女性	28.7	57.3	12.7	1.3	508
20 歳代	46.2	41.2	12.6	—	99
30 歳代	34.6	51.9	13.5	—	147
40 歳代	37.7	47.5	14.9	—	182
50 歳代	25.9	59.3	13.8	1.1	155
60 歳代	19.8	66.8	11.9	1.5	182
70 歳代	24.6	63.1	10.3	2.0	189
小学校	68.9	31.1	—	—	7
新制中学	32.2	52.4	10.2	5.2	49
新制高校	33.8	52.2	13.4	0.6	332
大学、短大、高専	31.1	55.6	13.0	0.3	564
農林水産業	50.8	49.2	—	—	9
自営の商工業	31.2	55.0	13.8	—	60
専門、自由業	32.7	54.8	11.1	1.3	123
管理職	29.1	57.3	13.6	—	68
事務系の勤め人	37.7	52.7	9.6	—	163
作業系の勤め人	37.5	45.6	16.1	0.8	109
主婦	30.7	57.0	10.6	1.7	193
学生、無職	35.4	51.1	13.6	—	85
未婚	39.9	44.6	15.5	—	195
死別	27.6	58.3	10.5	3.6	64
離別	10.2	77.0	12.8	—	48
既婚	31.6	55.9	11.8	0.7	642
小文字	32.5	54.0	13.0	0.5	476
通常	31.9	54.2	12.8	1.1	485
全国 (2008)	34.5	62.9	0.5	2.1	1,729

## 幸福かためになることか 世間では

問 23-1 それでは世間では、どちらの意見に賛成する人の方が多いと思いますか？

1. 「人間として生れてきたからには、自分がしあわせにくらすことが第一だ」という人の方が多い
2. 「人間として生れてきたからには、なにか小さなことでも、世の中のためになることをしたい」という人の方が多い
3. その他

	1 し のあ 方わ がせ 多に い	2 世 のの 方中 がの 多た いめ	3 そ の 他	D. K.	N
全体	52.9 (1.8)	38.0 (1.8)	8.4 (1.1)	0.7 (0.3)	961
立川市	59.2 (2.5)	33.5 (2.4)	6.6 (1.3)	0.7 (0.3)	494
小平市	46.6 (2.5)	42.4 (2.7)	10.2 (1.8)	0.8 (0.4)	467
男性	60.2	32.3	7.4	0.0	448
女性	45.1	44.3	9.5	1.1	508
20 歳代	55.1	38.5	6.4	—	99
30 歳代	52.6	37.2	10.1	—	147
40 歳代	53.4	42.7	3.9	—	182
50 歳代	50.3	38.6	10.1	1.1	155
60 歳代	55.4	33.3	10.0	1.3	182
70 歳代	47.6	39.3	11.5	1.6	189
小学校	39.1	60.9	—	—	7
新制中学	52.1	34.6	9.5	3.9	49
新制高校	57.6	35.4	6.4	0.5	332
大学、短大、高専	50.9	39.5	9.4	0.3	564
農林水産業	52.1	38.3	9.6	—	9
自営の商工業	50.0	35.3	14.7	—	60
専門、自由業	56.3	34.9	7.5	1.3	123
管理職	51.2	42.3	6.5	—	68
事務系の勤め人	57.1	38.0	5.0	—	163
作業系の勤め人	64.3	29.3	5.6	0.8	109
主婦	47.5	42.4	8.8	1.3	193
学生、無職	43.7	46.5	9.8	—	85
未婚	57.3	31.7	11.0	—	195
死別	52.2	35.0	10.2	2.6	64
離別	34.5	56.8	8.7	—	48
既婚	52.6	39.4	7.3	0.7	642
小文字	52.6	39.1	7.9	0.5	476
通常	53.3	36.8	8.9	1.0	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—

## #2.11 好きなくらし方か人のためか

問 24 あなたは、つぎの2つの暮らし方のうち、どちらに賛成ですか？

1. 人のためにはなくても、自分の好きなことをしたい
2. 自分の好きなことかどうかはともかく、人のためになることをしたい
3. その他

	1 好 自 分 な の こ と	2 人 な の る た め に	3 そ の 他	D. K.	N
全体	35.5 (2.1)	39.3 (2.2)	24.1 (1.3)	1.2 (0.4)	961
立川市	36.6 (2.2)	38.1 (2.4)	24.1 (1.5)	1.2 (0.6)	494
小平市	34.4 (3.5)	40.5 (3.7)	24.0 (2.2)	1.1 (0.5)	467
男性	36.2	43.6	20.2	0.0	448
女性	34.7	35.5	27.8	2.0	508
20 歳代	53.8	33.3	12.9	—	99
30 歳代	40.3	38.5	21.2	—	147
40 歳代	39.3	30.1	29.4	1.2	182
50 歳代	25.6	47.4	26.0	1.1	155
60 歳代	28.1	41.2	29.2	1.5	182
70 歳代	19.3	52.5	25.1	3.1	189
小学校	47.7	52.3	—	—	7
新制中学	24.1	46.9	23.2	5.8	49
新制高校	33.7	42.3	23.3	0.6	332
大学、短大、高専	37.5	37.2	24.5	0.8	564
農林水産業	3.0	91.9	5.1	—	9
自営の商工業	42.4	36.3	21.3	—	60
専門、自由業	40.3	38.7	19.7	1.3	123
管理職	23.3	54.8	21.9	—	68
事務系の勤め人	41.3	38.5	18.9	1.2	163
作業系の勤め人	39.1	38.7	21.4	0.8	109
主婦	33.3	36.7	27.5	2.4	193
学生、無職	38.8	36.4	24.8	—	85
未婚	52.7	25.7	20.6	1.0	195
死別	22.2	46.0	29.2	2.6	64
離別	16.5	42.6	38.4	2.5	48
既婚	32.4	43.5	23.4	0.7	642
小文字	38.9	39.8	20.6	0.7	476
通常	31.9	38.7	27.8	1.7	485
全国 (2008)	39.6	54.1	2.6	3.7	1,573

## 好きなくらし方か人のためか 世間では

問 24-1 それでは世間では、どちらの意見に賛成する人の方が多いと思いますか？

1. 「人のためにはなくても、自分の好きなことをしたい」という人の方が多い
2. 「自分の好きなことかどうかはともかく、人のためになることをしたい」という人の方が多い
3. その他

	1 の好 方き がな 多こ いと	2 の人 方が た多 めに	3 そ の 他	D. K.	N
全体	58.1 (2.1)	25.3 (1.8)	15.5 (1.4)	1.0 (0.4)	961
立川市	60.9 (2.8)	24.1 (2.6)	13.7 (1.4)	1.3 (0.7)	494
小平市	55.3 (3.1)	26.6 (2.6)	17.4 (2.3)	0.8 (0.4)	467
男性	59.5	26.3	14.2	0.0	448
女性	56.3	24.7	17.2	1.8	508
20 歳代	57.3	32.6	10.1	—	99
30 歳代	56.6	26.2	17.3	—	147
40 歳代	57.8	27.6	13.4	1.2	182
50 歳代	60.1	24.4	14.4	1.1	155
60 歳代	60.0	19.3	19.4	1.3	182
70 歳代	56.5	20.8	20.4	2.4	189
小学校	71.9	28.1	—	—	7
新制中学	56.4	27.5	12.2	3.9	49
新制高校	66.5	18.0	14.7	0.8	332
大学、短大、高専	53.8	29.1	16.5	0.6	564
農林水産業	71.5	13.7	14.8	—	9
自営の商工業	58.3	25.2	16.4	—	60
専門、自由業	59.4	24.4	14.9	1.3	123
管理職	52.6	34.4	12.9	—	68
事務系の勤め人	54.3	33.8	10.8	1.2	163
作業系の勤め人	71.5	16.7	11.0	0.8	109
主婦	61.0	22.6	14.6	1.8	193
学生、無職	50.4	32.0	17.7	—	85
未婚	56.2	27.3	15.6	1.0	195
死別	60.7	19.0	17.7	2.6	64
離別	45.9	24.7	29.4	—	48
既婚	59.4	25.2	14.6	0.8	642
小文字	61.5	24.1	13.9	0.5	476
通常	54.5	26.6	17.3	1.7	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—



## #2.12b スキがあれば利用されるか

問 25 他人は、スキがあれば、あなたを利用しようとしていると思いますか、それとも、そんなことはないと思いますか？

1. 利用しようとしていると思う
2. そんなことはないと思う
3. その他

	1 と利 用し てし いよ るう	2 そ ん はな なこ いと	3 そ の 他	D. K.	N
全体	28.6 (1.9)	59.6 (1.8)	10.9 (1.0)	0.9 (0.3)	961
立川市	27.9 (2.7)	62.6 (2.7)	8.6 (1.5)	0.9 (0.4)	494
小平市	29.3 (2.6)	56.7 (2.4)	13.1 (1.3)	0.8 (0.4)	467
男性	30.9	57.6	11.3	0.3	448
女性	26.3	61.9	10.7	1.2	508
20 歳代	34.9	55.4	9.7	—	99
30 歳代	36.2	54.3	9.5	—	147
40 歳代	32.2	56.3	11.5	—	182
50 歳代	21.6	67.3	10.0	1.1	155
60 歳代	21.2	62.9	14.6	1.3	182
70 歳代	20.7	66.1	10.3	2.9	189
小学校	12.4	76.0	11.6	—	7
新制中学	31.3	54.8	6.8	7.2	49
新制高校	30.5	57.4	11.7	0.4	332
大学、短大、高専	27.7	61.1	10.8	0.3	564
農林水産業	29.7	70.3	—	—	9
自営の商工業	34.4	46.0	17.5	2.0	60
専門、自由業	32.9	59.0	6.9	1.3	123
管理職	27.7	60.4	11.9	—	68
事務系の勤め人	31.3	61.5	7.2	—	163
作業系の勤め人	26.7	59.6	12.9	0.8	109
主婦	24.9	62.3	11.5	1.3	193
学生、無職	26.3	61.8	11.9	—	85
未婚	32.6	55.6	11.5	0.2	195
死別	22.0	62.9	13.2	1.9	64
離別	30.6	55.9	13.5	—	48
既婚	27.7	61.1	10.5	0.7	642
小文字	30.4	57.4	11.6	0.6	476
通常	26.7	62.0	10.1	1.1	485
全国 (2008)	27.5	62.4	2.9	7.2	1,729

## #2.12c 人は信頼できるか

問 26 たいていの人は信頼できると思いますか、それとも、用心するにこしたことはないと思いますか？

1. 信頼できると思う
2. 用心するにこしたことはないと思う
3. その他

	1 信 頼 で き る	2 用 心 す る	3 そ の 他	D. K.	N
全体	32.4 (2.0)	59.7 (2.2)	7.3 (0.8)	0.7 (0.2)	961
立川市	33.8 (2.7)	58.2 (3.2)	7.5 (1.1)	0.6 (0.3)	494
小平市	30.9 (3.1)	61.2 (3.0)	7.1 (1.1)	0.8 (0.4)	467
男性	33.6	59.6	6.8	0.0	448
女性	30.9	60.2	7.9	1.0	508
20 歳代	32.8	62.2	5.0	—	99
30 歳代	34.4	61.5	4.2	—	147
40 歳代	36.2	53.4	10.3	—	182
50 歳代	31.0	58.9	9.1	1.1	155
60 歳代	31.1	59.7	8.2	1.0	182
70 歳代	24.9	66.1	7.4	1.6	189
小学校	60.3	23.0	16.7	—	7
新制中学	14.2	78.6	4.9	2.2	49
新制高校	24.9	68.8	5.7	0.5	332
大学、短大、高専	37.5	54.2	8.1	0.3	564
農林水産業	88.8	11.2	—	—	9
自営の商工業	16.4	73.5	10.1	—	60
専門、自由業	29.9	59.4	9.4	1.3	123
管理職	37.5	54.8	7.7	—	68
事務系の勤め人	42.7	50.3	7.0	—	163
作業系の勤め人	38.0	57.2	4.0	0.8	109
主婦	24.7	69.4	4.9	0.9	193
学生、無職	30.6	64.9	4.4	—	85
未婚	35.6	55.4	9.1	—	195
死別	32.4	61.3	3.7	2.6	64
離別	25.3	62.9	11.8	—	48
既婚	32.1	60.7	6.6	0.6	642
小文字	34.2	59.4	6.0	0.5	476
通常	30.4	60.1	8.7	0.9	485
全国 (2008)	30.2	63.6	1.9	4.3	1,729

## #2.12 他人のためか自分のためか

問 27 たいていの人は、他人の役にたとうとしていると思いますか、それとも、自分のことだけに気をくばっていると思いますか？

1. 他人の役にたとうとしている
2. 自分のことだけに気をくばっている
3. その他

	1 他人 の役 に	2 自 分 の だ こ け と	3 そ の 他	D. K.	N
全体	34.1 (2.1)	47.4 (2.0)	16.9 (1.4)	1.6 (0.5)	961
立川市	35.1 (2.9)	47.3 (2.9)	16.1 (1.8)	1.5 (0.5)	494
小平市	33.1 (2.9)	47.5 (2.8)	17.7 (2.1)	1.8 (0.8)	467
男性	33.4	48.8	16.7	1.1	448
女性	35.3	46.0	17.4	1.3	508
20 歳代	40.0	46.0	11.8	2.2	99
30 歳代	44.5	39.4	16.1	—	147
40 歳代	27.7	54.2	17.6	0.5	182
50 歳代	36.7	46.2	16.6	0.5	155
60 歳代	26.9	50.8	20.3	2.0	182
70 歳代	28.4	47.4	20.6	3.6	189
小学校	23.0	60.3	16.7	—	7
新制中学	42.1	32.0	20.6	5.4	49
新制高校	29.4	54.2	14.9	1.6	332
大学、短大、高専	36.6	44.8	17.9	0.7	564
農林水産業	64.2	30.6	5.1	—	9
自営の商工業	24.7	58.7	16.7	—	60
専門、自由業	41.0	45.6	12.5	0.8	123
管理職	29.9	44.1	26.1	—	68
事務系の勤め人	40.2	50.0	9.5	0.3	163
作業系の勤め人	31.9	53.2	13.7	1.2	109
主婦	33.0	44.6	21.2	1.2	193
学生、無職	31.5	46.5	22.1	—	85
未婚	36.0	49.5	14.5	—	195
死別	26.5	49.9	17.7	5.9	64
離別	32.1	48.8	16.8	2.2	48
既婚	34.2	46.8	17.8	1.2	642
小文字	32.4	49.7	16.0	1.9	476
通常	35.9	44.9	17.8	1.4	485
全国 (2008)	35.9	51.5	4.4	8.3	1,729

## #1.1 性

問 28 あなたの性別は？

1. 男性

2. 女性

	1 男 性	2 女 性	N
全体	50.6 (0.2)	49.4 (0.2)	956
立川市	51.2 (0.3)	48.8 (0.3)	491
小平市	50.0 (0.2)	50.0 (0.2)	465
男性	100.0	－	448
女性	－	100.0	508
20 歳代	46.4	53.6	99
30 歳代	45.9	54.1	147
40 歳代	62.4	37.6	182
50 歳代	50.3	49.7	155
60 歳代	50.5	49.5	181
70 歳代	45.8	54.2	189
小学校	46.6	53.4	6
新制中学	57.5	42.5	49
新制高校	46.1	53.9	331
大学、短大、高専	52.9	47.1	564
農林水産業	48.6	51.4	9
自営の商工業	77.8	22.2	60
専門、自由業	44.7	55.3	123
管理職	94.6	5.4	68
事務系の勤め人	52.2	47.8	163
作業系の勤め人	82.4	17.6	108
主婦	－	100.0	193
学生、無職	62.9	37.1	85
未婚	50.5	49.5	195
死別	17.1	82.9	63
離別	43.8	56.2	48
既婚	53.5	46.5	642
小文字	50.5	49.5	472
通常	50.8	49.2	484
全国 (2008)	47.3	52.7	3,302

## #1.2 年齢

問 29 あなたの年齢は？	
1. 20 代	4. 50 代
2. 30 代	5. 60 代
3. 40 代	6. 70 代

	1 20 代	2 30 代	3 40 代	4 50 代	5 60 代	6 70 代	N
全体	15.8 (0.3)	20.4 (0.1)	19.9 (0.1)	14.9 (0.1)	16.7 (0.2)	12.3 (0.1)	954
立川市	15.6 (0.6)	20.9 (0.1)	19.3 (0.1)	14.6 (0.1)	17.5 (0.2)	12.2 (0.1)	492
小平市	16.1 (0.1)	19.9 (0.1)	20.4 (0.1)	15.3 (0.1)	15.9 (0.4)	12.4 (0.2)	462
男性	14.5	18.5	24.5	14.8	16.6	11.1	447
女性	17.2	22.4	15.1	15.1	16.7	13.5	506
20 歳代	100.0	—	—	—	—	—	99
30 歳代	—	100.0	—	—	—	—	147
40 歳代	—	—	100.0	—	—	—	182
50 歳代	—	—	—	100.0	—	—	155
60 歳代	—	—	—	—	100.0	—	182
70 歳代	—	—	—	—	—	100.0	189
小学校	—	14.0	—	—	20.4	65.6	6
新制中学	8.3	—	6.9	3.7	16.1	65.0	49
新制高校	9.0	12.7	20.1	18.1	23.7	16.4	330
大学、短大、高専	20.1	25.9	20.8	14.2	12.5	6.4	563
農林水産業	—	30.5	6.0	20.7	3.0	39.8	9
自営の商工業	10.0	1.0	20.3	22.5	29.2	16.9	60
専門、自由業	22.4	22.0	19.5	21.1	9.4	5.6	123
管理職	2.9	10.0	33.7	32.3	14.5	6.5	68
事務系の勤め人	16.7	36.1	23.3	12.1	8.7	3.2	163
作業系の勤め人	19.7	17.3	31.2	13.2	16.6	2.1	109
主婦	7.1	21.5	11.9	10.4	22.1	26.9	191
学生、無職	39.0	11.5	6.5	1.2	17.7	24.1	84
未婚	46.2	25.3	17.4	5.0	4.4	1.8	195
死別	—	6.0	—	6.6	36.3	51.1	62
離別	2.6	6.0	24.9	28.3	24.4	13.8	48
既婚	7.5	20.6	22.0	18.1	19.1	12.6	640
小文字	15.4	21.8	18.6	16.2	16.0	12.0	473
通常	16.2	18.8	21.3	13.6	17.4	12.7	481
全国 (2008)	10.7	16.1	16.4	22.1	21.2	13.5	3,302

## #1.3 学歴

問 30 あなたが、最後にいらっしゃった学校はなんですか？

1. 小学校 [学歴なしを含む]
2. 新制中学 [旧制高等小学]
3. 新制高校 [工（商）業高校] 旧制中学校 [中学校、工（商）業学校、（高等）女学校]
4. 大学、短大、高専 [旧制高等学校、工（商）業専門、高等工（商）業]

	1 小学	2 中学	3 高校	4 大学	D. K.	N
全体	0.8 (0.5)	3.8 (0.7)	32.6 (2.1)	61.9 (2.2)	0.9 (0.4)	961
立川市	1.0 (0.8)	4.9 (1.3)	34.8 (3.1)	58.2 (3.2)	1.0 (0.5)	494
小平市	0.6 (0.4)	2.6 (0.7)	30.3 (3.0)	65.6 (3.0)	0.8 (0.5)	467
男性	0.5	4.3	29.8	65.2	0.2	448
女性	0.6	3.3	35.8	59.5	0.9	508
20 歳代	—	2.0	18.6	79.4	—	99
30 歳代	0.4	—	20.4	79.3	—	147
40 歳代	—	1.3	33.2	65.5	—	182
50 歳代	—	0.9	39.6	59.5	—	155
60 歳代	0.6	3.7	46.5	46.7	2.5	182
70 歳代	2.7	20.0	43.7	32.4	1.2	189
小学校	100.0	—	—	—	—	7
新制中学	—	100.0	—	—	—	49
新制高校	—	—	100.0	—	—	332
大学、短大、高専	—	—	—	100.0	—	564
農林水産業	19.4	20.4	41.7	18.5	—	9
自営の商工業	—	4.8	40.0	55.2	—	60
専門、自由業	—	—	18.4	81.6	—	123
管理職	0.6	—	18.9	80.5	—	68
事務系の勤め人	0.5	—	18.8	80.7	—	163
作業系の勤め人	—	6.6	49.1	43.9	0.4	109
主婦	0.6	6.7	49.5	42.1	1.1	193
学生、無職	0.9	4.8	22.6	71.1	0.6	85
未婚	—	1.5	18.0	80.2	0.2	195
死別	11.8	3.4	46.5	32.7	5.7	64
離別	—	—	60.2	39.8	—	48
既婚	0.3	4.3	35.1	59.9	0.3	642
小文字	1.4	1.6	31.4	64.6	1.1	476
通常	0.2	6.1	33.8	59.0	0.8	485
全国 (2008)	1.4	15.7	47.4	35.3	0.2	3,302

## #1.4c 職業（新形式）

問 31 では、あなたのお仕事の種類は、つぎのどれに当たりますか？

1. 農林水産業
2. 自営の商工業
3. 専門、自由業（教員、医者など）
4. 管理職（課長以上）
5. 事務系の勤め人（ホワイトカラー）
6. 作業系の勤め人（ブルーカラー）
7. 主婦（専業主婦）
8. 学生、無職
9. その他

	1 農 水 林 産 業	2 自 営 の 商 工 業	3 専 門 自 由 業	4 管 理 職	5 事 務 系 の 勤 め 人	6 作 業 系 の 勤 め 人	7 主 婦	8 学 生 無 職	9 そ の 他	D. K.	N
全体	0.9 (0.4)	5.5 (0.8)	12.2 (1.3)	6.9 (1.3)	18.8 (1.4)	13.6 (1.2)	17.8 (1.3)	8.1 (1.1)	15.0 (1.4)	1.1 (0.4)	961
立川市	1.3 (0.6)	5.9 (1.2)	12.9 (1.7)	5.3 (1.4)	20.6 (1.9)	12.9 (1.4)	16.6 (1.7)	7.5 (1.6)	15.4 (2.2)	1.6 (0.6)	494
小平市	0.5 (0.4)	5.2 (1.0)	11.5 (2.0)	8.4 (2.3)	17.0 (2.0)	14.4 (2.0)	19.0 (1.9)	8.7 (1.6)	14.7 (1.7)	0.7 (0.5)	467
男性	0.9	8.6	10.8	12.9	19.5	22.3	—	10.1	13.7	1.1	448
女性	1.0	2.5	13.7	0.8	18.3	4.9	36.3	6.1	15.9	0.5	508
20 歳代	—	3.5	17.4	1.3	19.9	17.1	8.1	20.0	12.7	—	99
30 歳代	1.4	0.3	13.3	3.4	33.6	11.7	18.8	4.6	12.0	1.0	147
40 歳代	0.3	5.7	12.0	11.8	22.2	21.6	10.7	2.6	13.1	—	182
50 歳代	1.3	8.4	17.3	15.0	15.3	12.1	12.5	0.7	17.4	—	155
60 歳代	0.2	9.8	6.9	6.0	9.9	13.7	23.6	8.6	19.8	1.5	182
70 歳代	3.0	7.7	5.6	3.7	4.9	2.3	39.0	15.9	15.3	2.7	189
小学校	21.2	—	—	5.1	11.6	—	12.4	8.5	39.1	2.0	7
新制中学	4.9	7.1	—	—	—	24.1	31.6	10.3	15.8	6.2	49
新制高校	1.2	6.8	6.9	4.0	10.8	20.6	27.1	5.6	16.9	0.2	332
大学、短大、高専	0.3	4.9	16.0	8.9	24.5	9.7	12.1	9.3	13.9	0.4	564
農林水産業	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
自営の商工業	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	60
専門、自由業	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	123
管理職	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	68
事務系の勤め人	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	163
作業系の勤め人	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	109
主婦	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	193
学生、無職	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	85
未婚	0.2	4.8	16.1	2.1	26.5	17.1	—	21.0	12.0	0.2	195
死別	3.4	3.2	11.8	—	5.5	7.4	36.2	7.5	21.6	3.3	64
離別	0.6	—	15.3	5.0	6.8	18.4	9.6	9.2	35.2	—	48
既婚	0.8	6.4	10.8	9.3	17.9	12.8	23.0	3.8	14.3	0.8	642
小文字	0.9	7.0	11.5	5.7	18.3	15.7	16.5	7.9	15.2	1.3	476
通常	0.9	4.0	12.9	8.1	19.3	11.4	19.2	8.3	14.9	0.9	485
全国 (2008)	3.8	10.6	7.0	5.0	15.5	25.0	18.0	13.3	1.9	—	3,302

## #1.2b 婚姻

問 32 あなたは結婚していらっしゃいますか？ つぎのどれに当たりますか？

1. 未婚  
 2. 死別  
 3. 離別  
 4. 既婚  
 5. その他

	1 未婚	2 死 別	3 離 別	4 既 婚	5 そ の 他	D. K.	N
全体	22.8 (1.6)	5.1 (0.7)	4.4 (0.7)	66.5 (1.7)	0.6 (0.3)	0.5 (0.3)	961
立川市	24.7 (2.4)	6.0 (1.0)	4.0 (1.0)	64.0 (2.5)	1.0 (0.5)	0.3 (0.2)	494
小平市	21.0 (2.1)	4.2 (1.1)	4.8 (1.1)	69.0 (2.4)	0.1 (0.1)	0.8 (0.5)	467
男性	23.0	1.6	3.8	70.8	0.8	—	448
女性	23.0	8.1	5.0	63.2	0.4	0.3	508
20 歳代	67.3	—	0.7	31.9	—	—	99
30 歳代	28.6	1.4	1.3	67.6	1.1	—	147
40 歳代	20.2	—	5.6	74.2	—	—	182
50 歳代	7.6	2.1	8.4	81.4	0.5	—	155
60 歳代	6.0	10.4	6.5	76.8	—	0.3	182
70 歳代	3.3	19.9	5.0	68.5	2.3	1.0	189
小学校	—	72.7	—	27.3	—	—	7
新制中学	9.3	4.6	—	75.9	7.4	2.8	49
新制高校	12.6	7.3	8.1	71.7	—	0.2	332
大学、短大、高専	29.6	2.7	2.8	64.4	0.5	—	564
農林水産業	6.0	19.4	3.0	60.9	10.7	—	9
自営の商工業	19.7	3.0	—	77.3	—	—	60
専門、自由業	30.2	5.0	5.5	59.3	—	—	123
管理職	7.1	—	3.2	89.7	—	—	68
事務系の勤め人	32.2	1.5	1.6	63.6	1.1	—	163
作業系の勤め人	28.6	2.8	5.9	62.3	—	0.4	109
主婦	—	10.4	2.4	86.0	0.4	0.7	193
学生、無職	59.2	4.8	5.0	31.0	—	—	85
未婚	100.0	—	—	—	—	—	195
死別	—	100.0	—	—	—	—	64
離別	—	—	100.0	—	—	—	48
既婚	—	—	—	100.0	—	—	642
小文字	23.1	5.5	3.9	66.9	—	0.7	476
通常	22.6	4.8	5.0	66.1	1.2	0.4	485
全国 (2008)	14.8	5.6	4.3	75.0	—	0.2	3,302



## 住居形態

問 33 あなたのお住まいは、一戸建、長屋建、共同住宅のどれに当たりますか？

1. 一戸建
2. 長屋建
3. 共同住宅

	1 一 戸 建	2 長 屋 建	3 共 同 住 宅	D. K.	N
全体	45.1 (3.8)	2.1 (0.6)	52.5 (4.1)	0.4 (0.2)	961
立川市	47.3 (5.7)	2.8 (1.1)	49.5 (6.3)	0.4 (0.3)	494
小平市	42.9 (5.2)	1.3 (0.6)	55.5 (5.2)	0.4 (0.3)	467
男性	43.3	1.6	54.7	0.5	448
女性	47.6	1.4	51.0	—	508
20 歳代	29.7	3.9	66.4	—	99
30 歳代	32.5	2.3	64.7	0.6	147
40 歳代	43.2	0.5	56.4	—	182
50 歳代	51.4	0.7	47.9	—	155
60 歳代	62.4	0.4	36.5	0.7	182
70 歳代	59.5	1.5	39.0	—	189
小学校	12.4	39.1	48.4	—	7
新制中学	51.4	1.7	46.9	—	49
新制高校	44.9	1.4	53.7	—	332
大学、短大、高専	45.7	1.6	52.6	0.2	564
農林水産業	77.6	—	22.4	—	9
自営の商工業	59.3	1.2	39.5	—	60
専門、自由業	41.0	2.7	55.4	0.9	123
管理職	57.7	2.9	39.3	—	68
事務系の勤め人	42.9	0.6	56.5	—	163
作業系の勤め人	29.2	3.7	67.0	—	109
主婦	59.0	1.2	39.9	—	193
学生、無職	51.5	—	48.5	—	85
未婚	38.2	2.4	59.4	—	195
死別	54.8	7.9	37.3	—	64
離別	27.6	1.2	71.2	—	48
既婚	48.0	1.3	50.4	0.3	642
小文字	40.8	2.4	56.3	0.6	476
通常	49.7	1.7	48.4	0.2	485
全国 (2008)	—	—	—	—	—

## #1.22 世帯人員数

問 34 あなたの世帯には、全部で何人の方が住んでいらっしゃいますか？

- |       |         |
|-------|---------|
| 1. 1人 | 4. 4人   |
| 2. 2人 | 5. 5人   |
| 3. 3人 | 6. 6人以上 |

	1 1 人	2 2 人	3 3 人	4 4 人	5 5 人	6 6 人 以上	D. K.	N
全体	11.8 (1.4)	28.2 (1.7)	25.0 (1.8)	24.1 (1.8)	6.6 (1.1)	3.9 (0.8)	0.4 (0.2)	961
立川市	13.6 (2.2)	27.0 (2.1)	26.4 (2.6)	21.9 (2.5)	5.6 (1.4)	5.1 (1.4)	0.4 (0.3)	494
小平市	9.9 (1.6)	29.4 (2.7)	23.6 (2.5)	26.3 (2.6)	7.5 (1.7)	2.7 (0.9)	0.5 (0.3)	467
男性	11.9	27.9	24.9	24.9	5.9	3.8	0.5	448
女性	11.8	28.4	25.4	23.7	7.3	3.4	—	508
20歳代	16.4	20.3	26.5	22.5	7.1	7.1	—	99
30歳代	11.8	27.3	26.6	24.0	7.3	2.3	0.7	147
40歳代	11.8	15.6	18.8	45.8	7.9	0.2	—	182
50歳代	6.6	29.0	24.5	27.2	9.2	3.5	—	155
60歳代	8.0	33.7	35.9	13.6	3.3	4.8	0.7	182
70歳代	17.5	51.4	17.6	3.8	4.2	5.5	—	189
小学校	29.7	5.1	24.0	—	2.0	39.1	—	7
新制中学	12.2	44.5	13.3	16.4	2.3	11.3	—	49
新制高校	9.7	29.8	23.9	23.4	7.5	5.2	0.4	332
大学、短大、高専	12.6	26.6	26.3	25.6	6.5	2.4	—	564
農林水産業	25.4	13.7	—	14.6	25.3	20.9	—	9
自営の商工業	4.4	36.3	19.8	27.2	6.8	5.4	—	60
専門、自由業	19.0	24.9	26.5	18.9	7.6	3.2	—	123
管理職	4.0	23.0	21.7	46.1	5.2	—	—	68
事務系の勤め人	10.0	24.0	31.7	26.1	4.7	3.5	—	163
作業系の勤め人	15.1	23.3	23.1	21.5	10.3	5.7	1.1	109
主婦	6.6	33.4	26.2	24.7	6.0	3.2	—	193
学生、無職	23.3	26.0	20.3	22.6	6.2	1.6	—	85
未婚	34.1	19.3	18.7	17.0	6.2	4.7	—	195
死別	42.1	23.1	16.6	3.7	2.4	12.1	—	64
離別	33.8	32.5	18.5	5.4	2.9	3.6	3.3	48
既婚	0.3	30.7	28.6	29.7	7.4	3.1	0.2	642
小文字	12.3	28.1	24.2	23.8	7.7	3.2	0.6	476
通常	11.2	28.3	25.8	24.5	5.4	4.7	0.2	485
全国 (2008)	7.5	25.6	23.7	21.7	12.0	9.4	0.0	3,302

## #1.90\* 調査協力理由

問 35 今回調査にご協力いただいた理由はどういったことでしょうか？

1. 役に立ちたいと思ったから
2. 内容が面白そうと思ったから
3. 公的な研究機関が行う調査だから
4. 今までに、こういう調査に協力したことがほとんどなかったから
5. 特に断る理由もなかったから
6. その他

	1 役に 立ち たい	2 内 容 が 面 白 そ う	3 公 的 な 研 究 機 関	4 し 今 た ま こ と に が 協 力 い	5 断 る 理 由 も な い	6 そ の 他	D. K.	N
全体	14.5 (1.3)	2.1 (0.7)	21.3 (1.5)	6.4 (1.0)	47.9 (2.1)	7.5 (1.3)	0.4 (0.2)	961
立川市	13.0 (1.7)	2.5 (0.8)	21.6 (2.0)	7.2 (1.4)	47.8 (2.3)	7.4 (1.9)	0.4 (0.3)	494
小平市	16.0 (2.0)	1.8 (1.1)	21.0 (2.3)	5.6 (1.5)	47.9 (3.6)	7.5 (1.8)	0.4 (0.3)	467
男性	14.7	1.0	20.9	6.0	50.1	7.3	0.1	448
女性	14.6	3.4	22.1	6.8	45.8	7.0	0.4	508
20 歳代	12.0	3.5	12.1	15.4	48.0	8.5	0.6	99
30 歳代	10.2	2.9	12.7	7.9	56.6	9.7	—	147
40 歳代	14.0	3.2	20.0	1.2	52.1	9.6	—	182
50 歳代	23.9	1.5	25.3	4.4	39.2	5.7	—	155
60 歳代	12.2	0.2	31.8	5.9	46.6	3.3	—	182
70 歳代	18.5	1.0	30.7	4.0	40.1	4.5	1.1	189
小学校	23.2	—	—	11.6	26.1	39.1	—	7
新制中学	10.9	—	18.8	9.8	57.1	3.5	—	49
新制高校	15.6	1.9	27.2	6.3	44.2	4.7	0.1	332
大学、短大、高専	14.2	2.5	18.9	6.2	49.4	8.5	0.2	564
農林水産業	36.2	—	37.8	—	26.0	—	—	9
自営の商工業	20.5	1.2	20.3	5.9	39.9	12.2	—	60
専門、自由業	7.9	4.2	19.2	7.8	59.0	1.9	—	123
管理職	18.0	3.1	27.1	0.5	46.4	5.0	—	68
事務系の勤め人	11.3	4.5	21.1	5.4	47.6	10.1	—	163
作業系の勤め人	14.9	0.5	18.4	8.3	51.9	6.0	—	109
主婦	16.2	2.0	23.9	9.2	43.3	4.8	0.6	193
学生、無職	15.0	—	19.6	8.2	51.1	5.6	0.5	85
未婚	11.4	4.3	16.2	10.4	48.3	9.0	0.4	195
死別	12.2	—	27.2	1.3	44.5	12.1	2.7	64
離別	23.7	—	33.0	0.5	42.3	0.6	—	48
既婚	15.1	1.8	22.2	5.9	47.9	7.1	—	642
小文字	13.8	2.4	21.6	6.3	49.6	6.1	0.3	476
通常	15.3	1.9	21.0	6.5	46.0	8.9	0.5	485
全国 (2008)	16.4	2.7	23.7	9.8	43.4	2.7	1.4	3,302

## #1.91 再協力の意向

問 36 仮にこういった調査がもう一度あるとしたら、あなたはどのようにしますか？

1. 必ず答えるようにしたい
2. なるべく答えるようにしたい
3. あまり答えたくない
4. 答えたくない
5. その他

	1 必ず 答える	2 なるべく 答える ように	3 あまり 答え たくない	4 答え たくない	5 その他	D. K.	N
全体	11.1 (1.3)	66.0 (2.2)	11.9 (1.4)	4.0 (0.7)	6.5 (1.3)	0.6 (0.2)	961
立川市	11.5 (1.7)	67.1 (3.6)	11.3 (2.1)	3.4 (1.0)	5.8 (1.5)	0.9 (0.4)	494
小平市	10.6 (1.8)	64.8 (2.5)	12.5 (1.9)	4.5 (0.9)	7.1 (2.1)	0.3 (0.2)	467
男性	10.7	67.4	12.0	3.2	6.4	0.3	448
女性	11.6	65.0	12.0	4.9	6.0	0.5	508
20 歳代	11.8	77.0	4.4	2.2	4.6	—	99
30 歳代	6.7	66.1	14.3	1.3	11.2	0.3	147
40 歳代	10.2	68.4	11.7	3.3	6.3	—	182
50 歳代	16.1	65.5	8.0	5.5	4.9	—	155
60 歳代	10.1	59.0	19.5	6.4	4.5	0.4	182
70 歳代	14.4	60.1	13.0	6.4	3.6	2.6	189
小学校	2.0	47.3	11.6	—	39.1	—	7
新制中学	9.8	70.9	6.3	7.9	—	5.1	49
新制高校	10.4	68.2	11.2	5.0	4.8	0.2	332
大学、短大、高専	11.8	65.3	12.1	3.3	7.4	0.1	564
農林水産業	6.0	94.0	—	—	—	—	9
自営の商工業	17.2	56.8	16.6	3.7	3.7	2.0	60
専門、自由業	9.5	75.6	7.5	3.6	3.8	—	123
管理職	10.2	81.3	3.5	0.5	4.6	—	68
事務系の勤め人	14.4	60.4	13.0	2.6	9.5	—	163
作業系の勤め人	10.4	68.8	10.8	2.7	7.0	0.4	109
主婦	7.7	65.9	15.2	6.9	3.3	1.0	193
学生、無職	10.5	69.8	11.8	3.4	4.0	0.5	85
未婚	14.9	67.6	8.1	2.9	6.6	—	195
死別	10.8	55.5	15.9	8.0	7.4	2.4	64
離別	20.4	58.2	8.5	9.6	3.3	—	48
既婚	9.3	67.0	13.2	3.8	6.4	0.3	642
小文字	10.3	64.4	16.3	4.1	4.3	0.6	476
通常	11.9	67.7	7.2	3.9	8.8	0.6	485
全国 (2008)	19.5	48.3	21.2	8.2	0.8	1.9	3,302

## 第5章 調査票等送付物

この章では、対象者に送付した調査協力依頼状、調査説明書、調査票を掲載する。

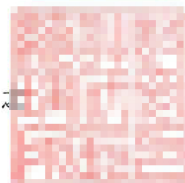
- 調査協力依頼状： 調査協力の依頼状
  - － 活字： 活字原稿を印刷し、統計数理研究所長印を押印したもの
  - － 手書き： 手書き原稿を活版印刷し、統計数理研究所長印を押印したもの
- 調査説明書： 調査内容の説明書
  - － 調査方法： A4 一枚に片面モノクロ印刷したもの
  - － 調査目的： A4 一枚に両面カラー印刷したもの
- 調査票： A3 一枚に両面印刷し、二つ折した調査票
  - － 通常： 回答選択肢「その他」の文字と回答選択肢の番号を、他の回答選択肢と同じ文字ポイントで示したもの
  - － 小文字： 回答選択肢「その他」の文字と回答選択肢の番号を、他の回答選択肢よりも小さな文字ポイントで示したもの

## 5.1 調査協力依頼状

平成24年1月

多摩地域の住民の方へ

大学共同利用機関法人  
情報・システム研究機構  
統計数理研究所長  
樋口 知



### 「多摩地域 住民意識調査」ご協力をお願い

謹啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私ども統計数理研究所は、統計について研究する公の機関として、60年近く前から日本人のものの見方や考え方について調査・研究を続けてまいりました。その結果は日本人の「国民性」を明らかにしたものとして様々な分野で活用されております。

このたび多摩地域の住民の方々を対象に新たに調査を実施することとし、今回は立川市と小平市の住民基本台帳から統計的な方法で無作為に対象者の方を選んだところ、あなた様に調査へのご協力をお願いすることとなりました。

多摩地域にお住まいの方々のものの見方や考え方をより正確に知るためには、あなた様からご回答をいただくことがどうしても必要です。この調査は学問的研究のために行うもので、あなた様の個人情報や個々のご回答を第三者に漏らしたり、他の目的に使用したりすることは一切ございません。

調査へのご協力は任意ですが、趣旨をご理解の上、添付の文書をご覧いただき是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

敬具

(印影加工済)

平成24年1月

多摩地域の住民の方へ

大学共同利用機関法人  
情報・システム研究機構  
統計数理研究所長  
樋口 知



### 「多摩地域 住民意識調査」ご協力をお願い

謹啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私ども統計数理研究所は、統計について研究する公の機関として、60年近く前から日本人のものの見方や考え方について調査・研究を続けてまいりました。その結果は日本人の「国民性」を明らかにしたものとして様々な分野で活用されております。

このたび多摩地域の住民の方々を対象に新たに調査を実施することとし、今回は立川市と小平市の住民基本台帳から統計的な方法で無作為に対象者の方を選んだところ、あなた様に調査へのご協力をお願いすることとなりました。

多摩地域にお住まいの方々のものの見方や考え方をより正確に知るためには、あなた様からご回答をいただくことがどうしても必要です。この調査は学問的研究のために行うもので、あなた様の個人情報や個々のご回答を第三者に漏らしたり、他の目的に使用したりすることは一切ございません。

調査へのご協力は任意ですが、趣旨をご理解の上、添付の文書をご覧いただき是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

敬具

## 5.2 調査説明書

平成 24 年 1 月

# 「多摩地域 住民意識調査」にご協力をお願いします

### ◎ 調査対象

- ・ 多摩地域のうち、今回は立川市・小平市にお住まいの 20 歳以上 80 歳未満の方 2,000 名を、住民基本台帳から無作為（ランダム）に選ばせていただきました。\*
- ・ お送りしました宛名の方が現在お住まいでない場合には、お手数ですがその旨を調査票にご記入いただき、同封の返信用封筒にてご返送ください。

※住民基本台帳の閲覧と調査票の発送は、プライバシーマーク取得済みの専門調査会社である「株式会社サーベイリサーチセンター」に委託しております。

### ◎ ご回答の方法

- ・ 添付の調査票の各問について、当てはまる数字に○をつけてください。
- ・ ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒で下記までにご返送ください。

平成 24 年 **2 月 20 日（月）**

- ・ お送りいただいた調査票は厳重に管理し、学問的研究にのみ使用いたします。あなたの個人情報や個々の回答が外部に漏れることは一切ございません。
- ・ 上記期日までにご返送いただきました方には、謝礼といたしまして些少ではございますが、「QUO カード（500 円分）」をお送りいたします。

### ◎ 調査結果

- ・ 回答は全て統計的に処理し、本年 6 月頃に統計数理研究所のホームページ上において公表いたします。

### ◎ お問い合わせ先

ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

統計数理研究所（〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3）

「多摩地域 住民意識調査」プロジェクト

担当 土屋 隆裕／電話 050-5533-8560（研究室直通）

※月～金 9:00～17:00

[http://www.ism.ac.jp/survey/index\\_j.html](http://www.ism.ac.jp/survey/index_j.html)



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構  
**統計数理研究所**  
The Institute of Statistical Mathematics

統計数理研究所は、確率・統計の理論と応用を研究するために設置された、「大学共同利用機関法人」という公の研究所です。  
調査方法の研究を行うだけでなく、調査結果は全国の大学・研究機関や民間研究所等との連携・協力によって、これからの暮らしのためにも活かされます。



## 「多摩地域 住民意識調査」ご協力をお願い

**多摩地域にお住まいの皆さまの  
もの見方や考え方を  
より正確に知るために、  
あなた様のご協力が  
どうしても必要です。**



統計数理研究所では、

日本の各地域の **地域性** や **市民性** など明らかにし、

これからの学問的研究に活かしていくために

「住民意識調査」を行っています。

同封の調査票で、あなた様の率直なお考えを

ぜひお聞かせください。

調査についての詳しい内容については、裏面をご覧ください。

**統計数理研究所**は、

確率・統計の理論と応用を研究するために設置された、  
「大学共同利用機関法人」という公の研究施設です。

調査方法の研究を行うだけでなく、調査結果は全国の  
大学・研究機関や民間研究所等との連携・協力  
によって、これからの暮らしのためにも活かさ  
れます。

<http://www.ism.ac.jp>



大学共同利用機関法人 統計数理研究所  
**統計数理研究所**  
The Institute of Statistical Mathematics

調査は以下の内容により実施しますので、ご安心ください。

### 調査の対象者は

多摩地域のうち、今回は立川市・小平市にお住まいの20歳以上80歳未満の方2,000名を、住民基本台帳から無作為（ランダム）に選ばせていただきました。



※ 住民基本台帳の閲覧と調査票の発送は、プライバシーマーク取得済みの専門調査会社である「株式会社サバービサーチセンター」に委託しております。

### 調査では

以下のようなことをおこなっています。

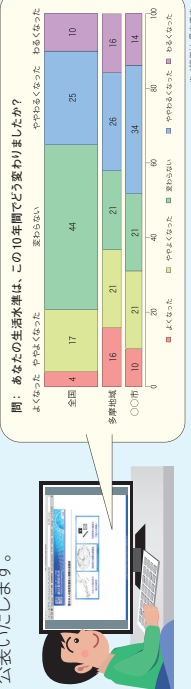
- 生活水準はどうか？
- 将来の見通しはどうか？
- 満足している点は何か？
- 不安に思う点は何か？



あなた様のご回答は、多摩地域にお住まいの方の貴重なご意見として、他の方のご回答とともに集計し、全国と比較することで「多摩地域の特徴」や「お住まいの市の特徴」を明らかにしていきます。

### 調査の結果は

回答はすべて統計的に処理し、本年6月頃に統計数理研究所のホームページ上において公表いたします。



お送りいただいた調査票は厳重に管理し、学問的研究にのみ使用いたします。あなた様の個人情報や個々の回答が外部に漏れることは一切ございません。

ご記入いただいた調査票は

平成24年 **2月20日(月)**  
までにご返送ください。

上記期日までに返送いただきました方には、  
謝礼として此封ではございませんが、  
「**QUOカード(500円分)**」をお送りいたします。

ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

統計数理研究所（〒190-8562 東京都立川市緑町10-3）  
「多摩地域 住民意識調査」プロジェクト  
担当 土屋 隆裕／電話 050-5533-8560（研究室直通）  
※ 月～金 9:00～17:00  
[http://www.ism.ac.jp/survey/index\\_j.html](http://www.ism.ac.jp/survey/index_j.html)

お送りしました宛名の方が現在お住まいでない場合には、  
お手数ですがその旨を調査票にご記入いただき、同封の返信用封筒にてご返送ください。

大学共同利用機関法人 統計数理研究所  
**統計数理研究所**  
The Institute of Statistical Mathematics

### 5.3 調査票

### 5.3.1 通常

多摩地域住民意識調査  
統計学・数理研究部

平成 24 年 11 月

# 多摩地域 住民意識調査

- ・ご回答は、当てはまる数字を○で囲んでください。
- ・ご記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒で  
**2月20日**までにご返送ください。

はじめに現在お住まいの市町村との関わりについておうかがいします

問1 あなたは、現在お住まいの市町村に住んで何年くらいになりますか？（〇は一つ）

- 1 5年未満
- 2 5年以上 10年未満
- 3 10年以上 20年未満
- 4 20年以上

問2 あなたは、現在お住まいの市町村にこれから住み続けたいと思えますか？（〇は一つ）

- 1 住み続けたい
- 2できれば住み続けたい
- 3できれば他の市町村に移りたい
- 4 他の市町村に移りたい
- 5 その他

問3 あなたが住まいの地域は、近隣地域と比べ、あなたが以下のことから当てはまりますか、それとも当てはまりませんか？（〇はそれぞれ一つずつ）

自然が多い	… 1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5	物価が高い	… 1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5
交通の便が良い	… 1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5	治安が良い	… 1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5
騒音が少ない	… 1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5	緑地施設が充実している	… 1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5
自然環境の不安が少ない	… 1 …… 2 …… 3 …… 4 …… 5		

次にあなたご自身の満足感についておうかがいします

問4 あなたは、自分の暮らし向きに満足していますか、それとも、不満がありますか？（〇は一つ）

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 やや不満
- 4 不満
- 5 その他

問5 あなたは、「社会」に対して満足していますか、それとも、不満がありますか？（〇は一つ）

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 やや不満
- 4 不満
- 5 その他

問6 では、「仕事や職場」についてはどうですか？（〇は一つ）

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 やや不満
- 4 不満
- 5 その他

問7 では、「家庭」についてはどうですか？（〇は一つ）

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 やや不満
- 4 不満
- 5 その他

問8 では、「余暇（レジャー）の過ごし方」についてはどうですか？（〇は一つ）

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 やや不満
- 4 不満
- 5 その他

問9 では、「自分の健康状態」についてはどうですか？（〇は一つ）

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 やや不満
- 4 不満
- 5 その他

問10 では、「自分の生活全体」についてはどうですか？（〇は一つ）

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 やや不満
- 4 不満
- 5 その他

問12

あなたは、ここ 1 ヶ月の間につきぎにあげるものに悩みましたか？ (○は一つずつ)

悩んだこと		悩んだことなし		その他
頭痛、偏頭痛	..... 1 .....	..... 2 .....	..... 2 .....	3
腰の痛み	..... 1 .....	..... 2 .....	..... 2 .....	3
いらいら	..... 1 .....	..... 2 .....	..... 2 .....	3
ゆううつになる	..... 1 .....	..... 2 .....	..... 2 .....	3
気がふさぐ	..... 1 .....	..... 2 .....	..... 2 .....	3
不眠症	..... 1 .....	..... 2 .....	..... 2 .....	3

問13

あなたの生活水準は、この 10 年間でどう変りましたか？ (○は一つ)

1	よくなった	
2	ややよくなった	
3	変わらない	
4	ややわるくなった	
5	わるくなった	6 その他

問14

ここに仕事について、ふだん話題になることがあります。あなたは、どれに 1 番関心がありますか？ (○は一つ)

1	かなりよい給料がもらえること	
2	健康や失業の恐れがない仕事	
3	気の合った人たちと働くこと	
4	やりとげたという感じがもてる仕事	
5	その他	

問15

かりに現在の日本の社会全体を、この表にかりてあるように 5 つの層に分けるとすれば、お宅は、このどれに入ると思いますか？ (○は一つ)

1	上	
2	中の上	
3	中の中	
4	中の下	
5	下	6 その他

問16

一般的に言って、今の日本の社会は公平だと思えますか。あなたの気持は、つぎのうちのどれに近いですか？ (○は一つ)

1	公平だ	
2	だいたい公平だ	
3	あまり公平でない	
4	公平でない	5 その他

問11-1

まず、「重い病気」の不安は、どの程度でしょうか？ (○は一つ)

1	非常に感じる	
2	かなり感じる	
3	少しは感じる	
4	まったく感じない	5 その他

問11-2

では、「街での暴力」については、どの程度でしょうか？ (○は一つ)

1	非常に感じる	
2	かなり感じる	
3	少しは感じる	
4	まったく感じない	5 その他

問11-3

では、「交通事故」については、どうでしょうか？ (○は一つ)

1	非常に感じる	
2	かなり感じる	
3	少しは感じる	
4	まったく感じない	5 その他

問11-4

では、「失業」については、どうでしょうか？ (○は一つ)

1	非常に感じる	
2	かなり感じる	
3	少しは感じる	
4	まったく感じない	5 その他

問11-5

では、「原子力施設の事故」については、どうでしょうか？ (○は一つ)

1	非常に感じる	
2	かなり感じる	
3	少しは感じる	
4	まったく感じない	5 その他

問11-6

では、「最近の生活の中での経済面の不安」については、どうでしょうか？ (○は一つ)

1	非常に感じる	
2	かなり感じる	
3	少しは感じる	
4	まったく感じない	5 その他

問17

これから先、人間の健康の面はよくなってゆくと思えますか、わるくなると思えますか？ (○は一つ)

1	よくなる	
2	わるくなる	
3	変わらない	4 その他

問18

では、心のやすらかさは、ますます思いますが、へると思えますか？ (○は一つ)

1	ます	
2	へる	
3	変わらない	4 その他

問19

人間の自由は、ふえると思えますか、へると思えますか？ (○は一つ)

1	ふえる	
2	へる	
3	変わらない	4 その他

問20

ひとびとの生活は、豊かになると思えますか、貧しくなると思えますか？ (○は一つ)

1	豊かに	
2	貧しく	
3	変わらない	4 その他

問21

ひとびとは幸福になると思いますが、不幸になると思えますか？ (○は一つ)

1	幸福に	
2	不幸に	
3	変わらない	4 その他

問22

人のくらし方には、いろいろあるでしょうが、つぎにあげるもののうちで、どれが一番、あなた自身の気持ちに近いものですか？ (○は一つ)

1	一生けんめい働き、金持ちになること	
2	まじめに勉強して、名をあげる	
3	金や名誉を考えずに、自分の趣味にあったくらし方をすること	
4	その日その日を、のんきにクヨクヨしないでくらし	
5	世の中の正しくないことを押しのけて、どこまでも清く正しくくらすこと	
6	自分の一身のことを考えずに、社会のためにすべてを捧げてくらすこと	
7	その他	

問23

2人の人が、つぎのような意見をのべました。あなたは、どちらの意見に賛成ですか？ (○は一つ)

1	人間として生きてきたからには、自分がしあわせにくらすことが第一だ	
2	人間として生きてきたからには、なにか小さなことでも、世の中のためになることをしたい	
3	その他	

問23-1

それでは世間では、どちらの意見に賛成する人の方が多いと思えますか？ (○は一つ)

1	「人間として生きてきたからには、自分がしあわせにくらすことが第一だ」という人の方が多い	
2	「人間として生きてきたからには、なにか小さなことでも、世の中のためになることをしたい」という人の方が多い	
3	その他	

問24

あなたは、つぎの2つの暮らしのうち、どちらに賛成ですか？ (○は一つ)

1	人のためにはならなくても、自分の好きなことをしたい	
2	自分の好きなことかどうかはともかく、人のためになることをしたい	
3	その他	

問24-1

それでは世間では、どちらの意見に賛成する人の方が多いと思えますか？ (○は一つ)

1	「人のためにはならなくても、自分の好きなことをしたい」という人の方が多い	
2	「自分の好きなことかどうかはともかく、人のためになることをしたい」という人の方が多い	
3	その他	

問25

他人は、スキがあれば、あなたを利用しようとしていると思えますか、それとも、そんなことはないと思えますか？ (○は一つ)

1	利用しようとしていると思う	
2	そんなことはないと思う	
3	その他	

問26

たいていの人は信頼できると思いますが、それとも、用心するにこしたことはないと思えますか？ (○は一つ)

1	信頼できると思う	
2	用心するにこしたことはないと思う	
3	その他	

裏へ続きます

93





問27 たいていの人は、他人の役にたとうとしてい  
ると思いますが、それとも、自分のことだけ  
に気をくばっていると思いますか？（○は  
一つ）

- 1 他人の役にたとうとしている
- 2 自分のことだけに気をくばっている
- 3 その他

最後にあなたご自身のことについておうかがいします

問28 あなたの性別は？（○は一つ）

- 1 男性
- 2 女性

問29 あなたの年齢は？（○は一つ）

- 1 20代
- 4 50代
- 2 30代
- 5 60代
- 3 40代
- 6 70代

問30 あなたが、最後にいらっしゃった学校はなん  
ですか？（○は一つ）

- 1 小学校 [学歴なしを含む]
- 2 新制中学 [旧制高等小学]
- 3 新制高校 [旧制中学校 (中級、工 (商) 科校 (専) 校)]
- 4 大学、短大、高専 [旧制高等学校、工 (商) 科専門、高専 I (商) 科]

問31 では、あなたのお仕事の種類は、つぎのどれ  
に当たりますか？（○は一つ）

- 1 農林水産業
- 2 自営の商工業
- 3 専門、自由業 (教員、医者など)
- 4 管理職 (課長以上)
- 5 事務系の勤め人 (ホワイトカラー)
- 6 作業系の勤め人 (ブルーカラー)
- 7 主婦 (専業主婦)
- 8 学生、無職
- 9 その他

問32 あなたは結婚していらっしゃいますか？ つ  
ぎのどれに当たりますか？（○は一つ）

- 1 未婚
- 2 死別
- 3 離別
- 4 既婚
- 5 その他

問33 あなたのお住まいは、一戸建、長屋建、共同  
住宅のどれに当たりますか？（○は一つ）

- 1 一戸建
- 2 長屋建 (長屋やテラスハウスのように、住戸の扉を共通にして二つ以上の住戸を  
棟に建てたもので、それぞれが独立した出入りがあるもの)
- 3 共同住宅 (アパートやマンションのように、1棟の建物の中二つ以上の住戸  
があり、廊下や階段を共通にして1戸、住戸を建てたもの)

問34 あなたの世帯には、全部で何人の方が住んで  
いらっしゃいますか？（○は一つ）

(世帯に3ヶ月以上にわたって住んでいるか、住むことになっ  
ている人の数、単身の住み込みの雇いも含む、間借りや下宿  
している単身者は、一人世帯としてください。)

- 1 1人
- 4 4人
- 2 2人
- 5 5人
- 3 3人
- 6 6人以上

問35 今回調査にご協力いただいた理由はどういっ  
たことでしょうか？（○は一つ）

- 1 役に立ちたいと思ったから
- 2 内容が面白そうだと思ったから
- 3 公的な研究機関が行う調査だから
- 4 今までに、こういう調査に協力したことがほとんどなかったから
- 5 特に断る理由もなかったから
- 6 その他

問36 仮にこういった調査がもう一度あるとした  
ら、あなたはどうしますか？（○は一つ）

- 1 必ず答えるようにしたい
- 2 なるべく答えるようにしたい
- 3 あまり答えたくない
- 4 答えたくない
- 5 その他

問37 この調査票へのご記入日時は？

( ) 月 ( ) 日 午前・午後 ( ) 時頃

どちらかを○で記入してください

問38 ご記入いただくのにかかった時間は？

( ) 分 ( ) 秒

最後に、この調査について何かご意見がございま  
したら、ぜひお聞かせください。

ご協力いただき、ありがとうございます。



# TAMA-Area Residents Survey

— Mail Survey in Tachikawa and Kodaira (2012) —

Takahiro Tsuchiya

February, 2013

The Institute of Statistical Mathematics  
Research Organization of Information and Systems

10-3 Midori-cho, Tachikawa  
Tokyo 190-8562, Japan